

指定管理者制度導入施設の 管理運営に係る評価票

評価対象年度：平成30年度

栗 原 市

平成30年度指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票 施設一覧

No.	施設名称	施設所在地	指定管理者	指定管理料	担当部課	市の総合評価	ページ
1	くりはら交流プラザ	志波姫新熊谷279番地2	くりはら振興株式会社	有	企画部市民協働課	B	1 ~ 3
2	栗原市市民活動支援センター	築館伊豆二丁目6番1号	特定非営利活動法人 Azuma-re	有	企画部市民協働課	A	4 ~ 6
3	栗原市築館高齢者福祉センター	築館薬師三丁目6番1号	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	7 ~ 9
4	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設	栗駒八幡西沢10番地1	公益社団法人 栗原市シルバー人材センター	有	市民生活部社会福祉課	S	10 ~ 12
5	栗原市一迫老人福祉センター	一迫真坂字高橋20番地1	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	有	市民生活部社会福祉課	A	13 ~ 15
6	栗原市鶯沢老人福祉センター	鶯沢南郷下久保21番地1	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	16 ~ 18
7	栗原市瀬峰ふれあいセンター	瀬峰下田地内	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会	有	市民生活部社会福祉課	B	19 ~ 21
8	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター	栗駒岩ヶ崎上小路136番地	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	22 ~ 24
9	栗原市栗駒老人憩いの家	栗駒岩ヶ崎上小路136番地	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	25 ~ 27
10	栗原市志波姫老人憩いの家(万年青荘)	志波姫沼崎原83番地1	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	28 ~ 30
11	栗原市築館デイサービスセンター	築館字下宮野館108番地	社会福祉法人迫川会	無	市民生活部社会福祉課	S	31 ~ 33
12	栗原市若柳デイサービスセンター	若柳武鎗字藤貫沢85番地	社会福祉法人豊明会	無	市民生活部社会福祉課	A	34 ~ 36
13	栗原市栗駒デイサービスセンター	栗駒岩ヶ崎三島255番地	社会福祉法人栗駒峰寿会	無	市民生活部社会福祉課	A	37 ~ 39
14	栗原市高清水デイサービスセンター	高清水字東館34番地	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	A	40 ~ 42
15	栗原市瀬峰デイサービスセンター	瀬峰長者原37番地2	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	S	43 ~ 45
16	栗原市鶯沢デイサービスセンター	鶯沢南郷下久保26番地3	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	A	46 ~ 48
17	栗原市金成デイサービスセンター	金成沢辺町沖200番地	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	A	49 ~ 51
18	栗原市志波姫デイサービスセンター	志波姫北郷大門86番地	社会福祉法人千葉福祉会	無	市民生活部社会福祉課	S	52 ~ 54
19	栗原市一迫高齢者生活福祉センター(やすらぎセンター)	一迫真坂字高橋20番地1	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	55 ~ 60
20	栗原市花山高齢者生活福祉センター(湖畔の里)	花山字本沢百目木18番地1	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	61 ~ 66
21	くりはら斎苑	築館字荒田沢41番地	グリーン観光バス株式会社	有	市民生活部環境課	A	67 ~ 69
22	栗原市栗駒農林水産物直売所	栗駒文字鍛冶屋103番地	文字地域活性化推進協議会	無	農林振興部農業政策課	A	70 ~ 72
23	栗原市花山農山村交流センター	花山字本沢北ノ前133番地	花山地域開発株式会社	有	農林振興部農業政策課	A	73 ~ 75
24	栗原市若柳特産物直売センター	若柳字川北塚ノ根27番地1	栗原市若柳地区農産物直売所 くりでん出荷組合	無	農林振興部農業政策課	S	76 ~ 78
25	栗原市瀬峰特産物直売センター	瀬峰下田185番地1	瀬峰旬の市会	無	農林振興部農業政策課	A	79 ~ 81
26	栗原市あやめの里	一迫真坂字清水田川4番地1	栗っこ農業協同組合	無	農林振興部農業政策課	A	82 ~ 84
27	栗原市湖畔のみせ旬彩	花山字本沢合道46番地5	株式会社花山サンゼット	無	農林振興部農業政策課	C	85 ~ 87
28	栗原市金成農村環境改善センター	金成沢辺町沖200番地1	栗っこ農業協同組合	無	農林振興部農業政策課	A	88 ~ 90
29	栗原市高原創造センター	栗駒沼倉耕英東45番地	栗駒山麓利用組合	無	農林振興部農業政策課	A	91 ~ 93
30	栗原市一迫地区活性化センター	一迫真坂字高橋20番地1	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	有	農林振興部農業政策課	A	94 ~ 96
31	栗原市栗駒特産物直売センター	栗駒岩ヶ崎上小路150番地7	栗駒鶯沢物産等販売施設 利用組合	有	商工観光部産業戦略課	A	97 ~ 99
32	栗原市みちのく風土館	栗駒岩ヶ崎上町裏12番地1	栗駒商業振興協同組合	有	商工観光部産業戦略課	A	100 ~ 102
33	若柳ふるさとの森	若柳武鎗字磯田沢154番地	ふるさとの森振興協会	有	商工観光部田園観光課	A	103 ~ 105

平成30年度指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票 施設一覧

No.	施設名称	施設所在地	指定管理者	指定管理料	担当部課	市の総合評価	ページ
34	栗原市ハイルザーム栗駒	栗駒沼倉耕英東50番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	A	106 ~ 108
35	栗原市栗駒コテージ	栗駒沼倉耕英東49番地	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	A	109 ~ 111
36	栗原市金成温泉金成延年閣	金成三沢32番地	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	A	112 ~ 114
37	栗原市花山温泉温湯山荘	花山字本沢温湯15番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	A	115 ~ 117
38	栗原市花山青少年旅行村	花山字本沢稲干場2番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	A	118 ~ 120
39	栗原市フロントピア交流館	築館字横須賀養田18番地	内沼観光物産協議会	有	商工観光部田園観光課	A	121 ~ 123
40	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館	築館字横須賀養田20番地1	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	有	商工観光部田園観光課	A	124 ~ 126
41	若柳川北交流広場管理棟	若柳字川北中町1番地	栗原市若柳中町自治会	無	建設部都市計画課	A	127 ~ 129
42	栗原市築館B&G海洋センター体育館	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	130 ~ 132
43	栗原市築館体育センター	築館高田二丁目8番12号	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	133 ~ 135
44	栗原市築館野球場	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	136 ~ 138
45	栗原市築館陸上競技場	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	139 ~ 141
46	栗原市築館B&G海洋センタープール	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	142 ~ 144
47	栗原市築館多目的競技場	築館高田二丁目8番12号	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	145 ~ 147
48	栗原市若柳総合体育館	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	148 ~ 150
49	栗原市若柳野球場	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	151 ~ 153
50	栗原市若柳総合体育館弓道場	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	154 ~ 156
51	栗原市若柳総合体育館トレーニングルーム	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市体育協会	有	教育部社会教育課	A	157 ~ 159
52	栗原市栗駒総合体育館	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	160 ~ 162
53	栗原市栗駒野球場	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	163 ~ 165
54	サン・スポーツランド栗駒	栗駒岩ヶ崎裏山211番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	166 ~ 168
55	栗原市栗駒テニスコート	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	169 ~ 171
56	栗原市栗駒プール	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	172 ~ 174
57	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	175 ~ 177
58	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場	一迫字長崎川台53番地5	協業組合アクアテック栗原	有	教育部社会教育課	A	178 ~ 180
59	栗原市志波姫体育センター	志波姫沼崎南沖447番地	しわひめスポーツクラブ	有	教育部社会教育課	A	181 ~ 183
60	栗原市文字郷土文化保存伝習館	栗駒文字角ヶ崎67番地1	一和会	有	教育部社会教育課	B	184 ~ 186
61	栗原市伊豆沼交流センター	若柳字上畑岡鶴経沢61番地1	協業組合アクアテック栗原	有	教育部社会教育課	A	187 ~ 189
62	栗原市金田公民館(栗原市一迫農村環境改善センター)	一迫字川口中野30番地	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	有	教育部社会教育課	A	190 ~ 192
63	栗原市長崎公民館	一迫字上中島39番地1	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	有	教育部社会教育課	A	193 ~ 195
64	栗原市姫松公民館(一迫農村婦人の家)	一迫北沢十文字62番地5	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	有	教育部社会教育課	A	196 ~ 198
65	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡	花山字本沢温湯地内	株式会社ゆめぐり	有	教育部文化財保護課	A	199 ~ 201
66	栗原市千葉周作ゆかりの家	花山字草木沢箕ノ口地内	有限会社花山産業	有	教育部文化財保護課	B	202 ~ 204

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	くりはら交流プラザ
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	くりはら交流プラザ				
施設所在地	宮城県栗原市志波姫新熊谷279番地2				
設置年月	平成11年5月	設置根拠条例	栗原市くりはら交流プラザ条例		
設置目的	市民の生活文化の向上及び健康福祉の増進に寄与することを目的とする。				
施設概要	面積	延床面積 8,497.05 m ² 、敷地面積 12,837.65 m ²			
	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)			
	施設内容	観光物産・アクアエリア(プール、サウナ、浴室、トレーニングルーム他)、コンベンションホール、会議室、多目的研修室、展望レストラン、ホテル、食堂、事務室、トイレ			
休館日	(本館)毎月第3水曜日(アクアは16:00から)(別館)無し ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
開館時間	午前10時00分 ~ 午後9時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ			
	設定金額	区分	単位	利用料金の上限額	備考
		アクアエリア	1回につき	1,540円	1 日曜日、土曜日及び祝日の利用は、利用料金の上限額に100分の130を乗じて得た額を上限額とする。 2 冷暖房を使用する場合は、利用料金の上限額に100分の120を乗じて得た額を上限額とする。 3 営利を目的として利用する場合は、利用料金の上限額に5を乗じて得た額を上限額とする。 エキストラベッドの追加については、1台当たり4,110円とする。
		コンベンションホール	1時間につき	41,140円	
		会議室1	1時間につき	5,140円	
		会議室2			
		会議室3			
		多目的研修室1	1時間につき	1,230円	
		多目的研修室2	1時間につき	1,540円	
		多目的研修室3	1時間につき	5,140円	
多目的研修室4		1時間につき	17,480円		
客室(シングル)	1泊につき	7,200円			
客室(ツイン)	1泊につき	11,310円			
客室(スペシャルツイン)	1泊につき	18,450円			
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(上記のほか備品あり)					

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	くりはら振興株式会社		
	事務所所在地	宮城県栗原市志波姫新熊谷279番地2		
指定の期間	平成29年4月1日~平成32年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	40,915,580円(3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年5月~平成18年3月	管理委託	くりはら振興株式会社	
平成18年4月~平成29年3月	指定管理	くりはら振興株式会社	H21.24更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
		評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)		
開館日数	364日	364日	364日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	—	140,728人	118,957人	—	84.5%
利用料金収入	294,758,500円	262,107,213円	254,702,597円	86.4%	97.2%
主な増減要因(前年比)					

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
季節ごとに2回開催	レディースディナー	季節の食材を味わうコース料理(女性限定)	一般女性	22人
平成30年5月25日	一ノ蔵と日本料理を楽しむ会	(株)一ノ蔵の日本酒とエポカ自慢の日本料理の提供	一般	49人
平成30年8月25日～27日	くりはら陶芸展	市内窯元の陶芸品の展示販売	一般	1,000人
平成30年7月19日～20日	駅前ビアホール	生ビール飲み放題とおつまみのセット イベント	一般	54人
平成30年8月3日～4日	ビール祭り	ビールに合うお料理と飲物すべて飲み放題のイベント	一般	195人
平成30年10月19日	栗原・登米の地酒を楽しむ会	栗原・登米の蔵元の13種の日本酒飲み比べと日本酒に合う料理	一般	121人
平成30年11月22日	エポカ21感謝祭	ボジョレーヌーヴォー解禁に合わせたイベント 飲み放題	一般	77人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>創業20年を経過し、空調機器類をはじめ経年劣化による修繕が増加傾向にあります。特に、耐用年数を超えた冷暖房の室外機の故障、お風呂・プール等のポンプ及び配管等は、毎年のように故障し修繕を行っています。このため、巡回や日常点検による故障個所の早期発見により、被害拡大の防止に努めてまいります。</p> <p>また、アクアエリア内のトレーニング機器が、経年劣化により使用できない機器もあり、お客様にご不便をお掛けしている状況です。電気料金や上下水道料金等が経営の圧迫要因であることから、宴会場や、アクア施設内の照明器具を地球環境にやさしいLED化にし、シャワーヘッドなど、水道使用量節約型器具への改善が必要であります。</p>	<p>総合評価でも触れているが、基本的な意識として、単に既存設備を更新するのではなく、コスト意識をしっかりとった管理運営が必要と考える。</p> <p>また、今後は管理に留まらず、創意工夫を交えた運営が必要になってくると考える。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
社員研修会、懇親会をご利用のお客様より どちらの会場も雰囲気、使い勝手が良くまた、料理も大変美味しく、充実した社員交流となりました。	継続してご利用いただけるよう、丁寧な対応を心掛けてまいります。
栗原市医師会様より 清流の間に備え付けの200インチスクリーンが大きくて見やすく、先生方が気に入っているの、今年も年度内に研修会の予約をしたい。	3月の予約を希望されていましたが、改修工事で休業のため、日程を調整し、リニューアル後の4月に変更して予約をいただきました。
B&Jキッチンで毎月開催される味覚コースは、味、ボリューム、金額ともに満足しています。	ディナータイムのおすすめメニューとして、提供しております。特に40～50代の女性のお客様に好評をいただいております。
B&Jキッチン、窓際の席に案内していただき新幹線が見えて食事時間を楽しく過ごすことができました。	お客様への席案内は、一番気遣いして対応しております。
毎年、スポーツ合宿でホテルをご利用いただいている高校生の方々より 美味しいごはん、清潔な部屋を提供していただき、気持ちよく宿泊できました。	今後も清潔感や真心を込めた、丁寧な対応を心掛けてまいります。
小学生のスポーツ団体ご利用の方より 朝食を早めに用意していただきありがとうございました。	朝食は、通常7:00からの提供ですが、ご要望に合わせて6:30から提供いたしました。 お客様の要望には、可能な範囲内で対応させていただきます。
駅前のホテルで便利。大浴場も無料で利用でき、朝食もとても美味しかった。また、利用させていただきます。	館内のご案内とともに、宿泊者様限定のお得な晩酌セットのご案内も行っております。
アクアエリアのジャグジープール故障の際、ほかの部分も故障することがないようにしてほしい。	他のアトラクションの機器にも同様の不具合がみられ報告したところ、機器の交換を栗原市より即、対応していただきました。
アクアエリアの水中運動教室に参加し、水中運動を数回受講し、歩けるようになった。	水中での正しい歩行運動を指導しております。繰り返しご利用いただくよう、お客様の進度にあわせ内容を変えながら取り組んでまいります。
エポカの観光物産館には、栗原の地場産品が各種揃っているので、地元の人気商品が欲しいときは、いつも利用している。	お客様のニーズにお応えできる商品を揃えてまいります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	B	今後、体制を強化し管理運営に努める。	B	意識改革が必要と考える。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	C	危険物取扱者がいないため、育成し配置する。昨年、取得した者が退社。	C	社員の資格取得の推進と教育、配置計画について指導する。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	2月に講師を招き全従業員を対象にマナーアップ講座を受講。また、料飲・調理部門では、他施設への研修を行いサービス向上に活かしている。	B	定期的に研修会等へ参加し、更なるスキルアップを要望する。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	7月と11月に消防訓練を行ない、併せて、消火器を使用した緊急時の対応訓練も行った。	B	訓練のみならず、日々の環境整備についても要望する。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	各課業務日誌、営業課においては個々の営業日誌を作成、決裁を得ている。	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	B	行っているが、私物のパソコンを使用している者もいる。最重要情報については、会社のパソコンで管理を行っている。	B	セキュリティ対策や個人情報の取り扱いについて、研修等を行うとともに、私物利用の削減を要望する。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	遂行している。	B	報告書等の適切な提出を要望する。	
(2) 施設管理の状況	B	施設管理の強化が課題である。	B	意識改革が必要と考える。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	B	定期的な清掃を専門業者に委託し環境を整えている。定められた点検を行っているが、突発的な故障も多い。	B	これまで以上に丁寧な利用を求める。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	早めの修繕を心がけ、行なっている。経年劣化による修理修繕が多発している。	B	突発対応ではなく、計画修繕を要望する。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門的点検については、業者に委託し行なっている。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	接客のレベルアップを図る。	B	意識改革が必要と考える。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	当社従業員による、インターネットの更新を行い、ホームページ、ブログ等、情報発信をしている。	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	お客様からの意見には迅速に対応し、行っている。また、プラン作成等にも反映させている。	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	苦情には即、対応を心掛け行った。現在は、大きな苦情はない。	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	1階エントランスにテーブルと椅子を配置し、休業期間中、お客様の休憩や食事提供スペースに活用した。	B	休業対応は一過性のため、新たな取り組みを求める。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	アクアエリア内のトレーニング機器について、台数増設とグレードアップの要望が多い。（設立当初ランニングマシン台数：8台、現在4台。）	B	単なる既存設備の更新に留まらず、創意工夫を要望する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	一部従業員に丁寧さに欠ける対応があり、ご指摘があった。これまで以上に、指導の徹底を行なう。	B	社員教育の徹底を要望する。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	いかにして収入増を図るかが課題	B	収入増の要因分析を行うこと。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	11月末決算で利益計上することができ、集客力のアップや、人件費をはじめとする諸経費の削減等により、最終的に利益を上積みすることができました。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	改修工事期間中もアクアエリアと観光物産館は通常営業し、観光物産館では、喫茶コーナーを拡大し、食事の提供を行った。	B	休業対応は一過性のため、新たな取り組みを求める。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	コスト管理の徹底や人件費、水道光熱費の削減を行い、経費削減に努めた。	B	ランニングコスト等を意識した、改修・更新を求める。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	全て適正に、経理処理を行っている。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 平成30年度は、冠婚葬祭や各種イベント、スポーツ関連団体の利用によるホテル部門の利用率アップなどにより、11月末決算で利益計上することができました。また、栗原市による別館ホテル棟の全面改修工事と本館の一部改修工事により、12月から3月までの4ヶ月間、ホテル部門及びコンベンション部門は休業となりましたが、通常営業したアクアエリア部門と観光物産館部門による集客力のアップや、人件費をはじめとする諸経費の削減、コスト管理の徹底により、利益を上積みすることができました。	A	<施設所管課の所見> 今後に繋がるよう詳細な分析を行い、営業活動に反映させることが必要と考える。 また、修繕・改修・更新などを行なう際、単に既存設備の交換に留まらず、使用頻度や必要規格等を十分考慮し、常にコスト意識を持って対応してもらいたい。 さらに、提出物等の期限厳守を徹底するよう求める。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市市民活動支援センター
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市市民活動支援センター		
施設所在地	栗原市築館伊豆二丁目6番1号(築館総合支所2階)		
設置年月	平成21年1月	設置根拠条例	栗原市市民活動支援センター条例
設置目的	市内で自主的な社会に貢献する活動を行い、かつ、当該活動に伴い利益を得た場合にその利益の分配を目的としない活動を支援し、その活動の拠点を提供する。		
施設概要	面積	延床面積 1,001.56㎡、敷地面積10,966.22㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内内容) 貸事務室、多目的室、大会議室、中会議室、小会議室、管理室、印刷室、給湯室、倉庫、キッズルーム、交流サロン、ミーティングスペース、貸ロッカー、エレベーター	
	休館日	休館日:休館日:毎週日曜日、12月29日から翌1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (試行的運用)	
開館時間	午前8時30分 ~ 午後9時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (試行的運用)		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	<利用料> ・貸事務所 1室1月3,080円、1室1日100円 ・多目的室 1時間につき300円 ・大会議室 1時間につき200円(中会議室と小会議室を同時に利用する場合) ・中会議室 1時間につき100円 ・小会議室 1時間につき100円 ・ロッカー大 1月につき300円、ロッカー中 1月につき200円 ・ロッカー小 1月につき100円 ・複写機 白黒複写1枚につき10円、多色刷り複写1枚につき50円 ・印刷機 1製版につき500枚あたり100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人Azuma-re		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆二丁目5-39 ビジネスホテル志ばたや内		
指定の期間	平成29年4月1日~平成34年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	40,750,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成21年1月 ~ 平成22年3月	直営		
平成22年4月 ~ 平成26年3月	管理委託	特定非営利活動法人Azuma-re	
平成26年4月 ~ 平成29年3月	指定管理	特定非営利活動法人Azuma-re	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(29年度)	評価対象年度(30年度)		
開館日数	307日	308日	308日	100.3%	100.0%
利用者数(延べ人数)		36,892人	40,734人	#DIV/0!	110.4%
利用料金収入	1,300,000円	1,157,640円	1,226,060円	94.3%	105.9%
主な増減要因(前年比)	全体的に利用件数が増加 会議室【+62件(37,570円)】、貸事務室【+月貸約2ヶ月分(6,060円)】、貸ロッカー【+1個人(1,100円)】、コピー機【+42件(7,690円)】、印刷機【+20件(16,000円)】				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年4月～平成31年3月	レターBOXサービス	市民活動支援と施設の利便性を高めるため、団体の連絡先として私書箱(レターBOX)を月200円で利用してもらう	市民活動団体	24
平成30年4月～平成31年3月	FAX送受信サービス	市民活動支援と施設の利便性を高めるため、1枚50円でFAX送受信する	センター利用者	5

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
・トイレ(流れない、水漏れ)や給湯器(お湯が出ない)などの水回りの修繕が増えた。オープンして約10年経つので致し方ないが、部品代や出張費など1件につき2万円近くする出費が痛い。	・大きな破損に繋がらないよう定期的な点検と適切な維持補修をお願いします。また、新たな破損箇所等を発見した場合は、速やかに報告をお願いします。 ・利用者数、利用料金収入ともに、前年より増加しているものの、料金収入については、事業計画に比し、改善を要する状況です。安定的な管理運営に向けての検討をお願いします。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
会議室、印刷機(安くて助かる) ページセッター、紙折り機(無料で使えて便利)	継続対応する
Wi-Fiが使えるようにしてほしい	市と協議し要望を伝えていると話している。
日曜日も開けてほしい	他の曜日と利用状況を比較した結果と、周辺施設との兼ね合いを説明し、変更もあり得ることを伝えている。
キャンセルできる日程を7日前でなく2～3日前位にほしい	アンケート調査より
高校生のマナーが悪い(おしゃべりが多い)	学生たちには「学習」スペースとして利用してもらうよう、声掛けをしている。
趣味または活動での作品を展示するスペース(パネル等)があればいい	ミーティングスペースまたは会議室で利用できること。壁の黒パネル板やつい立て、予備の机を使えると案内してる。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	協定に基づき適切に管理・運営している	A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	管理運営に必要な人員を確保し、運営している。	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	資質向上を図るため、必要な研修等に職員を派遣した。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づく避難訓練や職員の勉強会を実施した。	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管している	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	個人情報保護規程を整備した。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行している	A		
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行っている。	A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	遵守している。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	協定に基づく清掃、保守点検等を行い、適切に管理した。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	施設設備や備品等について、修繕計画を立て対応している。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S	適正に行われた	A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	ワンストップでの対応が可能となり利便性が上がった	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケートを行い利用者の意見を反映させている	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	要望等の内容により、対応可能なものについて改善を行った。	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	掲示スペースや交流スペースのレイアウトの工夫を行った	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	約95%の利用者が満足している	A	今後も利用者満足と利用者数の向上に向けた取り組みに期待します	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切だった。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正に行われた	A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	項目によって多少の誤差はあったが、トータルとしては良かった	B	収支の視点から改善策を検討願います	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	FAX、レターボックス、セミナー参加費で収入増加に努めた	B	収入の増加に向けた取組の充実について、検討願います	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	適切に施設管理を行った	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	NPO会計基準に則り処理されている	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ●年間を通じて、事故なく施設の管理運営ができた。 ●節電・節水を常に心がけたが、対前年比で20%増だった。 ●要望に応え、七夕まつり(日曜開催時)に開館した。	A	<施設所管課の所見> 事業計画に基づいて、おおむね適正に管理運営が行われたと認めます。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市築館高齢者福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館高齢者福祉センター		
施設所在地	栗原市築館薬師三丁目6番1号		
設置年月	昭和55年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概要	面積	延床面積907.41㎡、敷地面積2,371.34㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造 2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 玄関、ホール、会議室 外	
休館日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時 ～ 午後9時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・ホール 1時間300円、・研修室(和室)1時間100円 ・研修室及び会議室 1時間100円、・調理室 1時間100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	16,982,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ～ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ～ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)		
開館日数	303日	303日	303日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	7,260人	7,262人	7,272人	100.2%	100.1%
利用料金収入	202,000円	213,460円	190,310円	94.2%	89.2%
主な増減要因 (前年比)	利用人数は昨年度と同じ推移だったが、冷暖房費がかからない4月から6月にかけての利用が多かった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	B	外部に向けてPRを行うなど、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 外部に向けてPRを行うなど、利用者増加に向けた取り組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設		
施設所在地	栗原市栗駒八幡西沢10番地1		
設置年月	平成8年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概要	面積	延床面積1,468.70㎡、敷地面積7,378.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 健康ホール、和室、調理実習室、屋内ゲートボール場	
休館日	月曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・健康ホール 1時間300円、・和室 1時間100円 ・調理実習室 1時間100円、・屋内ゲートボール場 1時間300円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	公益社団法人 栗原市シルバー人材センター	
	事務所所在地	栗原市若柳字川南戸の西4番地	
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	16,697,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	公益社団法人 栗原市シルバー人材センター	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	公益社団法人 栗原市シルバー人材センター	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	256日	248日	256日	100.0%	103.2%
利用者数(延べ人数)	8,238人	9,054人	8,238人	100.0%	91.0%
利用料金収入	64,000円	86,970円	90,610円	141.6%	104.2%
主な増減要因 (前年比)	利用者の増加はありませんが、平成29年の栗原市長・市議選挙、同じく10月に宮城県知事選があったため、平成30年度は利用者が減りました。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	特に特記すべき事項はありません。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	市役所OBを配置している	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	指定管理業務知識のある人材を配置している。	A	適正であると認めますが、人材育成に関わる研修等への積極的参加を望みます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	年2回通報・消火・避難訓練を行った	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に管理記録等を整備保管している	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	適切に行われている	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定書に基づき遂行している	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	特に特記すべき事項はありません。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	遵守している	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	適切に維持管理している	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	その都度、栗原市と相談し修繕対応を行っている	S	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	専門的な業者に委託している	S	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		S	利用促進への取り組みに期待しております。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速に行っている	S	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	アンケート調査を実施し、意見を把握した	S	適正であると認めます。引き続き利用者ニーズの把握に努めてください。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	苦情はなかった	S	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	—	実施していない	—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	特に苦情などはない	S	適切な対応によるものと認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切である	S	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正に処理されている。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	妥当である	S	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	具体的な取り組みはない	B	利用者促進への取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	光熱費などの縮減を行った	S	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適正に管理されている	S	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・施設敷地内の植栽、除草等環境美化に努めた。また、経年劣化で修理や部品交換が必要な個所は適宜行った。 ・隣接する学校行事の際、駐車場やトイレを開放するなど対応をした。 ・施設利用者協力の元、年2回の避難訓練を実施した。 新たな取組はありませんが、利用者が快適に利用できるような施設(設備)であってほしい。	S	<施設所管課の所見> 特に問題点はなく、適正な管理運営がされています。引き続き、適正な管理運営と利用者等の高評価を維持するとともに、利用者増加に向けてご尽力ください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市一迫老人福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市一迫老人福祉センター		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20-1		
設置年月	昭和59年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る		
施設概要	面積	延床面積669.03㎡、敷地面積9,311.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 健康管理室、生活相談室、教養娯楽室、図書及び会議室、料理実習室、集会室	
休館日	12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時～午後9時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 健康管理室 1時間100円、生活相談室 1時間100円 教養娯楽室 1時間100円、図書及び会議室 1時間100円 料理実習室 1時間100円、集会室 1時間300円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗原市一迫地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市一迫真坂字高橋20-1 栗原市一迫老人福祉センター内		
指定の期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	16,030,000円 (3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成28年3月	直営		
平成28年4月～平成31年3月	指定管理	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	
年月～年月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (年度)	前年度 (年度)	評価対象年度 (年度)		
開館日数	359日	359日	359日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	4,000人	3,500人	3,143人	78.6%	89.8%
利用料金収入	80,000円	84,320円	56,440円	70.6%	66.9%
主な増減要因 (前年比)	前年度と比較して利用団体が15団体減少している。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	従業員・警備員でローテーションを行い、対応している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	行っている。	A	適正であると認めますが、人材育成に関わる研修等への積極的参加を望みます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	行っている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	行っている。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	行っている。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	遵守している。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	行っている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	行っている。	S	修繕においては、市と相談・協議を図っており、適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に点検してもらっている。	S	必要な専門的点検が実施されている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		B	利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている。	S	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	すぐに対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	—		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	得られていた。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	適正である。	A	人件費の増加が見受けられますので、計画的な人員配置を検討してください。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	—		B	利用者が減少しています。利用者促進への取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経費節減の実績を得られた。	A	引き続き、節電対策等、経費縮減への対応に期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に行われている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 利用者の増加を図るため、団体及び各種教室を開催したり舞踊の練習会場として貸し出したりと施設を活用している。	A	<施設所管課の所見> 利用者が減少していますので、利用者の増加へ向けた取り組みを期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市鶯沢老人福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市鶯沢老人福祉センター		
施設所在地	栗原市鶯沢南郷下久保21番地1		
設置年月	平成元年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概要	面積	延床面積807.4㎡、敷地面積3,604.58㎡	
	構造	木造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 栄養指導室、教養娯楽室、相談室、工作室、集会室、運動指導室、図書室 外	
休館日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分 ~ 午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・集会室及び運動指導室 1時間300円、・栄養指導室 1時間100円 ・教養娯楽室 1時間100円、・相談室 外 1時間100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	15,491,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	244日	244日	244日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	2,390人	2,387人	2,817人	117.9%	118.0%
利用料金収入	11,000円	13,220円	16,260円	147.8%	123.0%
主な増減要因 (前年比)	教養娯楽室、集会室の利用者数主に増え、前年度対比430名、利用料5,351円増。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B		B	必要な修繕等は管理者の判断で対応または協議してください。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	適正な経理を行い、運営している。	A	指定管理料の範囲内で、適正に予算執行するよう期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	老朽化に伴う社協負担の修繕があり20万円のマイナスとなった。	B	必要な修繕等は行ったうえで、経費削減に努めてください。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	節水や節電に努めたが、老朽化に伴う社協負担の修繕が発生した。	B	必要な修繕等は行ったうえで、経費削減に努めてください。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っているが、10万円以下の修繕(社協負担)が重なり、収支差額にマイナスが生じた。	B	<施設所管課の所見> 必要な修繕等は管理者の判断でその都度対応または協議してください。また、利用者の増加に伴い、施設管理経費が増加していますので、経費削減に向けた取り組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市瀬峰ふれあいセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市瀬峰ふれあいセンター		
施設 所 在 地	栗原市瀬峰下田地内		
設 置 年 月	平成13年6月	設置根拠条例	栗原市介護予防拠点施設条例
設 置 目 的	高齢者等の介護予防と健康増進のための事業を進めるとともに、地域住民と高齢者が一体となった介護知識と介護方法の普及を図る。		
施設 概 要	面 積	延床面積611.99㎡、敷地面積3,939.43㎡	
	構 造	木造・鉄筋コンクリート造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 研修室、室内ゲートボール場	
休 館 日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後9時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 室内ゲートボール場 1時間300円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市瀬峰下田97番地11		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,240,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	172日	51日	48日	27.9%	94.1%
利用者数(延べ人数)	1,070人	529人	240人	22.4%	45.4%
利 用 料 金 収 入	54,000円	17,630円	35,460円	65.7%	201.1%
主 な 増 減 要 因 (前年比)	ゲートボール離れにより利用者数は減少しているが、1回あたりの利用時間数の増及び冬期間の利用が増となったことに伴い、暖房費収入が増えた事により使用料金収入が増となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	老人クラブ内でローテーションを行い、対応している。	A	老人クラブ内で連携をとっている。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に点検してもらっている。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		B	特に問題ありません。利用促進への取り組みに期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	—		C	利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	すぐに対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	—		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	—		C	利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		B	指定管理者団体の事業等で、積極的に施設利用できるよう期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	適正である。	B	利用者が減少しています。指定管理者団体の事業等で、積極的に施設利用できるよう期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	—		C	利用者が減少しています。指定管理者団体の事業等で、積極的に施設利用できるよう期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経費節減を意識している。	B	修繕執行による経費の増と考えます。引き続き、必要な経費はその都度執行願います。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 利用者の増加を図るため、ゲートボールを通じた健康づくり事業に施設を活用している。	A	<施設所管課の所見> 利用者の減少が目立ちます。指定管理者団体の事業等を通じ積極的な施設利用できるよう検討願います。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター		
施設 所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路136番地		
設 置 年 月	昭和59年2月	設置根拠条例	栗原市老人福祉施設条例
設 置 目 的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設 概 要	面 積	延床面積328.13㎡、敷地面積1,707.93㎡	
	構 造	鉄骨造、一部木造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 保健体育室、創作室、教養室 外	
休 館 日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ~ 午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・保健体育室 1時間300円、・創作室 1時間100円、 ・教養室 1時間100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	4,373,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	2,990人	2,987人	3,157人	105.6%	105.7%
利 用 料 金 収 入	94,000円	115,920円	104,830円	111.5%	90.4%
主 な 増 減 要 因 (前年比)	利用者数について、前年度対比170名増、創作室の利用が多くなり、計画より11,175円増となった。利用料は、1時間あたりの利用料が低い創作室の利用増が影響し、昨年度よりマイナスとなった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されています。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒老人憩いの家
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒老人憩いの家		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路136番地		
設置年月	昭和52年4月	設置根拠条例	栗原市老人福祉施設条例
設置目的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設概要	面積	延床面積236.70㎡、敷地面積1,707.93㎡	
	構造	木造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 集会室、小会議室、研修室 外	
休館日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・集会室 1時間100円、・研修室 1時間100円、・小会議室 1時間100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	5,968,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月～平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月～平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)		
開館日数	308日	308日	309日	100.3%	100.3%
利用者数(延べ人数)	2,112人	2,112人	2,362人	111.8%	111.8%
利用料金収入	30,000円	35,100円	38,310円	127.7%	109.1%
主な増減要因 (前年比)	利用料について、4月～6月の利用が増え、前年度対比250名増、利用料も8,332円増と当初積算より増となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されています。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市志波姫老人憩いの家
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市志波姫老人憩いの家		
施設所在地	栗原市志波姫沼崎原83番地1		
設置年月	昭和54年3月	設置根拠条例	栗原市老人福祉施設条例
設置目的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設概要	面積	延床面積263.67㎡、敷地面積1,684.80㎡	
	構造	木造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 集会室、娯楽室 外	
休館日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時 ～ 午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・集会室 1時間100円、・娯楽室 1時間100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,027,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ～ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ～ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)		
開館日数	245日	244日	245日	100.0%	100.4%
利用者数(延べ人数)	1,700人	1,694人	2,034人	119.6%	120.1%
利用料金収入	9,000円	9,890円	12,190円	135.4%	123.3%
主な増減要因 (前年比)	利用者数について、前年度対比340名増、利用料も当初積算より2,300円増となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。利用促進の観点から施設PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されています。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市築館デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市築館字下宮野館108番地		
設置年月	平成4年7月	設置根拠条例	栗原市築館デイサービスセンター
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積321.86㎡、敷地面積6,350.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂機能訓練室、静養質(和室)、事務室、ホール、男子便所、女子便所、脱衣室、一般浴室、特殊浴室	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 迫川会	
	事務所所在地	栗原市築館字下宮野館108番地	
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月～平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 迫川会	
平成18年 9月～平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 迫川会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)		
開館日数	310日	310日	308日	99.4%	99.4%
利用者数(延べ人数)	6,541人	6,354人	6,220人	95.1%	97.9%
利用料金収入	59,421,000円	58,931,390円	56,108,430円	94.4%	95.2%
主な増減要因 (前年比)	介護報酬の引き下げと利用者が減少したことにより減収となりました。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	適正な管理運営に努めています。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	関係条例で定められた以上の人員・有資格者を配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修参加のほか、職員勉強会を開催し職員の質の向上に努めた。	S	外部研修の復命及び周知、内部勉強会を実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	年2回消防訓練のほか、日常的に環境整備を行っている。	S	年2回の避難訓練、避難マニュアルを整備しており、適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	業務日誌、ケース記録を整備し、日々の状況を記録している。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	ケース記録等は施錠できる書庫に保管。個人情報保護規定は作成済み。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令を遵守し、市との協力に基づく管理・運営を行った。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適正な管理運営に努めました。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	施設は協定の範囲で会館。利用料金は関係法令に基づき設定している。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	日常的に環境美化に勤めているほか、定期的に保守点検を行っている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	設備備品は、協定どおり当法人で対応している。	S	備品台帳を整備しており、適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	消防法等、関係法廷に基づき設備点検を実施している。	S	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S	利用者の満足度が上がるよう努力しました。	S	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	希望者には即利用可能な体制を取り、HP等を活用して広報している。	S	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	アンケートの評価は概ね良好であった。改善点として食事メニューを知らせてもらいたいとの要望有り対応する。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	利用者や家族から苦情が3件あったが、即時にお詫びと十分な説明を行い解決している。改善すべき点については職員を指導し再発防止に努めた。	S	適正であると認めます。引き続き苦情対応及び安全管理に関する取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	職員の配置上、加算には至らないが機能訓練を充実し実施継続中。結果利用者からも好評である。	S	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケート実施。ほぼ満足意見が記載されていた。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	法人ユニホーム着用、特に相談、苦情はない。汚れ等は職員指導に努めている。	S	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	利用者の増加をめざし、収支を意識した運営に努めました。	S	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	計画との比率比4.9%減。	A	収入の減少が見られますが、収支の改善が認められます。引き続き利用者の増加に期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	平成30年度は、空調・配管工事を行い、利用者に快適に過ごしていただく。	S	適正であると認めます。引き続き利用者の増加に期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	配管工事を行なったことにより、漏水を改善し節水に繋がった。	A	適正であると認めます。利用者の増加による影響も考えられます。引き続き経費縮減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	専用講座・帳簿を備えているほか、会計事務所に経理を委託している。	S	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>平成30年度は、前年度のアンケート結果等も参考にしながらサービスの向上や設備の改善に努めたが、残念ながら前年に比べて利用者数2.1%減となった。温泉効果を付けたお風呂の提供を含め、機能訓練の充実、更にサービス向上に努めつつ特色のあるデイサービスセンターを目指すほか、法人全体のPRIに努めて利用者の増加を図っていくこととしている。空調、配管工事を行なうことにより、節電・節水等経費節減に努めました。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>利用者の減少は見られましたが、施設の改修に伴い経費の節減に見込めるようになりました。引き続き、特色のあるデイサービスセンターを目指し、サービスの向上や施設のPRをしながら、利用者増へ繋げられるよう期待します。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	若柳デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	若柳デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市若柳武鎗字藤貫沢85		
設置年月	平成3年5月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積434.97㎡、敷地面積2,347.87㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 玄関、風除室、事務所、食品庫、厨房、食堂兼機能訓練室、特別浴室、浴室、介護室、休憩室、便所、相談室兼会議室、機械室。	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 豊明会		
	事務所所在地	栗原市若柳武鎗字藤貫沢85		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 豊明会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 豊明会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)	評価対象年度(平成30年度)		
開館日数	308日	309日	308日	100.0%	99.7%
利用者数(延べ人数)	1,623人	2,180人	1,623人	100.0%	74.4%
利用料金収入	4,861,000円	3,207,839円	2,401,747円	49.4%	74.9%
主な増減要因(前年比)	想定の利用者稼働率に満たなかった事が要因と考えられる。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>利用者増への取り組みが最優先の課題と考えています。（利用者ニーズの把握と他事業所との差別化を図る）また、建物・設備の老朽化に対して適切に対応したいと考えています。</p>	<p>建築から約20年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ち始めています。施設管理における修繕については引き続き指定管理者にて対応願います。ただし、規模の大きい修繕等においては、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断したいと考えております。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
昼食の主菜が美味しくない。	食事委託業者に意見を伝え、改善できるよう依頼する。
迎えに来る時間が遅い。	他利用者様の送迎の兼ね合いもあるため、日によって時間に変動があることを説明する。
施設内の雰囲気が分からない。（ご家族様より）	広報誌を通し、施設内の設備や装飾等を伝えることができるよう検討している。
利用時の様子を詳しく話してもらい、嬉しい。（ご家族様より）	今後も継続できるよう努める。
急変時に迅速に対応してもらい、助かる。（ご家族様より）	今後も継続できるよう努める。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	年度内に人員減少なく配置できた。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	内部研修、外部研修を実施できた。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	マニュアル確認や研修を実施できた。	A	事故発生マニュアルを整備しており、適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	日々記録実施できた。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	所定位置管理できた。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令遵守できた。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	法令遵守できた。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	設備、備品など環境維持できた。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	修繕に関して改善の必要あり。	B	修繕等必要な経費はその都度管理者の判断で協議・執行願います。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	設備、備品など環境維持できた。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用者、居宅、包括センターへ随時情報提供できた。	A	適正であると認めます。より外部への発信に期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート実施し、意見の反映に努めた。	A	適正であると認めます。今後もアンケートを実施して、意見の反映に期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	ミーティング、カンファレンス等で対応、協議した。	A	今後もより多くの意見を把握し、適正な対応を期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	散髪、希望食、利用時間の延長等検討し、取り組むことができた。	A	適正であると認めます。引き続き、利用者ニーズに応えた取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果を把握し、課題解決を行った。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	服装、接遇は研修等で取り組み実施した。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		A	利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	前年度収支実績の差額が減少されており、継続し改善を行う必要がある。	B	計画に対し著しい収入の減少が見られます。利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者の確保の為、他事業所との連携に努めた。	B	引き続き、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	必要時の節電、節約を実施できた。	A	引き続き、経費節減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切に経理を実施できた。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 管理・運営については、概ね適正にできた。収支実績については、利用者の減少に伴い悪化した。実績の改善に努めると共に、利用者のニーズの把握等に努めたいと考えています。	B	<施設所管課の所見> 適正に管理運営されていますが事業計画と実績に著しい乖離が見られます。事業計画を目標とし、適正な管理運営と利用者等の高評価を維持するとともに、利用者増加に向けてご尽力ください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎三島255番地		
設置年月	平成4年4月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積347.00㎡、敷地面積17,917.72㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 玄関ホール、事務室、浴室、脱衣室、トイレ、静養室、食堂・リハビリ室、厨房・配膳室	
休館日	12月30日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗駒峰寿会		
	事務所所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎三島255番地		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月～平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗駒峰寿会	
平成18年 9月～平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗駒峰寿会	H21更新
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	360日	360日	360日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	7,583人	7,470人	7,572人	99.9%	101.4%
利用料金収入	16,744,000円	12,680,103円	16,718,984円	99.9%	131.9%
主な増減要因 (前年比)	体験デイサービスを利用された方々と契約する事ができ、利用人数の増加に繋がった。 また、利用される家族の要望(利用日、利用時間、送迎の時間)にも柔軟に対応する事が出来た。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切に運営・管理している	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	管理・運営に適切な人員を確保し、運営している	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	資質向上のため必要な研修等に参加した	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づき避難訓練や研修を行った。	S	避難訓練、避難マニュアルを整備しており、適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	施設全体の清掃及び保守点検を適切に管理できた	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケートの結果おおむね満足されていた	S	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 体験デイサービスでの送迎を実施するようになってから体験を希望される方が増え、そのまま利用される方が多くなり、利用者増加につながった。	A	<施設所管課の所見> 特色のあるデイサービスセンターを目指し、サービスの向上が見られ、利用者増へ繋がっております。非常に優れた施設管理・運営がされていると認められますので、引き続き、軽費節減等も含め、適正な管理運営と利用者等の高評価を維持できるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市高清水デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市高清水デイサービスセンター		
施設 所 在 地	栗原市高清水水東館34番地		
設 置 年 月	平成7年3月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設 置 目 的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設 概 要	面 積	延床面積2,505.76㎡、敷地面積3,460.00㎡	
	構 造	鉄筋コンクリート造2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休 館 日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ~ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	308日	310日	308日	100.0%	99.4%
利用者数(延べ人数)	4,597人	4,765人	5,056人	110.0%	106.1%
利 用 料 金 収 入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	上半期は新規利用者を安定的に確保できたことに加え、休止・終了者が少なかったことにより、計画上の延べ人数を上回る結果となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	保守・点検を適切に実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	職員で小まめに確認し、不具合が生じる前に専門業者へ点検依頼している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足34%」、「まあまあ満足43%」計77%満足の回答をいただいた。	B	満足度が昨年度と比べ減少しています。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	アンケート結果から言葉遣いや見出しなどについて、満足度は66%、昨年より若干高くなったが更なる努力が必要。	A	適正であると認めます。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	新規利用者の確保に努めたが、経費は増加した。	B	収支の改善に期待に期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	延利用者数は、計画値より増。中重度者の利用想定してものの、軽度者の利用により介護報酬単価が減少。	B	計画に対し収入の減少が見られます。利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	デイだよりの発行回数を増やしたが、効果はなかった。	B	外部に向けてPRを行うなど、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	利用状況に応じた職員配置とし、人件費削減に努めたが、食材料費及び給食業務委託費の増。	B	引き続き、経費削減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>昨年度以上に新規利用者の獲得及び毎月デイだよりを発行し、事業計画より9%上回り、微増ではあるが增收となった。しかし、介護報酬単価が2%減額及び中重度者の利用減に伴う軽度者となり、更に報酬単価が減少となった。また、年々、業務委託費（給食業務）が高騰している状況もあり、利用者等に応じた職員配置により支出削減を行っているものの、事業費は昨年度より上回る状況となっている。今後、新たに給食業務委託から弁当導入へ変更し、継続していきたい。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>適正な管理運営がされていますが、利用者の増加や経費削減に向けた工夫が必要です。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。</p> <p>引き続き、利用者の増加につながるような取り組みと適正な管理運営を行い、高評価の維持に向けてご尽力ください。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市瀬峰デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市瀬峰デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市瀬峰長者原37番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積757.50㎡、敷地面積14,962.20㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、相談室、事務室等	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分 ~ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	361日	308日	100.0%	85.3%
利用者数(延べ人数)	6,595人	6,840人	7,026人	106.5%	102.7%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)	終了者が新規利用者を上回り、登録者数は減少したものの、認定更新で要支援から要介護に移行された方が多いため、利用回数の増加により、延べ人数が増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	保守・点検等を適切に実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守した介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定している。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し、実施。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足66%」、「まあまあ満足20%」計86%により、昨年より下がり更なる努力が必要。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや見出しのみについて、「満足」は68%と2/3以上の方から回答いただいている。	A	適正であると認めます。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	計画的に継続利用及び事業費の経費節減に努めたが事業費が上回った。	S	適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	事業計画を大幅に上回る結果となった。	S	適正であると認めます。引き続き利用者の増加及び経費削減の取組に期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	デイだよりの発行回数を増やしたが、効果はなかった。	S	PRの効果が表れています。引き続き、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	車輛及び施設修繕費、給食業務委託料の増により事業費が昨年度より上回っている。	A	引き続き、経費節減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 職員の日々の努力により、延利用者数が増え、消耗品費等の削減を図ったものの、車輛修繕費や給食業務委託料の増額、利用者増による人件費の増額にて事業費が昨年度より上回る状況。今後も支出削減を意識するとともに実施し、更なる削減に向けた検討をして行く。また、継続利用されるよう、現状維持及び新たな工夫による利用者獲得に努力する必要がある。また、H31年度の取組として、給食業務から弁当方式へ運営を切り替えるとともに、年間の利用状況から利用定員数の変更を行い、改善を図っていく。	A	<施設所管課の所見> 適正な管理運営がされています。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。 引き続き、利用者の増加につながるような取り組みと適正な管理運営を行い、高評価の維持に向けてご尽力ください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市鶯沢デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市鶯沢デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市鶯沢南郷下久保26番地3		
設置年月	平成7年4月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積507.83㎡、敷地面積3,604.58㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、機能訓練室、静養室、浴室、相談室、事務室等	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)	評価対象年度(平成30年度)		
開館日数	308日	310日	308日	100.0%	99.4%
利用者数(延べ人数)	2,904人	2,895人	2,535人	87.3%	87.6%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因(前年比)	終了者数が新規数の3倍に上り、加えてショートステイや自宅療養等の休止者が多かったことで利用者減少に歯止めが利かず、計画上の延べ人数を下回る結果となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	B	保守・点検等を行っているが、施設の老朽化が目立つ。(ボイラーや配管の不具合が多い。)	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。修繕に関しては管理者の判断で対応または協議してください。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	B	日々の業務後に清掃を行ない、定期的な点検を行っているが、ボイラーや配管の劣化が著しい。	A	適正であると認めます。必要な修繕等は管理者の判断で対応または協議してください。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	協定に基づき対応。修繕の必要性とその費用が高額となる見込であり、引き続き栗原市へ相談させて頂く。	A	適正であると認めます。必要な修繕等は管理者の判断で対応または協議してください。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し、実施している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対処を検討し、検討内容を家族に回答。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足70%」、「まあまあ満足22%」計92%満足の回答。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	アンケート結果から言葉遣いや見出しなどについて、78%の方から「満足」と回答いただいたが、昨年より高評価。	A	適正であると認めます。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	C	新規利用者の確保は出来なかったが、経費削減に努めたことで、収支は若干のプラスとなった。	A	適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	当初事業計画においてマイナスであったが、結果的にプラスとなった。	B	計画に対し収支の改善が見られます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	デイだよりの発行回数を増やしたが、効果はなかった。	B	外部に向けてPRを行うなど、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	利用者減に伴い職員配置も縮小や入浴車のボイラーを活用及び弁当導入など、経費削減に取り組んだ。	A	引き続き、経費削減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> H30年度より、給食業務より弁当方式へ切り替え支出削減に取り組むとともに、デイだよりの発行回数を毎月としたが、利用者数が減少している状況。また、ボイラーも故障の為使用できない状況で、訪問入浴車のボイラーを使用し対応しているが、利用者へ不便をかけている状況となっている。	C	<施設所管課の所見> 適正に管理運営されており、収支の改善が見られます。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。 利用者の増加につながるような取り組みと積極的なPRを行い、収支の改善を行ってください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市金成デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市金成デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市金成沢辺町沖200番地		
設置年月	平成10年6月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積1,989.70㎡、敷地面積12,589.22㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造3階建(うち1階部分の一部)	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)	評価対象年度(平成30年度)		
開館日数	308日	310日	308日	100.0%	99.4%
利用者数(延べ人数)	6,012人	5,497人	5,851人	97.3%	106.4%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因(前年比)	年間を通して新規利用者を安定的に確保できたが、冬期間に入院・ショートステイ・自宅療養等の休止者が相次いだため、計画上の延べ人数を下回る結果となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等遵守した介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	職員で小まめに確認し、不具合が生じる前に専門業者へ点検依頼している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答した。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足81%」、「まあまあ満足9%」の回答により、昨年より高評価となった。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや見出しなみに、「満足」は67%と昨年より下がっている状況。要する努力が必要。	A	適正であると認めます。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	利用回数の増には至らなかったが、支出削減は図れた。	A	適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	要介護認定者の利用回数を多く想定していたが、総合事業利用者の増により、利用回数等は減となった。	A	収支の改善が見られます。引き続き、利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	毎月デイだよりの発行や「出前講座」へ積極的に職員派遣を行い、収入増となった。	A	効果が表れています。引き続き、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	人件費の削減は図れたが、事業費は昨年度より増加している。	A	引き続き、経費節減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 職員の努力による広報活動の効果により、新規利用者が大幅な増とともに、施設入所・入院者の減少にて昨年度より延利用者数が増加となった。しかし、総合事業の利用者の増加により、介護報酬減額改定も併い、収入は伸びない状況である。 支出は、利用状況に応じた職員配置を工夫するなど削減に努めたものの、水光熱費及び車輛修繕、給食業務委託費の増により、事業費が上回る状況となっている。H31年度の取組として、給食業務から弁当方式へ運営を切り替えるとともに、年間の利用状況から利用定員数の変更を行い、改善を図っていく。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理運営されており、収支の改善が見られます。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。 利用者の増加につながるような取り組みと積極的なPRを行い、収支の改善を行ってください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市志波姫デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市志波姫デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市志波姫北郷大門86番地		
設置年月	平成10年4月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概要	面積	延床面積594.64㎡、敷地面積2,125.29㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 大ホール、食堂、日常動作訓練室、一般浴室、特殊浴室、脱衣室、一般トイレ、特殊トイレ、洗面所、厨房、事務室、相談室、機械室、リネン室	
休館日	日曜日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分 ~ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 千葉福祉会		
	事務所所在地	栗原市志波姫北郷大門85番地2		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 千葉福祉会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 千葉福祉会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	307日	309日	307日	100.0%	99.4%
利用者数(延べ人数)	8,000人	6,128人	6,223人	77.8%	101.6%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理、運営を行っております。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	配置基準に基づき適切に配置しております。	S	管理運営の適正に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	人事報告制度の活用、研修等の実施にて人材育成に努めております。	S	人材育成の意識付けが強く、適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	毎月の避難訓練、所内研修等で対応について整備しております。	S	毎月の避難訓練や緊急時に対する講習会の実施など、適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備、保管しております。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報の保護に基づき適切に行っております。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を行っております。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に管理、運営を行っております。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市の承認した内容に基づき遵守しております。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	法定点検、清掃等、施設環境を良好に維持しております。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な修繕対応を行っております。	S	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検、安全確認を励行しております。	S	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	適切に管理、運営を行っております。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	提供を行っております。	S	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行っているか。	A	アンケートを実施し、意見の把握、反映する取り組みを行っております。	S	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応しております。	S	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	取り組みを行っております。	S	適正であると認めます。引き続き利用者ニーズに応えた取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足いただいていると認識しております。	S	適正であると認めます。引き続き高評価維持に期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	常に気をつけて対応しております。	S	適正であると認めます。引き続き維持できるよう期待します。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適切に運営を行っております。	S	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	適正な管理・運営を行いました。	A	収入の減少が見られますが、収支の改善が認められます。引き続き利用者の増加に期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入創出に努め、増加につながるよう取り組みました。	A	継続して利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経費節減意識を全職員で共有し実行しました。	S	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に経理を行いました。	S	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 利用者様个个のいきがい・楽しみ・喜びを感じて頂けるようサービスの提供に努めました。事業所内での助け合い・連携を大切にし新規利用者様の獲得と利用率向上の為、様々な取り組みも行いました。	A	<施設所管課の所見> サービスの向上の効果がみられ、利用者増へ繋がっております。非常に優れた施設管理・運営がされていると認められますので、引き続き、適正な管理運営と利用者等の高評価を維持できるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
設置年月	平成4年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	高齢者の心身の健康を保持し、ふれあいを深めるとともに、高齢者に通所及び居住等の方法により各種サービスを提供することによって高齢者福祉の増進を図る。		
施設概要	面積	延床面積779.57㎡、敷地面積9,311.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 「通所介護部門」ホール、介護室、浴室 外 「居住部門」 ホール、居住部屋、浴室 外	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分 ~ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 居住部門のみ利用料金あり。 (入居者の収入金額に応じた階層区分あり。) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	32,580,064円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年 9月 ~ 平成26年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)		
開館日数	365日	365日	365日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	790人	792人	664人	84.1%	83.8%
利用料金収入	181,000円	155,280円	124,640円	68.9%	80.3%
主な増減要因 (前年比)	居住部門から1名退去により、利用料収入は前年比30,640円減となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	良好な施設環境整備に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	地域包括支援センター等と連携を図り、必要に応じて利用できる環境づくりを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 当該施設は生活に不安のある者が利用する施設であるため、積極的に利用者を増やす必要はありませんが、地域包括支援センター等と連携を図り、必要に応じて利用できる環境づくりができるよう期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター (デイサービスセンター部分のみ)
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地の1		
設置年月	平成4年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積779.57㎡、敷地面積9,311.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休館日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	361日	360日	361日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	6,618人	6,861人	6,448人	97.4%	94.0%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)	年度当初は新規利用者も安定的に確保できたが、要支援者が多かったことに加え、年間を通して入院や自宅療養等の休止者が多かったことにより、計画人数を下回った。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に、保守・点検等を行っているが、老朽化が目立つ。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し、実施。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	S	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足82%」、「まあまあ満足16%」計98%満足の回答をいただいた。	S	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	アンケート結果から言葉遣いや見出しなどについて、「満足」は82%であり、昨年より高評価。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	利用回数は若干減少、支出削減には至らなかった。	A	適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	利用状況は、ほぼ計画値であるが、中重度者の入院・入所等及び軽度者の利用により介護報酬単価が減少。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の増加及び経費削減の取組に期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	デイだよりの発行回数を増やしたが、効果はなかった。	B	外部に向けてPRを行うなど、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	どの科目においても削減しているが、給食業務委託費が増額となった。	A	引き続き、経費節減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 毎月デイだよりの発行や職員努力を行い、利用状況に応じた職員配置による人件費削減に努めたが、業務委託費の増額などから支出増となり削減には至らなかった。また、日曜日営業については、収入より支出が上回る状況により利用者の意向等も含め、H30年度にて終了とする。 H31年度の取組として、給食業務から弁当方式へ運営を切り替えとともに、年間の利用状況から利用定員数の変更を行い、改善を図っていく。	A	<施設所管課の所見> 適正な管理運営がされていますが、利用者の増加に向けた工夫が必要です。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。 引き続き、利用者の増加につながるような取り組みと適正な管理運営を行い、高評価の維持に向けてご尽力ください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市花山高齢者生活福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市花山高齢者生活福祉センター		
施設所在地	栗原市花山字本沢百目木18番地1		
設置年月	平成12年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	高齢者の心身の健康を保持し、ふれあいを深めるとともに、高齢者に通所及び居住等の方法により各種サービスを提供することによって高齢者福祉の増進を図る。		
施設概要	面積	延床面積1,354.58㎡、敷地面積1,762.28㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 「通所介護部門」ホール、介護室、浴室 外 「居住部門」ホール、居住部屋、浴室 外	
休館日	土曜日、日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 居住部門のみ利用料金あり。 (入居者の収入金額に応じた階層区分あり。) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	28,616,816円(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)	評価対象年度(平成30年度)		
開館日数	151日	127日	133日	88.1%	104.7%
利用者数(延べ人数)	454人	382人	373人	82.2%	97.6%
利用料金収入	70,000円	91,680円	89,520円	127.9%	97.6%
主な増減要因(前年比)	居住部門の冬季入居期間が昨年より短く、また3名のうち1名が入院、もう1名も3月初旬に自宅へ戻ったため、前年比2,160円減となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	S	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	S	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S		S	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	備品台帳を整備。修繕対応に関しても適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	C	アンケートを実施することで、より多くの意見把握を期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A	適正な対応によるものと認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	モニタリングから大きな不満は見受けられなかった。	B	利用者の満足度調査を実施することで、より一層のサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	適正な経理を行い、経費縮減に努めていきたい。	A	特に問題点はなく、適正に運営されています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	利用者が昨年度より減少した結果、収支差額がマイナスとなった。	A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	地域包括支援センター等と連携を図り、必要に応じて利用できる環境づくりを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	冬期の水道光熱費支出増により、収支差額がマイナスとなった。	A	適正であると認めます。継続した経費節減を期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検や防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。しかし、利用者の減少や光熱水費の増によりマイナスが生じた。	B	<施設所管課の所見> 当該施設は生活に不安のある者が利用する施設であるため、積極的に利用者を増やす必要はありませんが、地域包括支援センター等と連携を図り、必要に応じて利用できる環境づくりができるよう期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市花山高齢者生活福祉センター (デイサービスセンター部分のみ)
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市花山高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)		
施設所在地	栗原市花山字本沢百目木18番地の1		
設置年月	平成12年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積1,354.58㎡、敷地面積1,762.28㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休館日	土曜日、日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	258日	257日	258日	100.0%	100.4%
利用者数(延べ人数)	3,122人	3,120人	2,656人	85.1%	85.1%
利用料金収入	0円	0円	0円	#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)	新規利用者が少なかったことに加え、入所者の増加や冬期のショートステイが重なり、利用者数が減少したことで年間の延べ人数も計画を下回った。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準以上の職員配置を行っている。	S	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	S	所内研修の企画や外部研修への参加を積極的に実施しており適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	S	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管している。	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	保守・点検を適切に実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理されています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	S	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し、実施している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	高評価維持に期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携に努め、迅速な対応を行った。	S	適正であると認めます。施設利用PRの取り組みを期待します。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を10月～11月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	S	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。引き続き利用者のニーズに応える取り組みを期待します。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足78%」、「まあまあ満足19%」計97%満足の回答をいただいた。	A	適正であると認めます。引き続き利用者の満足を得られる取り組みを期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや見出しなどについて、満足度は93%であり、昨年より高評価。	A	適正であると認めます。アンケート結果を参考に、満足度が上がるよう努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	C	利用率の確保と経費節減が思うようにできなかった。	B	収支の改善に期待に期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	家族の介護力等により施設入所者が急増し、大きなマイナスとなった。	B	計画に對してしい収入の減少が見られます。利用者増加に向けた取り組みを期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	デイだよりの発行回数を増やしたが、効果はなかった。	B	外部に向けてPRを行うなど、利用者増加（収入増）に向けた取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	C	利用者に応じた職員配置数を行い、人件費削減に努めたが、大きな改善には至らなかった。	B	引き続き、経費節減に努められるよう期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 高齢化率が一番高い地域であり、一人暮らしや家族の介護力により施設入所へ移行する方が急増し、減収が著しい状況。H31年度を取組として、給食業務から弁当方式へ運営を切り替えるとともに、年間の利用状況から最低の定員数へ変更し、職員の配置数を更に見直し、改善を図っていく。	C	<施設所管課の所見> 適正な管理運営がされていますが、利用者の増加や経費削減に向けた工夫が必要です。新たな取り組みとして、新年度から給食業務委託の見直しを行っているため、経費削減効果が表れることを期待します。 引き続き、利用者の増加につながるような取り組みと適正な管理運営を行い、高評価の維持に向けてご尽力ください。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	くりはら斎苑
施設所管部署名	グリーン観光バス株式会社

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	くりはら斎苑		
施設所在地	宮城県栗原市築館字荒田沢41番地		
設置年月	平成13年8月	設置根拠条例	栗原市火葬場条例第13条
設置目的	栗原市の公衆衛生の向上を図ること。		
施設概要	面積	延床面積 2,040.436㎡、敷地面積 5,234.21㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨二階建(ハートビル法認可建物)	
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内容) 火葬棟:告別室前室・告別室・炉前ホール・炉室・機械室・管理事務室・便所・倉庫 共通棟:収骨室・共通ロビー 待合棟:待合室(和室+洋室)・待合ロビー・便所・エレベーター	
	休館日	1月1日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
開館時間	午前8時30分～午後5時15分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	死体15歳以上 17,000円(市内) 31,000円(市外) 死体15歳未満 13,000円(市内) 23,000円(市外) 死胎(妊娠4箇月以上の死胎) 5,500円(市内) 11,000円(市外) 改葬死体(死亡した日から10年以上) 1～5体 5,500円(市内) 11,000円(市外) 改葬死体(死亡した日から10年を経過していないもの) 5,500円(市内) 11,000円(市外) 肢体の一部 20kgごとに 4,500円(市内) 9,000円(市外) 胞衣、産汚物等 20kgごとに 3,100円(市内) 6,200円(市外) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	グリーン観光バス株式会社		
	事務所所在地	宮城県栗原市築館字下宮野川北21番地1		
指定の期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	194,030,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成13年8月～平成22年3月	直営	栗原市	
平成22年4月～平成27年3月	指定管理	グリーン観光バス株式会社	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(30年度)	前年度(29年度)	評価対象年度(30年度)		
開館日数	362日	357日	362日	100.0%	101.4%
利用者数(延べ人数)	40,000人	42,588人	40,361人	100.9%	94.8%
利用料金収入	18,000,000円	18,963,500円	18,506,000円	102.8%	97.6%
主な増減要因(前年比)					

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
H30.4～H31.3	自動販売機設置	自動販売機設置	利用者	

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
施設の老朽化に伴い維持管理は実施しているが、各種設備の経年劣化はいなめない。斎苑の業務が停止しないよう計画的な修繕又は設備の更新を強く要望します。	老朽化による経年劣化が見られることから、必要に応じ、計画的に修繕工事を実施してまいります。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
焼香をあげている際にボイラーの火を入れるのが早い	現場職員に注意喚起を行った。
売店がほしい。暇を潰せる施設がほしい。ソファをもっと増やしてほしい。本格的なコーヒーが飲みたい	要望として受け付けた。
授乳室が無いので設置してほしい。	応接室にて対応している。
和式トイレではなく、洋式トイレにしてほしい。	設置工事を行った。
いやしのBGMがあったらよい。	要望として受け付けた。
喫煙所の案内表示が悪い。	喫煙所に表示板を設置した
斎苑までの案内標識を大きくはっきりしてほしい。	国道4号に新しい案内標識を設置した
座敷にイスがほしい。	要望として受け付けた。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	危険物取扱者、防火管理者、安全運転管理者等計画どおり適切に配置しています。	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	人材育成に努めております。	B	研修等行い、さらなる人材育成に努めてください。研修実施報告書の提出が必要です。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	年に何度かの防災訓練も含め適切に行える環境を整備している。	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録を適切に整備・保管しております。	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	日々の朝礼などでも対策を話し、適切に行っています。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	個人情報の保護を含めた管理・運営を遂行しています。	A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守しています。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しております。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市と協議しながら適切な修繕対応を行なっています。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施し安全確認を行っております。	A		
⑤ 霊柩車の事故防止のため、必要な点検を実施し安全確認を行っているか。	A	毎月1回の道交法等勉強会、毎日の運行前点検及び定期点検を実施し、安全確認を行っております。	A		
⑥ 霊柩車の円滑な運行管理を行っているか。	A	最大限、円滑に運行できるように管理を行っております。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用者の利便性を重視して行っています。	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者の意見を四半期ごとに検討し、できるものから即時改善しております。	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	市役所の担当者と協議して十分な対応をしています。	A	要望、苦情等に対し、協議のうえ十分な対応が図れている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	利用者が静かで安らかな気持ちになれるような環境作りを実施しています。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケートの結果を見ると利用者は満足しており、不満は少ないと思います。	A	今後もサービスの向上に努めてください。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切でした	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	計画通りにはいかず修繕する所が多くなり、支出は益々増えると思われれます。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増は事業特性上困難なので支出の削減に努めました。	B	事業特性上、収入増加を望む施設ではない。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	特に、水道使用量・電気使用量の縮減に努めました。	A	今後も縮減に努めてください。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正な経理を実施しています。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	①霊柩車運行を始め、住民の平等な利用が確保でき、事業計画と比較しても公の施設の効用を最大限に発揮できました。 ②公の施設の管理に係る経費の縮減及び市民サービスの向上も図ることができました。 ③事業計画に沿った管理を安定して実施することができました。		事業計画に沿った管理運営が行われており、評価できる結果だと思われれます。 さらなるサービスの向上に努めていただきたい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒農林水産物直売所
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒農林水産物直売所		
施設 所 在 地	栗原市栗駒文字鍛冶屋103番地		
設 置 年 月	平成9年11月	設置根拠条例	栗原市農林水産物直売所条例
設 置 目 的	栗原市における魅力ある山村地域社会の建設を推進するとともに、地域所得の向上、農業生産意欲の向上を図るものである。		
施設 概 要	面 積	延床面積 470.47㎡、敷地面積 3,619㎡	
	構 造	木造一部鉄筋コンクリート造1階建	
	施設内容	物産展示コーナー、食品庫、更衣室、厨房、便所、事務室、風除室、藍染作品展示、織の工房、染の工房、展示通路、試食室、試作室	
休 館 日	水曜日、12月29日から翌年2月28日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前10時00分 ~ 午後3時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	藍染施設 展示室観覧料 1利用につき大人1人 300円、子供150円 体験施設 1利用につき大人1人 820円、子供510円 販売施設 販売金額に対し 20% ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	文字地域活性化推進協議会		
	事務所所在地	栗原市栗駒文字鍛冶屋103番地		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	文字地域活性化推進協議会	
平成18年9月 ~ 平成26年3月	指定管理	文字地域活性化推進協議会	H21更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	255日	255日	255日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	4,200人	3,960人	3,610人	86.0%	91.2%
利 用 料 金 収 入	5,315,000円	5,576,000円	4,691,000円	88.3%	84.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B		B	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	C		C	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B		B	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	C	設定した時間前に閉館したことがあった。	C	協定書の遵守に努めていただきたい。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		B	施設内の清掃を定期的に取り組んでいただきたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		B	SNSによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B		B	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	大学連携プロジェクトと連携した取り組みが期待される。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	C		B		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	自主事業の実施など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B		B	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 経費節減により、赤字とならないよう適切に維持管理ができた。	A	<施設所管課の所見> 昨年と比較して利用者が減少しているものの、経費節減等により黒字経営となっている。利用者増加のための工夫・改善が求められる。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市花山農山村交流センター
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市花山農山村交流センター		
施設所在地	栗原市花山字本沢北ノ前133番地		
設置年月	平成15年4月	設置根拠条例	栗原市花山農山村交流センター条例
設置目的	自然景観を都市との交流を通して紹介し、地域への理解と活力ある街づくりに資するため。		
施設概要	面積	延床面積 678.7㎡、敷地面積 2,107㎡	
	構造	RC造平屋建て	
	施設内容	風除室、ホール、ギャラリー管理室、休憩室兼研修室、押入れ、床の間、倉庫、HDWC、MWC、FWC、研修室、準備室、展示室	
休館日	火曜日、(休日の場合はその翌日)、12月29日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	展示室 一般(大学生含む) 個人200円、団体150円 小学生、中学生及び高校生 個人100円、団体70円 研修室 1時間につき 200円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	花山地域開発株式会社		
	事務所所在地	栗原市花山字本沢北ノ前112番地1		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	26,000,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 平成19年3月	管理委託	(株)花山地域振興公社	
平成19年4月 ~ 平成26年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開館日数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	18,000人	17,696人	18,701人	103.9%	105.7%
利用料金収入	100,000円	67,780円	56,700円	56.7%	83.7%
主な増減要因 (前年比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理・運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し、運営している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	業務経験者を配置した。	B	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画に基づき適切な施設点検を実施している。	A	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	毎日業務日誌を記入している。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理を実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	開館、閉館時間を表示している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の軽微な清掃と定期的な清掃、保守点検を行い適切に管理した。	A	常に良好な状態で管理されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	外部施設の修繕を実施した。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門的な点検は、外部発注して行った。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	施設内展示を工夫して提供した。	A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用申請は、即時対応した。	A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	窓口にアンケートを設置した。	A	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	料金改定を望む声が多い。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	写真展を実施した。	A	今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	積極的に施設案内を実施した。	A	郷土品やジオラマにはガイドの説明が効果的であるため、今後も継続いただきたい。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	経費節減や自主事業等により、安定した運営に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	自主事業の実施や研修会など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 指定管理5年目は、植木の維持管理に力を入れました。利用実績については、前年対比105.7%だったので、今後も利用者の増員を図りたいと思います。	A	<施設所管課の所見> 経常経費の節減に努める一方、独自事業等による収入の増益対策が求められる。引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市若柳特産物直売センター
施設所管部 署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市若柳特産物直売センター		
施設所 在 地	栗原市若柳字川北塚ノ根27番地1		
設 置 年 月	平成23年7月	設置根拠条例	栗原市特産物直売センター条例
設 置 目 的	栗原市における農林水産業の振興を図り、もって市民の福祉の増進に寄与する。		
施設概 要	面 積	延床面積 323.78㎡、敷地面積 1,829.0㎡	
	構 造	木造	
	施設内容	直売所、加工室	
休 館 日	1月1日から1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後6時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input checked="" type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売棚 利用する区画ごとの1月当たりの販売実績額に100分の20を乗じて得た額(その額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗原市若柳地区農産物直売所「くりでん」出荷組合		
	事務所所在地	栗原市若柳字川北塚ノ根27番地1		
指 定 の 期 間	平成29年4月1日～平成34年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成24年4月 ~ 平成29年3月	指定管理	栗原市若柳地区農産物直売所「くりでん」出荷組合	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	361日	362日	361日	100.0%	99.7%
利用者数(延べ人数)	60,000人	64,900人	52,601人	87.7%	81.0%
利 用 料 金 収 入				#DIV/0!	#DIV/0!
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	協定に基づき適正に管理している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S		A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S		A	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	施設管理・点検を実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		S	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	アンケートを実施して意見の把握に努めている。	A	今後も継続して実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	S		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	商品の配列を変更しお客様が見やすいように変更した。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S		A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	S		S	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	ふるさと納税の活動に参加し、県外からのお客様を増やすよう掛けている。	S	自主事業の実施など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 天候不順による野菜の栽培の遅れや収穫量の減少などが響いて年間売り上げ目標には届かなかったが、直売所独自のポン菓子の政策販売などにより収入が前年度よりわずかながらではあるが増えている。	S	<施設所管課の所見> 経常経費の節減に努める一方、独自事業による収入の増益対策を実施している。引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市瀬峰特産物直売センター
施設所管 部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市瀬峰特産物直売センター		
施設所 在 地	栗原市瀬峰下田185番地1		
設 置 年 月	平成10年11月	設置根拠条例	栗原市特産物直売センター条例
設 置 目 的	栗原市における農林水産業の振興を図り、もって市民の福祉の増進に寄与する。		
施設概 要	面 積	延床面積 21.53㎡、敷地面積 18.25㎡	
	構 造	木造	
	施設内容	野菜販売棚、即売棚、カウンター、便所	
休 館 日	日曜日、月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後7時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用 料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	食品 1月につき 5,290円(1日につき100円加算) 雑貨 1月につき 5,290円(1日につき100円加算) 構築物等 1㎡あたり1月につき 130円 露天 1㎡あたり1月につき 130円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	瀬峰旬の市会		
	事務所所在地	栗原市瀬峰下田185番地1		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	瀬峰旬の市会	
平成18年9月 ~ 平成26年3月	指定管理	瀬峰旬の市会	H21更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	106日	106日	102日	96.2%	96.2%
利用者数(延べ人数)	6,600人	6,360人	6,400人	97.0%	100.6%
利 用 料 金 収 入				#DIV/0!	#DIV/0!
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		B	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B		B	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		B	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		B	今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B		B	経費節減や自主事業等により、安定した運営に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	自主事業の実施や研修会など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		B	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見> 経常経費の節減に努める一方、独自事業等による収入の増益対策が求められる。引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市あやめの里
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市あやめの里		
施設所在地	栗原市一迫真坂字清水田川4番地1		
設置年月	平成12年3月	設置根拠条例	栗原市地域産物展示販売施設条例
設置目的	特用林産物、農産物等地域資源の活用及び生産を促進し、農林業者等の所得向上を図る。		
施設概要	面積	延床面積 498.41㎡、敷地面積 2,665.94㎡	
	構造	木造1階建	
	施設内容	展示販売コーナー、事務室、荷受室、郷土料理試食室、郷土料理試作室、倉庫、デッキ	
休館日	1月から3月⇒火曜日、4月から12月⇒第1及び第3火曜日、12月31日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時30分 ~ 午後6時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input checked="" type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売行為をする場合の利用料金及び施設を設置する場合の利用料金については、栗原市地域産物展示販売施設条例第10条第2項で定める額と同じ。 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗っこ農業協同組合		
	事務所所在地	栗原市一迫字清水田川4番地1		
指定の期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	栗っこ農業協同組合	
平成18年9月 ~ 平成26年3月	指定管理	栗っこ農業協同組合	H21更新
年月 ~ 年月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (29年度)		
開館日数	336日	336日	336日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	75,000人	75,227人	71,487人	95.3%	95.0%
利用料金収入				#DIV/0!	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	方針に基づき適切に管理運営を実施した。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し配置した。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	職員を各種研修会に参加させ人材の育成を行った。	A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を実施した。	A	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	個人情報の取り扱いを適切に行った。	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令等を遵守し管理運営を行った。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S	施設管理を適切に行った。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	承認された内容を遵守し営業を実施した。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	清掃と保守点検等を適切に行い管理した。	S	常に良好な状態で管理されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	修繕計画を樹立し適切に行った。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	点検を実施後、安全確認を実施した。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	満足度の向上を図るための意見箱を設置し改善に取り組んだ。	A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	意見箱を設置し反映する取組を行った。	A	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	対応可能な事について改善を行った。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	調理材料の品揃えを拡充し特産品の販売促進を図った。	A	今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	駐車場の白線が新しくなり出入りが改善された。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	概ね良好である。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	平成30年度赤字	B	経費節減や自主事業等により、安定した運営に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	納入組合員の研修会を実施した。	A	自主事業の実施や研修会など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	運営経費削減に努めた。	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	JA地域産物事業で適正な経理を行った。	S	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数は近年横ばい傾向に対し、平成30年度におきましては前年対比3,740人減少し前年対比で95.0%と減少傾向になりました。また、タケノコ、山菜、キノコ類の販売が出来ないことによる販売高の減少により、事業の収支均衡が図れていない状況であります。 施設の効率的な運営管理並びに職員教育に努め、安全・安心な販売物を利用者に提供してまいりました。 		<ul style="list-style-type: none"> 収益が増加している一方、経費も増加し赤字経営となっている。経費の節減に努める一方、独自事業等による収入の増益対策が求められる。引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。 	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市湖畔のみせ旬彩
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市湖畔のみせ旬彩		
施設 所 在 地	栗原市花山字本沢合道46番地5		
設 置 年 月	平成13年4月	設置根拠条例	栗原市地域産物展示販売施設条例
設 置 目 的	栗原市の豊かな森林資源を利用して生産される特用林産物や花木を農水産物と連携して展示販売し、農林水産物の生産・販売量の拡大を促進して林業等の活性化を図り、生産活動の安定化及び林業従事者の所得の向上を図るもの		
施設 概 要	面 積	延床面積 198.74㎡、敷地面積 2,256.06㎡	
	構 造	木造	
	施設内容	展示即売コーナー、地域産物試作・試食室、作業室、事務室	
休 館 日	11月20日から翌年3月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前10時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	年額 185,140円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社花山サンゼット	
	事務所所在地	栗原市花山字本沢北ノ前60番1	
指 定 の 期 間	平成28年4月1日～平成31年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	花山特産品即売所利用組合	
平成18年9月 ~ 平成23年8月	指定管理	花山特産品即売所利用組合	
平成24年4月 ~ 平成27年3月	指定管理	株式会社東北ダイケン	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	200日	196日	155日	77.5%	79.1%
利用者数(延べ人数)	2,500人	1,096人	904人	36.2%	82.5%
利 用 料 金 収 入	3,458,600円	1,527,250	1,203,400円	34.8%	78.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		B	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		B	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B		B	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	B		B	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	B		B	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		B	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B		B	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B		A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	C		C	自主事業等により、地場産品の販売促進等に努めて欲しい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	D		D	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C		C	経費節減や自主事業等により、安定した運営に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	D		D	自主事業の実施や研修会など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	C		C		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	B		B		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	C	<施設所管課の所見>
	今年度より本社の支援を仰がず、独立採算制で運営を試みたが、却って担当社員の負担が大きくなり、収益に結び付けられるような事業や取り組みを十分に果たすことができなかった。 地域の生産者が生産した農産物を置かないことには集客もできず、飲食に頼るだけでは限界があることを感じている。		利用客の減少が著しく、利用者が何度も足を運びたくなくなるような工夫が求められる。ホームページやSNS、催事販売をPRの場としてだけでなく、利用者の意見を得る手段としても活用し、利用者の意見を反映した運営を行う必要がある。近隣施設との連携については、検討を要する。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市金成農村環境改善センター
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市金成農村環境改善センター		
施設所在地	栗原市金成沢辺町沖200番地1		
設置年月	平成3年7月	設置根拠条例	栗原市農村環境改善センター条例
設置目的	市における農林畜産業等産業の振興、保健、福祉、教養及び知識の向上並びに住民生活の改善を図る		
施設概要	面積	延床面積 618.2㎡、敷地面積 706.8㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	農事研修室、創製作室、農産加工室	
休 館 日	12月29日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	生活改善研修室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,980円 農事研修室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,980円 創制作室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,980円 農事情報室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,980円 会議室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,980円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗っこ農業協同組合		
	事務所所在地	栗原市志波姫堀口見渡9番地1		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年10月 ~ 平成18年9月	管理委託	栗っこ農業協同組合	
平成18年10月 ~ 平成26年3月	指定管理	栗っこ農業協同組合	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	244日	212日	159日	65.2%	75.0%
利用者数(延べ人数)	3,000人	4,930人	4,291人	143.0%	87.0%
利 用 料 金 収 入	5,000円	0円	0円	0.0%	#DIV/0!
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S		A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S		A	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S		S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		S	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	S		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S		A	常に良好な状態で管理されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	経費節減や自主事業等により、安定した運営に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B		B	自主事業の実施や研修会など、今後も積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B		B	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適正であると認めます。	

A

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 年間を通じて事故等がなく、施設の管理運営が出来ました。	A	<施設所管課の所見> 適正な施設管理・運営がなされている。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市高原創造センター
施設所管部 署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市高原創造センター		
施設所 在 地	栗原市栗駒沼倉耕英東45番地		
設 置 年 月	昭和63年3月	設置根拠条例	栗原市高原創造センター条例
設 置 目 的	農林業の複合経営を促進し、林業者等の就労安定と地場産業の振興を図る。		
施設概 要	面 積	延床面積 570.53㎡、敷地面積 1,463.69㎡	
	構 造	木造1階建	
	施設内容	和室、食堂、浴室、作業用建物	
休 館 日	毎週火曜日、11月5日から翌年4月末日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	入浴料 大人1人400円、小人300円 休憩室(広間) 1人400円 休憩室(個室) 1室2,500円 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗駒山麓利用組合		
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東45番地		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	栗駒山麓利用組合	
平成18年9月 ~ 平成26年3月	指定管理	栗駒山麓利用組合	H21更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	171日	171日	174日	101.8%	101.8%
利用者数(延べ人数)	5,000人	4,776人	5,199人	104.0%	108.9%
利 用 料 金 収 入	8,500,000円	7,770,000円	9,483,000円	111.6%	122.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	秋の好天候に恵まれ、岩魚販売を実施し利用者の拡大に努めたことにより利用者が増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防訓練を年2回実施した。	S	避難所指定されていることから、今後も計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		S	常に良好な状態で管理されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		B	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	新規事業に取り組む。	A	自主事業の実施など、今後も積極的に取り組んでほしい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	新規自主事業として、宮城県内水面試験場で生産された全雌三倍体イワナ(伊達いわな)を配布していただき、「伊達いわな親交協議会」に入会しました。昨年は、宮城県農林水産部の補助事業で「伊達いわな販路拡大、生産体制強化事業」の支援を受け、伊達いわなの販路拡大に努めます。栗原市もご協力いただければ強化につながります。		経常経費の節減に努める一方、独自事業による収入の増益対策を実施している。引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市一迫地区活性化センター
施設所管部署名	農林振興部 農業政策課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫地区活性化センター		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
設置年月	平成5年5月	設置根拠条例	栗原市一迫地区活性化センター条例
設置目的	栗原市における農林業等産業の振興及び市民の生きがい並びに健康維持を図り、農村地域の活性化の促進に寄与する。		
施設概要	面積	延床面積 718.6㎡、敷地面積 9,311.0㎡	
	構造	鉄骨コンクリート	
	施設内容	アリーナ、トレーニング兼談話室	
休 館 日	12月29日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後9時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	アリーナ 1時間につき 300円 アリーナ(舞台を含む) 1時間につき 300円 トレーニング兼談話室 1時間につき 200円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗原市一迫地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
指定の期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	5,570,000円 (3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成 5年5月 ~ 平成28年3月	直営		
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開 館 日 数	359日	359日	359日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	10,100人	12,863人	9,951人	98.5%	77.4%
利 用 料 金 収 入	100,000円	168,840円	175,650円	175.7%	104.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	前年に比べて選挙等がなかったため、利用者数は約3,000人、件数も14件減少したが、利用料金は市内一般、中でも個人利用が増加し、計画に対して75,650円増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	従業員・警備員でローテーションを組み対応している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	行っている	A	人材育成の研修は積極的に取り組んでいただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	行っている	A	有事に対応出来るよう、計画的に実施いただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	行っている	S	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	行っている	S	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	行っている	A	常に良好な状態で管理されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に委託し、点検を受けている	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用者等のニーズを的確に捉える取り組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている	A	SNSIによる情報発信等により、施設のPRIにも努めてほしい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	行っている	A	アンケート等を実施し、利用者等のニーズの把握に努めてほしい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	迅速な対応を行っている	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	改善できるものは迅速に対応していた	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	妥当である	A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	-		-		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	見られた	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 節電に心掛け、前年度対比81.8%となっている。また、利用者の状況及び気温等常に把握し、暖房等節電に努めた。	A	<施設所管課の所見> 経常経費の節減に努め前年対比で増益となっている。利用者の意見反映等を行うなど、引き続き、適切な運営・管理に努めてほしい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒特産物直売センター
施設所管部署名	商工観光部産業戦略課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒特産物直売センター		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路150番地7		
設置年月	平成30年 4月	設置根拠条例	栗原市特産物直売センター条例、栗原市特産物直売センター条例施行規則
設置目的	農林業の振興及び地域資源の活用を図るもの。		
施設概要	面積	延床面積 370.98㎡、敷地面積 7,896㎡	
	構造	木造	
	施設内容	直売所 191.29㎡、事務室 16.56㎡、搬入室 19.87㎡ 付帯設備 トイレ、駐車場、多目的広場、街路灯	
休館日	1月1日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時30分 ~ 午後6時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売棚 利用する区画ごとの1月当たりの販売実績額に100分の20を乗じて得た額(その額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合		
	事務所所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎下小路11番地1		
指定の期間	平成30年4月1日～平成33年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	4,980,000円 (3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成30年 4月 ~ 平成33年 3月	指定管理	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	345日		345日	100.0%	#DIV/0!
利用者数(延べ人数)	70,000人		89,283人	127.5%	#DIV/0!
利用料金収入	14,000,000円		14,401,218円	102.9%	#DIV/0!
主な増減要因 (前年比)	平成30年4月オープンの為比較無し。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
H30.4.20～4.22	「山の駅くりこま」オープニングセレモニー販売促進イベント	「山の駅くりこま」オープニングセレモニー開催に伴う屋外販売の実施	一般消費者	3,365人
H30.5.20	販売促進イベント	国定公園指定50周年記念2018栗駒山夏山開きに伴う屋外販売の実施	〃	501人
H30.7.28～7.29	販売促進イベント	2018くりこま山車まつりに伴う屋外販売の実施※共催事業：H30栗駒山麓もってけ市in山車まつり（市観物）	〃	1,460人
H30.8.10～8.19	販売促進イベント	お盆商戦におけるお盆市及び朝市の開催による屋外販売の実施	〃	3,588人
H30.9.16	販売促進イベント	2018みんなであわせになるまつりに伴う屋外販売の実施	〃	636人
H30.10.20～10.21	販売促進イベント	くりこま春夏秋冬「秋の市」に伴う屋外販売の実施	〃	1,220人
H31.2.23～3.3	販売促進イベント	ひな祭りフェア参加による販売促進の実施	〃	2,224人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>食事処が無いと聞かれる。手打ちそばなどをやっているところはないかとよく聞かれる。昼食時間になると客足が減る。売り上げを上げ継続維持して行くには食事処が絶対必要と思われる。野菜などの葉物など痛みやすい食材の利用場所としても農家レストランは必至と思われる。また鶯沢・栗駒野菜生産者がまだまだ少ない出品人数の40%くらいである。市として畑作の推進を進めて周年で物が出るような形になると嬉しい。</p>	<p>栗駒特産物直売センターは、平成29年度に建設し、平成30年4月より指定管理者制度を導入した施設であり、平成30年度は、手探り状態での運営であった1年だったと思われる。飲食店の誘致等は、地域の実情も踏まえ検討していく。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
店入口の縁石に躓いて転んでる老人が多い	コーンとバーを設置して解るように改善した。
食堂が無いと言われる。	市と協議してまいります。
野菜等新鮮で安く、揃っている。	鮮度チェックには十分配慮、地域スーパーの価格を押さえている。
加工食品が栗原有名どころが揃っていて面白い。	今後も充実させていくようにする。
思っていたほど広くない。	予定の面積でオープンできなかったのが仕方がない。
行ってみたいと思いナビで調べるが場所が出ない。	市と協議してまいります。
もっとチラシなどを入れてイベントを教えてほしい。	市と協議してまいります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	朝礼や職員との打ち合わせを通し人材育成に努めている。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	店舗周辺や駐車場内の事故防止策を講じた。	A		
⑤ 地域活性化を図る取り組みを行っているか。	A	各種地域団体が実施している活性化事業への積極的な協力を行った。	A	地域のイベント等に併せ積極的な協力が行われた。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A	アンケートを実施し、要望等を把握している。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	出口アンケートを行った結果、利用者からは概ね満足と回答を得た。	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）			A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	販売促進に係るイベントを開催し特産物のPR及び販売促進に努めた。	A	販売促進イベントを開催し販売促進に努めている。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	商工会より指導を受けながら適正に処理を行っている。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> GWセール、山車祭り協賛セール、お盆朝市、収穫祭、歳末セール、初売り、商家のひな祭り福引セール、春秋秋冬セール等を通じて広くお客様にPRできた。特に評価の高かった、加工品、惣菜等に対してはお客様のニーズ、地域にニーズに沿った形で増大させてきた。今後もますます消費者の意見を聞き良い店づくりを心がけていきます。	A	<施設所管課の所見> 施設管理は良好であり、地区のイベントに併せた販売促進を実施するなど、運営面も良好である。 今後も引き続き栗原市栗駒特産物直売センターの設置目的に沿った施設の管理運営が行われることを期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市みちのく風土館
施設所管部署名	商工観光部産業戦略課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市みちのく風土館																																			
施設所在地	宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏12番地1																																			
設置年月	平成12年7月1日	設置根拠条例	栗原市みちのく風土館条例、栗原市みちのく風土館条例施行規則																																	
設置目的	商店街の活性化																																			
施設概要	面積	延床面積 895.75㎡、敷地面積 2,450.64㎡																																		
	構造	木造積石造、鉄骨造																																		
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内容) ○展示室 372.65㎡ ○ラウンジ 224.15㎡ ○ふれあい広場 600.00㎡ ○中庭 112.52㎡ ○会議室 9.00㎡																																		
	休館日	1月1日から1月3日及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無																																		
開館時間	展示室観覧 午前10時から午後4時まで 施設利用 午前10時から午後9時まで 食堂 午前10時から午後10時まで 売店 午前10時から午後4時まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無																																			
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ																																		
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ○観覧料(展示室観覧料) 大人300円、小人150円 ○食堂・売店利用料金 年額504千円 ○施設利用料金 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用区分</th> <th colspan="4">改正後の利用料金</th> </tr> <tr> <th>午前 午前9時から 正午まで</th> <th>午後 午後1時から 午後5時まで</th> <th>夜間 午後6時から 午後9時まで</th> <th>全日 午前9時から 午後21時まで</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>展示室</td> <td>3,080</td> <td>4,110</td> <td>4,110</td> <td>10,280</td> </tr> <tr> <td>ラウンジ</td> <td>2,050</td> <td>3,080</td> <td>3,080</td> <td>7,200</td> </tr> <tr> <td>ふれあい広場</td> <td>2,050</td> <td>3,080</td> <td>3,080</td> <td>7,200</td> </tr> <tr> <td>中庭</td> <td>2,050</td> <td>2,050</td> <td>3,080</td> <td>6,170</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>1,020</td> <td>2,050</td> <td>2,050</td> <td>4,110</td> </tr> </tbody> </table>		利用区分	改正後の利用料金				午前 午前9時から 正午まで	午後 午後1時から 午後5時まで	夜間 午後6時から 午後9時まで	全日 午前9時から 午後21時まで	展示室	3,080	4,110	4,110	10,280	ラウンジ	2,050	3,080	3,080	7,200	ふれあい広場	2,050	3,080	3,080	7,200	中庭	2,050	2,050	3,080	6,170	会議室	1,020	2,050	2,050
利用区分	改正後の利用料金																																			
	午前 午前9時から 正午まで	午後 午後1時から 午後5時まで	夜間 午後6時から 午後9時まで	全日 午前9時から 午後21時まで																																
展示室	3,080	4,110	4,110	10,280																																
ラウンジ	2,050	3,080	3,080	7,200																																
ふれあい広場	2,050	3,080	3,080	7,200																																
中庭	2,050	2,050	3,080	6,170																																
会議室	1,020	2,050	2,050	4,110																																
		※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無																																		

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗駒商業振興協同組合		
	事務所所在地	宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏12番地1		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	17,316,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成12年7月～平成14年4月	管理委託	栗駒商業振興協同組合	
平成14年4月～平成18年8月	直営	栗駒商業振興協同組合	業務委託
平成18年9月～平成26年3月	指定管理	栗駒商業振興協同組合	H21更新

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	B		B		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	必要時には、アルバイト等を使い管理運営にあたった。	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		B		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	消防点検は年2回実施しているが、避難訓練が出来なかった。	B	消防計画に基づく避難訓練未実施	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	C		C		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	B		B		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	B		B		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	協定に基づく清掃、保守点検等を行い、適切に管理している。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	施設設備や備品等について、修理し対応している。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した。	A		
⑤ 商店街の活性化を図る取り組みを行っているか。	A	商店街活性化施設ということもあり、商店街のイベントに協力している。栗原の歴史について、問い合わせ等があった時は答えるように努めた。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B		B		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	C		C	利用者アンケート未実施	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B		B		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	C		C		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	C		C		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	昨年度より収入が減ったが、経費節約に努め今年度も収益が出ました。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	イベントを実施した。	B		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	水道光熱費が大幅に減少した。	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	風土館収支会計並びに元帳を作成している	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 展示室入館者はかなり減ってしまいました。指定管理任期満了を迎える事で、館内の清掃、展示品の処分などに追われてしまい新たな展示の取り組みが出来ません出しました。	A	<施設所管課の所見> ・施設の管理運営は、概ね良好ではあるが、利用促進に向けた意欲的な取り組みが求められる。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	若柳ふるさとの森
施設所管部 署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	若柳ふるさとの森		
施設所 在 地	栗原市若柳武鎗字磯田沢154番地		
設 置 年 月	昭和63年4月	設置根拠条例	栗原市公園条例
設 置 目 的	市民の生活文化の向上及び健康増進並びに地域活性化に資することを目的とする。		
施設概 要	面 積	延床面積 41.4㎡、敷地面積 100,952㎡	
	構 造	木造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 管理棟、四阿2棟、炊事等、パークゴルフ場	
休 館 日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	ふるさとの森振興協会		
	事務所所在地	栗原市若柳武鎗字鹿ノ沢10番地		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	8,600,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成21年3月	直営		
平成21年4月 ~ 平成26年3月	指定管理	ふるさとの森振興協会	
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	330日	326日	334日	101.2%	102.5%
利用者数(延べ人数)	10,000人	8,846人	13,600人	136.0%	153.7%
利 用 料 金 収 入				#DIV/0!	#DIV/0!
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)					

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の課題は維持管理の体制について後継者がいない。 ・管理人を常駐させればいいが、経費の関係でできない。 	<p>こまめに草刈などが行われており、適切に管理されている。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
市内には4つのパークゴルフ場があるが、ふるさとの森が一番管理が良い。	
豚舎の臭いが時々ひどい。 ゴルフコースのネットが所々傷んでいる。	
ボールに付いた汚れをとるタオル等が各ホールに置いてほしい。	
クラブハウス内のコンプレッサーを室外に設置してほしい。	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B		B		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A		A	草刈はこまめに行われており、適切に管理されている	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	アンケートを実施しにくい環境であるが実施を検討していただきたい	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		B	アンケートを実施しにくい環境であるが実施を検討していただきたい	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B		B	自主事業を取り組みを検討いただきたい	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> パークゴルフ利用者だけでなく、介護施設の方々の来園も多くなっている。記念植樹の春のサクラ、秋のモミジが成長し公園としての景観も良くなっている。遊歩道周辺の枯木伐採が進み、危険が除去されている。	A	<施設所管課の所見> 協定に基づき、適正に管理運営が行われている。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市ハイルザーム栗駒
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市ハイルザーム栗駒				
施設所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1				
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市ハイルザーム栗駒条例		
設置目的	栗駒山麓の豊かな自然の中で、自然と温泉を活用した健康づくりと福祉の増進及び地域の活性化に資すること。また、自然の中で健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ健康と福祉の増進及び地域の活性化に資することを目的とする。				
施設概要	面積	延床面積 5,030.31㎡、敷地面積 57,524㎡			
	構造	鉄筋コンクリート造3階建地下2階建			
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内容) 栗原市ハイルザーム栗駒 センター棟 / 大広間、中広間、事務室、売店、エントラスホール、ラウンジ、休憩室、診察室、レストラン、待合室、アリーナ(ステージ含む)、浴場(男女別)、露天風呂(男女別)、温水プール、サウナ室、脱衣室、カラオケ室 ホテル棟 / 宿泊室(28室)・宿泊定員(168名)、従業員宿泊室(10室)			
	休館日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
開館時間	日帰りの場合、午前10時から午後6時まで 宿泊の場合、午後3時から利用最終日の午前10時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ			
	設定金額	施設区分	利用区分	利用料金 上限額 下限額	備考
		宿泊室	1人当たり	10,280 3,080	
		プール	日帰り1日当たり	1,540 510	入湯税別、アトリウム利用を含む。
		温泉	日帰り1日当たり	1,020 200	入湯税別、アトリウム利用を含む。
		カラオケ室	1室1時間当たり	3,080 1,020	
		休憩室	10畳1間1時間当たり	2,050 510	
アトリウム	貸切り1時間当たり	20,570 100			
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指定の期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	125,900,000円 (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年4月～平成19年3月	指定管理	(株)くりこま高原振興公社	
平成19年4月～平成21年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	
平成21年11月～平成29年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	H26更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	365日	365日	365日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	33,400人	22,260人	22,723人	68.0%	102.1%
利 用 料 金 収 入	170,000,000円	130,067,425円	126,623,209円	74.5%	97.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	宿泊は前年を上回る利用となったが、日帰り利用者が減少した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
通年	温泉直行便プラン	仙台駅からの無料送迎バス	一般	825人
通年	謝恩・新年度応援プラン	4月閑散期対策として飲み放題付きプラン	一般	1,796人
年4回	四季の健康祭り	春夏秋冬にプールを利用した健康指導	一般	77人
7月14日～8月19日	サマーファミリープラン	夏休みのファミリー向けのリーズナブルプラン	一般	367人
年4回	ダンスパーティー	地下1階フロアを利用したダンスイベント	一般	158人
11月17日	マドンナの休日	女性客限定プラン1日女性のみ館内貸し切り	一般	38人
7月4日～5日	創業祭	2日間ハイルザーム栗駒創業記念イベント	一般	309人
12月22日、23日	クリスマスパーティー	2日間クリスマスイベント	一般	176人
1月19日～3月17日	ウインターファミリープラン	冬閑散期対策としてスノーランド開催	一般	142人
2月9日	岩魚づくしに舌鼓・地酒で乾杯	耕英地区特産食材と地元地酒のイベント	一般	32人
2月11日～16日	5連泊冬物語	長期滞在、連泊プラン、5日間イベント開催	一般	184人
3月23日	2019栗駒山春花火	冬季間閑散期対策	一般	500人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・開業21年目(平成10年7月開業)となり施設・設備・の老朽化が顕著となってきている。 ・労働人口減少により営業活動を継続するための人材の確保が難しく今後、人件費の見直しや労働環境の改善が必要と考える。 	<p>施設については開業から21年が経過しており、老朽化による不具合が目立ってきていることから、日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
送迎運転手さんが物知りで、栗駒の事を色々教えてくれて、とても快適なドライブとなりました。ありがとうございます。	
地元の親戚の勧めで初めて宿泊いたしました。料理の味、泉質、部屋は広くはありませんが、何よりもスタッフの方が皆さん親切。他のお客様へ接客されている光景を見ても親切に対応されているのを見て、微笑ましく思えました。	
地元の者ですが、自宅までの送迎は本当に助かります。館内に設置してある貸出用押車があり助かりました。	
客室に備品として置いてあるカゴが、着替えやタオルを入れたりし使用できるので、お風呂に行く際にとっても便利だった	
笑顔の対応や、レストランで食事をとっている際、声をかける前に落とした箸の代わりに用意して下さる心遣いに感動しました。	
風呂の戸が重くて老人には閉めづらかった	戸車の故障。交換し修理済
客室の廊下から、栗駒山が見れないのが非常に残念です	
障害を持っている家族に介添が必要な為、是非、温泉を楽しませたいので、家族風呂の設置をお願いします。	
カメムシが沢山いて、係りの方に何度も電話し来ていただき取ってもらいました。他は大満足でした。	
冷蔵庫の中が汚れていました。前回のお客さんの後、掃除をしてないのではと心配になりました。	朝のミーティング時にスタッフへお客様の声があった旨報告し、清掃の徹底を図るよう指示

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理している	A	協定に基づき適切に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	各セクション役職者を配置し管理運営。法定点検は専門業者へ委託し対応している	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	各種研修講座への参加及び社内研修の実施	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練の実施。夜間防災体制人員配置（毎日）	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と保管	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報資料及びデータの適切管理	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	市条例及び指定管理協定並びに事業計画に基づき主管課と連携推進	A		
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市条例及び各種規定を厳守した管理運営	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	B	不具合箇所は早急に報告するよう確認	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法令による設備の保守点検を委託実施	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	アンケートの結果を受け対応している	A	創意・工夫により、更なるサービス向上に努められたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ゆめぐり通信、HP、SNSによる情報発信	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙設置。御礼状、サンキューレター郵送	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時対応	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	サマーファミリープランの販売	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの意見が多い	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	収入は前年比増となっている	B	収支は赤字となっているが、自主事業により収入の増があった	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	収支は計画未達。収入は前年比増	B	約600万円の赤字	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	イベントを中心としたPR活動	A	自主事業による収入の増が見受けられる	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	支出を計画以下に抑えられた	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に処理、監査指摘無し	A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>・年間を通した各種イベントを中心に売上増収に務めた。今年度の夏季は、ファミリー層をターゲットとした新規プランのサマーファミリープランを販売し、8月単月は前年に比べ450名の宿泊者増に結びついた。全体としては、計画に対し売上は未達、支出は抑制、収支としては、マイナス6,611千円。前年比では、4,141千円ほどの増収となった。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>収支は赤字となっているが、自主事業の取り組みにより収入は増加している。創意工夫により更なる売上増に結び付けてほしい。施設管理については日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒コテージ
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒コテージ					
施設所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東49番地					
設置年月	平成9年2月	設置根拠条例	栗原市栗駒コテージ条例			
設置目的	栗駒山麓の豊かな自然の中で、自然と温泉を活用した健康づくりと福祉の増進及び地域の活性化に資すること。また、自然の中で健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ健康と福祉の増進及び地域の活性化に資することを目的とする。					
施設概要	面積	延床面積 417.26㎡、敷地面積 - ㎡				
	構造	木造2階建				
	施設内容	コテージ 木造2階建[7棟]				
休館日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
開館時間	到着日の午後3時から利用最終日の午前11時まで。ただし、これを超える利用については別途延長料金により、最長利用最終日の午後1時まで延長することができる。 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ				
	設定金額	区分	利用基準	利用料金	摘要	
		1棟1泊	平日	20,570	12,340	
			休日等の前日	26,740	18,510	
		延長料金	1時間ごと	3,080	2,050	最長午後1時まで
		冬期加算	10月から3月まで	2,050	1,020	暖房料
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり		
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1		
指定の期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	125,900,000円 (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年4月～平成19年3月	指定管理	(株)くりこま高原振興公社	
平成19年4月～平成21年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	
平成21年11月～平成29年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	H26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	245日	255日	245日	100.0%	96.1%
利用者数(延べ人数)	1,600人	1,229人	1,408人	88.0%	114.6%
利用料金収入	6,910,000円	5,492,602円	5,791,398円	83.8%	105.4%
主な増減要因 (前年比)	8月～10月に利用者が増加して前年を上回る結果となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理している	A	協定に基づき適切に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	各セクション役職者を配置し管理運営。法定点検は専門業者へ委託し対応している	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	各種研修講座への参加及び社内研修の実施	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練の実施。夜間防災体制人員配置（毎日）	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と保管	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報資料及びデータの適切管理	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	市条例及び指定管理協定並びに事業計画に基づき主管課と連携推進	A		
(2) 施設管理の状況	A		A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市条例及び各種規定を厳守した管理運営	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	B	不具合箇所は早急に報告するよう確認	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法令による設備の保守点検を委託実施	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	創意・工夫により、更なるサービス向上に努められたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ゆめぐり通信、HP、SNSによる情報発信	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙設置。御礼状、サンキューレター郵送	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時対応	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	サマーファミリープランの販売	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの意見が多い	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	収支は計画未達。収入は前年比増	B		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	イベントを中心としたPR活動	A		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	支出を計画以下に抑えられた	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に処理、監査指摘無し	A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 今年度もカラムシの大発生に苦慮した。売上に関しては、計画に対し約1,100千円の未達。前年比としては、290千円程の増収となった。	A	<施設所管課の所見> 収支は赤字となっているが、自主事業の取り組みにより収入は増加している。創意工夫により更なる売上増に結び付けてほしい。 施設管理については日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市金成温泉金成延年閣
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市金成温泉金成延年閣				
施設所在地	栗原市金成三沢32番地				
設置年月	平成3年11月	設置根拠条例	栗原市金成温泉金成延年閣条例		
設置目的	市民の保養及び健康の増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。				
施設概要	面積	温泉棟 延床面積 2,227.71㎡、 屋内ゲートボール場 延床面積 575.81㎡ 敷地面積 25,624㎡			
	構造	温泉棟 鉄筋コンクリート造平屋建一部地下1階 屋内ゲートボール場 鉄骨造平屋建			
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内内容) ①温泉棟 1階 玄関、事務室、フロント、売店、食堂、厨房、大休憩室(250人)、小休憩室(2室30人)、小会議室(16人)、大浴場、露天風呂、サウナ、小浴場、便所、地下1階 休憩室1号(30人)、休憩室2号(50人)、休憩室3号(100人)、パントリー、便所 ②屋内ゲートボール場 ゲートボール場、便所 ③源泉 源泉2本 ④駐車場 敷地面積 3,000㎡			
	休 館 日	無休 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
開 館 時 間	【温泉棟】 午前9時から午後9時まで 【ゲートボール場】 午前9時から午後5時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ			
	設定金額	区分	対象者等	利用料金 上限額 下限額	
		入館券	2時間を超える利用者(1日券)	大人(中学生以上)	1,020 510
				小人(小学生)	460 300
			2時間以内の利用者(時間券)	大人(中学生以上)	510 200
		午後5時以降の利用者(夕券)	大人(中学生以上)	510 200	
			小人(小学生)	200 100	
		小休憩室	1時間当たり	1,540 1,020	
		大休憩室	団体利用の場合1回当たり	10,280 5,140	
		小浴場	1時間当たり	1,540 1,020	
小会議室		1時間当たり	1,540 1,020		
休憩室1号	1時間当たり	2,310 1,080			
休憩室2号	個人又は団体客が貸切り利用の場合 1時間当たり	3,080 2,050			
休憩室3号	団体客が貸切り利用の場合 1時間当たり	7,710 5,140			
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(上記のほかゲートボール場等あり)					

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指定の期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	125,900,000円 (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年3月	管理委託	(株)金成地域振興公社	
平成18年4月 ~ 平成19年3月	指定管理	(株)金成地域振興公社	
平成19年4月 ~ 平成29年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	H21.26更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	365日	364日	365日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	112,500人	110,137人	106,765人	94.9%	96.9%
利 用 料 金 収 入	125,735,800円	121,347,208円	119,000,541円	94.6%	98.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	高齢等による一般入浴客の減員と、大震災による沿岸部の方々の利用が回復していない。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年4月～平成31年3月	舞踊、神楽公演	舞踊団6団体、神楽6団体による定期公演	一般	5,537人
平成30年4月～平成31年3月	ヨガ教室	月一回の開催(女子企画)	一般	125人
平成30年 11月1日、2日	創業祭	開業日をお客と共に祝うイベント(甲冑隊と舞踊)	一般	236人
平成30年 11月 23日	餅バイキング	金成餅文化を広宣(8種類の食べ放題)	一般	142人
平成31年 2月 22日	地酒を愉しむ会	金成の地酒と特別な料理で愉しむ一夜の宴	一般	67人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> 施設の経年によるリニューアル 重油単価高騰等による光熱水費増 	施設については開業から21年が経過しており、老朽化による不具合が目立ってきていることから、日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
食堂をもう少し、早く開けてください。11時頃に。	宴会客の食事も食堂隣の厨房で作っている。両方一緒に進行することは出来ないため、食堂の時間を調整している。
サウナがあるのに、水風呂が無いのはおかしい。是非、今の水槽(水かけ)を改良して入れるようにしてください。	市へ改良していただくよう要望します。
宿泊できるようにしてください。	施設運営に関わることなので、市へ報告します。
団体客も良いですが、カラオケの音が少し大きい。こちらも入浴料払っているので、どうかと思う。	団体客の方に音量調整をしていただくようお願いいたします。
費用の関係もあると思いますが風呂の壁面に栗駒山の姿絵が有れば、更に気持ちよく悠々と入れるのでは。	市と相談します。
脱衣所の床を掃除してください。ホコリがたくさんあります。	清掃する回数を増やします。
気仙沼から来ました。若柳中学生の職場体験がありました。皆素直さが顔に出て、すごく感じが良かったです。これからの良い勉強になると思います。頑張ってくださいね。また来ま～す。	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理している	A	協定に基づき適切に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	法定点検等は専門業者へ委託。	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	市などの主催する講習会への参加。会社独自の講師を招いた講習会実施。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練の実施。	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の保管。	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	条例を遵守し対応。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	異常時は担当課(担当者)への速やかな報告。	A		
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例を遵守し対応。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回と業者へ点検依頼。	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	速やかに担当課(担当者)へ報告、対応。	B	不具合箇所は早急に報告するよう確認	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者へ委託。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	アンケートの結果を受け対応している	A	創意・工夫により、更なるサービス向上に努められたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請時に迅速に対応。	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙を設置し対応。	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時、懇切に対応。	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	場所限定ではあるが、温泉バスの運行。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	おおむね満足の意見をいただく。	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	施設で用意した制服を着用。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	ほぼ計画どおりの収支だった	A	若干の赤字となったが、重油の高騰など条件悪化の中、経費節減に努めた	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	計画は未達。そのまま実績に反映。	B	40万円の赤字	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	数多くのイベントを実施し、集客、売上増を図った。	A		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	重油単価高騰ではあったが社員全員で、節電抑制等施設を見回った。	A	重油の高騰などの中経費削減に努めた	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	会計事務所の指導を守り、適正に処理。監査会による指摘なし。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	自主事業を積極的に推し進め、集客に努めてきた。又、年2回の金成地区全戸への訪問営業を実施し、「地域の施設」として、憩いの場を提供してきた。しかしながら、収支は原油単価の高騰等もあり、計画に及ばず、損失計上となった。		重油の高騰など条件の悪化する中、経費節減に努めている。収入が前年度より減少しているため、サービス向上に努め、集客の増に結びつけてほしい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市花山温泉温湯山荘
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市花山温泉温湯山荘					
施設 所 在 地	栗原市花山本沢温湯15番地1					
設 置 年 月	平成8年8月	設置根拠条例	栗原市花山温泉温湯山荘条例			
設 置 目 的	温泉利用による健康保持及び観光産業の創出による地域振興を図ることを目的とする。					
施設 概 要	面 積	延床面積 2,597.29㎡、敷地面積 2,495.1㎡				
	構 造	鉄筋コンクリート造地上3階建地下1階建				
施設 概 要	施設内容	(施設内の設置室内内容) 大宴会場(1室)、小宴会場(2室)、会議室(1室)、味処、おみやげ処、カラオケスナック、事務室、大浴場[温泉](男女別)、露天風呂(男女別)、宿泊室(23室、全室トイレ付)・宿泊定員(100名)、和室12.5畳(2室)、和室10畳(14室)、和室8畳(4室)、和室6畳(1室)洋室バス・トイレ付(2室)				
	休 館 日	区分	単位	利用料金 上限額 下限額	備考	
休 館 日	宿泊	1人当たり	18,510	2,160	1泊の場合	
	日 帰 り	入浴	1人当たり	1,020	200	幼児は無料とする。
		個室	1室当たり	15,940	1,540	
		休憩室	1日当たり	5,140	200	
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
開 館 時 間	日帰りの場合、午前10時から午後6時まで 宿泊の場合、午後3時から利用最終日の午前10時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設 利用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ				
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり		
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1		
指 定 の 期 間	平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	125,900,000円 (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年8月～平成19年3月	直営	栗原市	
平成19年4月～平成21年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	
平成21年8月～平成29年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	365日	365日	365日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	27,870人	25,838人	26,463人	95.0%	102.4%
利 用 料 金 収 入	146,885,000円	115,195,166円	130,629,779円	88.9%	113.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用人数が前年比で625人増加(102.4%) 宿泊客が前年比883人増(111.2%) 特に栗原市内が前年比1025人(139.5%)増でした。 日帰り利用は前年比258人減(98.6%)でした。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年 4月	新年度応援企画	飲み放題を低料金に設定(歓送迎会用)	一般	63名
平成30年5月、7月、10月	三たてそば企画	手打ちそばの提供(3回開催)	一般	131名
平成30年8月7日、8日	創業祭	リニューアル開業日を記念した感謝イベント(2日間)	一般	204名
平成30年11月18日	手作りクラフト教室	女性従業員のアイデアを活かした体験教室企画	一般	24名
12月、1月、2月、3月	舞踊ショー	舞踊団による舞踊ショー公演(4回開催)	一般	264名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備の経年による故障等が生じている 日頃の点検、確認を行い早期発見し対応していきたい ・情報の発信による利用者の確保と客単価UPの取り組み ・節電等 光熱水費の抑制 	<p>施設については開業から21年が経過しており、老朽化による不具合が目立ってきていることから、日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
浴槽からの景色が素晴らしい。植木の剪定をしたほうが良いのではないのでしょうか	露天風呂植木剪定実施
朝食時間が7時からでは遅い。もっと早い時間で対応すべき	通常は7時30分からの案内ですが、希望のお客様へは7時で対応。7時前の朝食提供は難しい
夜、浴場の窓ガラスや壁に蛾が大量にはりついて気持ち悪い	蚊取り線香の設置や殺虫剤の散布で対応している
女湯に男性客が入って来ないか心配でした	男女の表示を 入口暖簾と看板掲示で表示している
Wi-Fiが使える環境を整えて下さい	1階ロビーはWi-Fi対応済 2階、3階の客室はエリア拡大を協議中
浴場は道路側がいい 女湯を道路側に固定して欲しい	夜中に男女を交換しています
冷水サービスの紙コップが小さい	紙コップの大きさは現状維持
せっかくの景色が・・・窓ガラスにクモの巣が・・・	清掃時の確認徹底
料理の提供は男性でなく女性がおこなうべき。せっかくの料理が美味しくない	繁忙期は、男女スタッフ全員で協力し対応しています
従業員の対応や料理、温泉については概ね好評の意見を頂いております	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理している	A	協定に基づき適切に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理人を配置。法定点検は専門業者へ委託し対応している	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	市や県が主催した講習会へ参加した	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練(年1回)実施	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と保管	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	条例に従った対応	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	異常時は担当課、担当者へ報告	A		
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例に従った対応	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	A	機器等の日常点検を徹底するよう確認	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	B	不具合箇所は早急に報告するよう確認	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者へ委託し管理	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	アンケートの結果を受け対応している	A	創意・工夫により、更なるサービス向上に努められたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請時には迅速に対応	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙を設置	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時対応	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	「ふるの日」サービスの継続	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの意見が多い	A		
⑥ 利用者に対し職員への対応、身なり等は適切であるか。	A	制服の着用	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	収入は前年比増となっている	B	収支は赤字となっているが、自主事業により収入の増があった	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	収支は計画未達	B	約4百万円の赤字	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	イベントを実施しPRIに努めた	A	自主事業による収入の増が見受けられる	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	支出を計画以下に抑えられた	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	監査による指摘なし	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>宿泊利用が増加し収入が前年比で増加したが原油価格の高止まりにより光熱水費や車両等の経年劣化による支出が増加した。</p> <p>全国的に人手不足が問題となっているが。特に山間地域ではスタッフの確保が非常に厳しく従業員にかかる負担が大きくなってきている。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>収支は赤字となっているが、自主事業の取り組みにより収入は増加している。創意工夫により更なる売上増に結び付けてほしい。</p> <p>施設管理については日常点検を徹底し、機器等の延命に努められたい。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市花山青少年旅行村
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市花山少年旅行村					
施設所在地	栗原市花山字本沢稲干場2番地1					
設置年月	昭和48年7月	設置根拠条例	栗原市花山少年旅行村条例			
設置目的	青少年の健全な旅行を推奨するとともに、地域の振興を図り、もって地域住民の福利向上に資することを目的とする。					
施設概要	面積	管理棟 延床面積 180.76㎡、コテージ 延床面積 48.86㎡×8棟 敷地面積 57,524㎡				
	構造	管理棟 木造2階建 コテージ 木造平屋建				
	施設内容	(施設内の設置室内内容) ①管理棟 事務室、会議室 ②コテージ 8棟 ③集会棟 1棟 ④シャワー棟 1棟 ⑤炊事場 1棟 ⑥便所 1棟 ⑦四阿				
休 館 日	11月16日から3月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
開 館 時 間	キャンプ場 日帰りの場合、午前9時から午後5時まで 宿泊の場合、午後10時から利用最終日の午前9時まで コテージ 午後2時から利用最終日の午前10時まで 雨天集会場 午前9時から午後10時まで 運動広場 午前9時から午後5時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ				
	設定金額	項目	区分	単位	利用料金	
		入材料	高校生以上	1人1日	上限額	510円
中学生以下			下限額		100円	
コテージ		6人用	1棟1泊4人まで	18,510円	10,280円	
バンガローテント		6人用	1張り1泊	4,110円	2,050円	
普通テント		5人用	1張り1泊	3,080円	1,020円	
タープ		一式	1張り1泊	2,050円	510円	
テントサイド			1張り1泊	2,050円	510円	
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(上記のほか運動広場等あり)						

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指定の期間	平成29年4月1日～平成32年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	125,900,000円 (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、 温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年8月 ~ 平成19年3月	直営	栗原市	
平成19年4月 ~ 平成29年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	H21.26更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	214日	214日	214日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	4,790人	5,257人	4,785人	99.9%	91.0%
利 用 料 金 収 入	8,970,000円	8,032,623円	9,053,426円	100.9%	112.7%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	◆利用人数が前年比で472人減(91.0%) 毎年10月に開催されている湖秋まつりが 台風により中止となったため(例年約3,000人の来場) ◆宿泊利用3,866人(前年比473人増 113.9%)				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年 4月28日	さくらトレッキングin花山	花山湖周辺のトレッキング	一般	37名
平成30年6月～11月	カヌー体験	花山湖でカヌーの体験	一般	108名
平成30年11月3日	紅葉トレッキングin花山	花山湖周辺のトレッキング	一般	8名
平成30年4月～11月	BBQ支援	ピザ窯やダッチオーブンを使ったBBQ体験	一般	434名
平成30年4月～11月	クラフト活動	ランプシェードやランタン作り等の体験教室	一般	169名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
栗原市より修繕や環境整備に多大な支援を頂きましたが、施設設備の老朽化が否めず、不備な点も少なくない。特に、キャンプ場と運動施設の改修及び三角ロッジやシャワー棟の改築、コテージ付帯設備の設置などが喫緊の課題であり、市が誇るアウトドア施設として設置意義や更なる施設の利用促進に直結することから、早期改善を期待する。また、施設を有効活用するため「人」「物」「金」の基本条件の再整備も不可欠である。	ロッジ、キャンプ場、運動施設の老朽化が進んでいることから、整備が必要なものもある。 また、日常点検を徹底し、施設等の延命に努められたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
フロントの方の対応が丁寧で気持ち良かったです	
インターネットで予約出来るようになり便利になりました	
コテージ内も気持ちよく過ごせました	
ロケーションや設備が整備され良かったです	
台所のスポンジが汚れていました	掃除の徹底と備品類の点検と補充実施
ドライヤーが欲しい	希望者へ貸出の対応
追加料金(増員料)の発生にびっくりした	予約時に料金案内を丁寧に説明していく
いろいろな体験ができて楽しかったです	
雨でしたが、シートを張っていただき大変ありがとうございました	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理している	A	協定に基づき適切に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	有資格業務は業者へ委託	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	各種研修講座への参加及び社内研修の実施	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練の実施及び対応マニュアルの作成	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	業務日誌及び日報等の適切管理	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報資料及びデータの適切管理	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	市条例及び指定管理協定並びに事業計画に基づき主管課と連携推進	A		
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A	施設等の日常点検を徹底するよう確認	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市条例及び各種規定を厳守した管理運営	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期点検はもとより日々点検を励行	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	老朽化による限界を超えた修理営繕対応及び機器機材資材不足	B	計画的な修繕が必要	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法令による設備の保守点検を委託実施	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	アンケートの結果を受け対応している	A	創意・工夫により、更なるサービス向上に努められたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用者マナーと職員の対応力向上と予約受付業務の整理及びSNS活用推進	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者アンケートを実施し評価改善に努力	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	危機管理意識を高めるとともに、迅速丁寧を旨とし誠実に対応	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	主催事業及び活動プログラムの開発実施	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	概ね満足頂き高評価	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	過度過敏な接客対応の是正と施設目的に合致した対応力強化とサービス向上	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	収支は計画を上回っている	A	自主事業も増えており、更なる収入増を期待する	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	収入は前年比増を達成	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	認知度の低さ、施設の特性を生かしたプログラム不足の改善に着手	A	自主事業を増やしており、更なる収入増に期待	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	修繕営繕に尽力、機材・用具・資材及び予算不足	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に処理、監査指摘無し	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・利用者の利便性向上 施設的环境整備に取り組んだ ・施設の老朽化や不備な点が多々ある中、工夫し管理運営に取り組みました ・栗原市より新たにカヌー等の備品を購入していただき自主事業等のサービス向上が図られた。	A	<施設所管課の所見> カヌーなどを活用した自主事業の実施により、入村料が大幅に増加している。 更なるサービス向上により収入増に期待する。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市スワンプピア交流館
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市スワンプピア交流館		
施設 所 在 地	栗原市築館字横須賀養田18番地		
設 置 年 月	平成8年4月	設置根拠条例	栗原市スワンプピア交流館条例
設 置 目 的	伊豆沼・内沼の自然観察及び自然教育に資するとともに、来訪者と地域住民との交流の場とすることを目的とする。		
施設 概 要	面 積	延床面積 101.25㎡、敷地面積 3,668㎡	
	構 造	木造ログハウス式平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 交流室、ホワイエ、喫茶室、トイレ	
休 館 日	休館日:月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる日を除く) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	喫茶室 月額15,000円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	内沼観光物産協議会		
	事務所所在地	栗原市築館字横須賀養田18番地		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	4,200,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成8年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	内沼観光物産協議会	
平成18年9月 ~ 平成26年3月	指定管理	内沼観光物産協議会	H21更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	306日	306日	280日	91.5%	91.5%
利用者数(延べ人数)	4,200人	4,997人	3,282人	78.1%	65.7%
利 用 料 金 収 入	180,000円	180,000円	170,640円	94.8%	94.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	4月に喫茶室の利用者が決まらず1ヶ月間休業したため。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理運営している	A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A	協定に基づき適切に管理している	A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃、保守点検を行い、適切に管理した	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適宜、修繕を実施	A	適宜、修繕対応している	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	アンケートの実施が課題	B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	C		C	アンケートを実施しにくい環境であるが実施を検討していただきたい	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	C		C	アンケートを実施しにくい環境であるが実施を検討していただきたい	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	おおむね良好	A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		B	自主事業を取り組みを検討していただきたい	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> ・年間を通じて事故なく施設の管理ができた。 ・サービス向上に向け、修繕など施設の管理に力をいれた。	A	<施設所管課の所見> 施設管理は良好であるが、今後は自主事業の実施に取り組んでいただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館		
施設所在地	栗原市築館字横須賀養田20番地1		
設置年月	平成5年7月	設置根拠条例	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館条例
設置目的	人間と野生動植物とが共存できる優れた自然環境としてのサンクチュアリの創造及び市民の自然保護思想の向上に資することを目的とする。		
施設概要	面積	延床面積 465.24㎡ 敷地面積 3,668㎡	
	構造	管理棟 木造地上2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 事務室、展示室、シアター室、男子・女子トイレ	
休館日	月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる日を除く。) 休日の翌日(土曜日又は日曜日に当たる日を除く。) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時から午後4時30分まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団		
	事務所所在地	栗原市若柳字上畑岡敷味17番地2		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	34,770,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年8月	管理委託	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	H21、26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	306日	308日	100.0%	100.7%
利用者数(延べ人数)	17,000人	16,630人	21,670人	127.5%	130.3%
利用料金収入	-	-	-	#VALUE!	#VALUE!
主な増減要因 (前年比)	県サンクチュアリセンターとの相乗効果				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年7月22日	自然体験講座	昆虫採集と標本作り	小学生	21名
平成30年8月4日	自然体験講座	昆虫採集と標本作り	小学生	17名
平成30年8月1日	フォトコンテスト	入賞作品展示(約1ヶ月間)	一般	4,355名
平成31年3月21日	クリンキャンペーン	ゴミ拾い	一般	227名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>昆虫の専門職員を配置することができなかったが、学校・各種団体による研修会や観察会なども積極的に受け入れ、伊豆沼・内沼の生物多様性としての豊かな自然環境と、その保全管理のあり方などについて解説を行い、当該施設職員で対応できない場合には、県サンクチュアリセンターの職員を派遣し対応した。入館者数は、昨年度を大きく上回り5,040人増の21,670人となった。入館者増に向けて生体展示の工夫や解説文書の見直しを行っており、その効果があったと思われる。</p>	<p>・入館者数も増えており、展示の工夫などの効果があったと思われる。 ・平成5年の開館から26年が経過していることから、計画的な修繕</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
職員の対応 地方都市なのにすごい一言。頑張ってください。	なし
職員の対応 あっぱれ！！栗原の宝 これからもよろしくお願ひします。施設サービスのあり方 十分だと思います。	なし
職員の対応 気持ちよく対応して頂いた。貴重な標本がたくさんあり驚きました。子ども達に大事に残してほしいと思いました。もっと沢山のの人に訪ねてもらえるように、宣伝してほしいと思います。	なし
出入り口は必ずどの人も通るのに、このような施設で喫煙スペースが堂々とあるなんて信じられませんでした。敷地内全面禁煙にすべきです。とても遅れてると思います。	なし

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	専門職員を配置できなかったが、必要な人員を適切に配置した。	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	県サンクチュアリセンターと連携しサービス向上等に努めた。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	不具合等があった場合すぐに修繕を行った。常に危機的意識を持ち、大きな災害に備えた。	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	毎日業務日誌に記録を行った。	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報の保護については、宮城県個人情報保護条例を遵守し、個人の権利利益の侵害の防止を図るため、慎重かつ適正に取り扱った。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定書に基づいた管理運営を行った。	A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	来館者のニーズに応えるため、お盆や正月に特別開館を行った。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	施設管理に関する法令を遵守し、清掃業務・消防設備保守点検・機械整備業務・家用電気工作物保安管理業務を委託し良好な施設を維持した。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	設備関係、展示品の見回り点検を行い、破損や不具合の早期発見に努め修繕を行った。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	外部委託を行った。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	ホームページ及びセンターニュース等。	A	SNS等も活用し、更なる情報発信に努められたい	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	反映できない部分があった。	B		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	誠意を持って対応することにより、苦情等が減少した。	A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	生態展示の工夫と解説文の見直し。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケートのとおり。	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切だと考える。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	専門職員が必要だった。	B		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	なかった。	C	自主事業を取り組みを検討いただきたい	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	県サンクチュアリと同時入札を行い経費の削減を行った。	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	公益法人会計で行われている。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 厳しい予算の中、サンクチュアリセンターのパンフレット及びサンクチュアリセンターニュースを独自の予算で作成し、来館者のニーズに応えると共にホームページを活用し、最新の情報の提供を行った。限られた職員数で、沼の保全対策からサンクチュアリセンターの運営まで行っている当財団は、来館者を始め多くの人から高く評価されている。	A	<施設所管課の所見> 入館者数も増えており、事業計画に基づき適正に管理運営が行われている。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	若柳川北交流広場管理棟
施設所管部署名	建設部都市計画課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	若柳川北交流広場管理棟					
施設所在地	栗原市若柳字川北中町1番地					
設置年月	平成19年4月	設置根拠条例	栗原市公園条例			
設置目的	商店街の活性化と交流促進による賑わいのある市街地の創造のため					
施設概要	面積	延床面積 136.63㎡、敷地面積 1,769㎡				
	構造	コンクリート造				
	施設内容	ホール、管理室				
休館日	12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
開館時間	午前9時00分～午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ				
	設定金額	利用時間	午前9時から 正午まで	正午から 午後5時まで	午後5時から 午後10時まで	全日 (午前9時から 午後10時まで)
		室名	ホール	1,000円	1,250円	1,500円
		管理室	500円	750円	1,000円	2,000円
		※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗原市若柳中町自治会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川北中町17番地2		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年7月～平成19年10月	管理委託	栗原市若柳中町自治会	
平成19年11月～平成26年3月	指定管理	栗原市若柳中町自治会	H22.4更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	41日	41日	36日	87.8%	87.8%
利用者数(延べ人数)	410人	410人	360人	87.8%	87.8%
利用料金収入	32,500円	32,500円	33,500円	103.1%	103.1%
主な増減要因 (前年比)	いつも使用している団体の行事が減ったこと及び使用場所が変わったことによる日数の減少				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため、自治会内で情報を共有し、適切に運営している。	A		
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	定期的な清掃、館内禁煙など良好な環境が維持されている	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	小破修繕は指定管理者で対応しており、施設を適切に維持している。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	施設の戸締りや火災などの注意を促し、使用後の安全管理を行っている。	A		
⑤物品の使用や保管は、適正に行われているか。	A	備品管理台帳等を作成し、適切に使用・保管を行っている。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートは設置しているが、提出はなかった	A	利用者からの要望等に即対応しており、苦情は出ていない。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A		A		
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A		
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
①収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A		A		
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A		
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電・節水を心掛けている	A		
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A		

総合 評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 管理棟内の禁煙が徹底され、館内美化に供されている。 管理棟管理費を昨年度より20%程度削減したが、電気料が昨年と比べて28%程増加している。 水道料は16%程削減できているので、引き続き利用者に節電・節水を促していく。	A	<施設所管課の所見> 管理棟の清掃や芝生管理が適切に行われており、良好な環境が維持されている。 管理棟の運営に関しても、利用者からの要望等に即応する等適切に行われている。 利用日数に対して電気料が増加しているため、利用者に対してさらに節電を促すこと。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市築館B&G海洋センター体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館B&G海洋センター体育館		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和57年2月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 1,102.0㎡ 敷地面積 9,986.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	アリーナ、事務室、会議室、更衣室、トイレ、器具庫、機械室	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年 4月 ~ 平成25年 3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	308日	309日	100.3%	100.3%
利用者数(延べ人数)	22,000人	21,453人	17,865人	81.2%	83.3%
利用料金収入	300,000円	246,880円	270,940円	90.3%	109.7%
主な増減要因 (前年比)	利用料は9月に営利目的団体が利用したため増となった。利用者数は陸上大会で待機場所としての利用者がいなかったことと、無料団体の会議室利用しなくなったことが減になったと考えられる。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	体育施設管理有資格者を含め、適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	今後取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みに挑戦していきたい。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施に取り組まれない。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	計画とほぼ等しいが、更に改善に取り組むたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	イベント誘致等積極的に取り組んでもらいたい。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の削減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	9月に営利目的の興行が開催されたことで、前年度と比較して、利用料金は9.7%増となった。定期的に利用頂いている団体の声を大切にしながら、現在利用が少ない時間帯の利用促進について検討していきたい。また、継続的に水道光熱費の節減に向けた取り組みに努めていきたい。		概ね年度事業計画どおりの実績であり、適正に管理していると判断する。 今後も、利用者の不便とならないような経費削減に努めるとともに、イベント等の誘致や自主事業の展開によるスポーツ推進と利用者数の拡大に努めていただきたい。 また、継続して適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市築館体育センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館体育センター		
施設所在地	栗原市築館高田二丁目8番12号		
設置年月	昭和57年9月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 1,312.0㎡ 敷地面積 5,506.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	アリーナ、事務室、会議室(和室)、更衣室、トイレ、器具庫、ステージ	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年 4月 ~ 平成25年 3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	12,000人	11,736人	13,420人	111.8%	114.3%
利用料金収入	200,000円	156,440円	197,430円	98.7%	126.2%
主な増減要因 (前年比)	有料団体・イベント開催が増えたため、利用料・利用者数とも増となったと考えられる。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めている。	A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	定期的に施設周辺の環境整備を実施するよう要望する。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	今後取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みに挑戦していきたい。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施を要望する。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	計画より上回ったが、更に改善に取り組むたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	前年度と比較して、利用人数14.3%、利用料26.2%増となり、ほぼ事業計画通りとなった。多目的競技場のナイター照明設備増設により、電気代が増加しているが、今後も利用者の声を大切にしていきたい。イベントでの利用も増えていることから、より一層景観の維持や安全管理に努めていき、運営していきたい。		H30.3.23の変更協定により、電気料増加見込み相当分は指定管理料に加えられているため、適切に対応されたい。今後も利用者の不便とならないような経費縮減に努めるとともに、自主事業の展開による利用者数の拡大に努めていただきたい。 また、施設周辺の環境整備を実施するなど、適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市築館野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館野球場		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和53年度	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 187.9㎡(管理棟) 敷地面積 24,910.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メイン球場1面、サブ球場1面、スタンド(管理棟)、放送設備	
休館日	月曜日、12月1日から翌年の2月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年 4月 ~ 平成25年 3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	237日	237日	237日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	13,000人	12,560人	10,723人	82.5%	85.4%
利用料金収入	570,000円	446,500円	386,220円	67.8%	86.5%
主な増減要因 (前年比)	利用料はナイター利用の市内無料団体が多くなったため減となった。また、利用者数は前年に行われた大規模な大会が開催されなかったこと、雨天による利用中止により減になったと考えられる。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	体育施設管理有資格者を含め、適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	今後取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みに挑戦していきたい。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施を要望する。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	更に改善に取り組みたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 前年度と比較して、利用料金が13.5%減となった。一方で、アクセスの良さを理由に市外・県外など遠方からの高校硬式野球の利用もみられ、今後利用が増加することが見込まれるため、よりスムーズな受付対応や使いやすさを重視した維持管理を目指していきたい。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適正に運営していると判断する。自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。今後も、適切な管理・運営を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市築館陸上競技場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館陸上競技場		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	平成3年度	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 267.0㎡(管理棟) 敷地面積 38,000.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	トラック(全天候型走路8コース、第3種公認)、フィールド(天然芝生)、補助競技場(全天候型100m直線路6コース、150mトラック5コース)、管理棟、メインスタンド、器具庫	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年 4月 ~ 平成25年 3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	289日	308日	100.0%	106.6%
利用者数(延べ人数)	22,000人	21,960人	23,851人	108.4%	108.6%
利用料金収入	650,000円	652,397円	743,920円	114.4%	114.0%
主な増減要因 (前年比)	市外から練習・合宿等で利用者が増えたため、利用者数や利用料金ともに増となったと考えられる。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	体育施設管理有資格者を含め、適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めている。	A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	今後取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	合宿等での利用情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	合宿等での利用誘致に取り組んだ。	A	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施を要望する。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A	計画より上回ったが、更に改善に取り組むたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の削減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 施設備品の環境の良さや利便性を求めて来館される利用者が多く、市外からの練習・合宿により、前年度と比較して利用者8.6%・利用料金14.0%増となった。 一方で、数多くある備品の配置や混雑時の利用について整理し、事故防止に努めていくことで、さらなる利用価値を促進し、運営の安定を図りたい。	A	<施設所管課の所見> 概ね適正に運営していると判断するが、自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。 職員による軽微修繕もあり、適正な管理であるため、継続して良好な施設環境を提供していただきたい。 今後も利用者の不便とならないような経費削減に努め、適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市築館B&G海洋センタープール
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館B&G海洋センタープール		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和57年2月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 111.78㎡(管理棟)、1,144.71㎡(プール) 敷地面積 9,986.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造(管理棟)、鉄骨造(プール)	
	施設内容	プール(25m×6コース、幼児用1面)、管理棟	
休館日	月曜日、9月1日から翌年の6月30日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時～正午、午後1時～午後4時、午後5時～午後8時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月～平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月～平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年4月～平成28年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率(%)	前年度との比較(%)
	評価対象年度(平成30年度)	前年度(平成29年度)	評価対象年度(平成30年度)		
開館日数	53日	53日	53日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	3,200人	3,106人	3,823人	119.5%	123.1%
利用料金収入	200,000円	156,750円	181,800円	90.9%	116.0%
主な増減要因(前年比)	利用料金、利用者とも猛暑日が多かったため増と考えられる。また市外からの障がい者団体の利用も増えた。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	体育施設管理有資格者を含め、適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	水泳教室を実施した。	A	施設の特色を生かした事業を実施し、スポーツ推進に取り組んでいる。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みに挑戦していきたい。	B	短い開館期間ではあるが、利用者意見を取り入れ、新たな取り組みの実施に努められたい。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	概ね適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	計画より上回ったが、更に改善に取り組むたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画に努められたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 前年度と比較して利用料金は16%の増となった。例年通り、監視員に普通救命講習を受講して頂く他に、事前説明会を開き、事故防止に向けたリスクマネジメントを行った。より一層、呼びかけ・連携を大切にし、利用者の方々へのおもてなしの気持ちを持った対応を継続して運営していきたい。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適正に運営していると判断する。自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。今後も、適切な管理・運営を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市築館多目的競技場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館多目的競技場		
施設所在地	栗原市築館高田二丁目8番12号		
設置年月	平成12年9月29日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 387.92㎡(管理棟) 敷地面積 23,966.93㎡	
	構造	鉄骨造(管理棟)	
	施設内容	11人制ホッケーコート1面、管理棟、駐車場	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	161,527,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成12年 9月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年 4月 ~ 平成25年 3月	管理委託	若清テクノ株式会社	
平成25年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	10,000人	530人	21,519人	215.2%	4060.2%
利用料金収入	480,000円	26,240円	465,820円	97.0%	1775.2%
主な増減要因 (前年比)	改修工事が終了したため、利用料・利用者数とも増となった。中でも3ヶ国親善試合で多くの利用者が見られた。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	概ね適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に整備・保管を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めている。	A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	施設周辺の環境整備も実施するよう要望する。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	今後取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みに挑戦していきたい。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施を要望する。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	更に改善に取り組みたい。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増収に結びつくよう工夫し取り組みたい。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費の削減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 改修工事後1年目であったが、ほぼ計画通りの利用料収入となった。ホッケーの大規模な大会や国際的なイベントも多く開催されていることから、景観の維持や安全管理を継続して行っていく。一方で、現在利用が少ない日中の時間帯の利用促進について検討していきたい。	A	<施設所管課の所見> 今後も利用者の不便とならないような経費削減に努めるとともに、自主事業の展開による利用者数の拡大に努めていただきたい。 また、国際試合や合宿等による利用も多いため、施設内及び周辺環境整備を実施するなど、適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市若柳総合体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳総合体育館		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,599.51㎡ 敷地面積 14,040.51㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	92,300,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成19年 3月	直営		
平成19年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	清掃委託別
平成21年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	H24更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	80,000人	74,734人	75,534人	94.4%	101.1%
利用料金収入	1,988,000円	1,802,387円	1,821,960円	91.6%	101.1%
主な増減要因 (前年比)	・昨年度比較: 有料件数64件増加、人数4,030人増加。無料件数66件、人数6,097減少。収入は19,573の増加となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年9月13日	パークゴルフ大会	パークゴルフを通じて協会会員同士の親睦と交流を深める。4人10組18ホール(2コース)スコアで勝敗を決定。個人成績で表彰。	加盟競技団体、賛助会員	45人
平成30年10月28日	栗原市テニスクリニック	年齢に合わせたテニスボールとラケットを使用し、テニスコーチによるテニスレッスン。栗原市テニス協会を主管、宮城県テニス協会からコーチ派遣の協力。	栗原市内の小中学生	47人
平成31年2月24日	スポーツ講演会	「ジュニアアスリートの競技力を高める栄養学とその実践」と題し、仙台大学早川公康教授によるトレーニングと栄養の観点を中心に体力づくり等についての講演。	地域住民、栗原市スポーツ少年団登録団体および栗原市体育協会正会員賛助会員	98人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>①開催種目により、照明、空調の管理が必要となり、水道光熱費の増加が顕著である。経費節減に努めたいが、利用者の意向を受け入れざるを得ない。</p> <p>②例えば、バスケットゴール等の施設の道具の使用について、知識を必要とするものは利用者に正しい仕様方法を学ぶ機会を作り、安全確保を図りたい。</p>	<p>経年による施設の不具合が懸念されるため、計画的な更新を図る。</p> <p>また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
H30.8、施設敷地内を禁煙にして欲しいとの要望。	H30.10.1より施設敷地内全て禁煙とする。表示および声掛けを実施。
アリーナの床等が大変きれいで使いやすい。観覧席もきれいであり、また利用したい。	毎日の見回り清掃点検を実施。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	協定に基づき、適切に管理・運営を行った。	A	ほぼ適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	管理・運営に必要な人員を確保し運営を行った。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	職員同士の情報の共有のため毎日の申し送りや定期的なミーティングを行い、サービス向上に努めた。	A	適切に人材育成を行っている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づき、避難訓練および勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	昼の部、夜間の部それぞれの業務日誌を記録し保管している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	特定個人情報取扱規程に従い適切に行った。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令を遵守し、市の協定に基づき遂行した。	A	事故等が発生した場合は速やかに報告し対処願う。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行った。	A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	遵守し適切に行った。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	協定に基づき、清掃、保守点検等を適切に行い、良好な施設環境	A	適切に管理を行っている。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	事前に修繕計画を立て、適切に修繕を実施した。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	安全点検を行っているが、利用者の器具の使用管理が徹底していない部分があり、必要に応じて指導講習を行った。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	月4回のトレーニングルーム講習会開催、週1回の弓道教室の開催を実施。	A	適切な対応を行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	おおむね良好と考える。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	施設利用予定表の掲示、ホームページへの掲載、電話問い合わせへの回答により情報提供を行った。	A	適切な対応を行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	アンケート及び施設利用者へ行動で聞き取りをした。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	対応可能な要望等については改善を行った。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	テニスクリニック等の自主事業を実施し、施設利用しスポーツに参加することの楽しさを提供した。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施に取り組まれたい。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	特に不満はないと判断する。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切であると考えます。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	適正な施設管理運営のため、一部改善の必要あり。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	B	収入は予算を下回り、光熱費等の経費の増加があり、収益が減少した。	B	実績を踏まえて収支計画を作成し、健全な施設運営に努められたい。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用料の減免等により増収の見込みは立っていない。自主事業で増収があっても少額である。	B	イベント誘致等積極的に取り組んでもらいたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経年劣化による修繕が少しずつ出てきているが、消耗品の経費を抑えた。また、電気料の増加は競技団体の利用によるところがあり、抑えることは難しいと判断する。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	専用システムにより収支の管理等を行い、月次管理用および総勘定元帳等の管理を徹底。また、毎月専属の税理士が確認をしている。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は、事業計画5.6ポイント減、前年対比1.1ポイント増 ・利用料は、事業計画8.4ポイント減、前年対比1.1ポイント増。 ・消耗品等の購入を抑えたが、光熱費は必要最小限に抑えたものの利用者のニーズに合わせ、結果的経費が高んだ。 ・自主事業の増収益を図り、指定管理者として内容の充実に努めたい。 		概ね年度事業計画どおりの実績であり、適正に管理していると判断する。 今後も、利用者の不便とならないような経費縮減に努めるとともに、イベント等の誘致や自主事業の展開によるスポーツ推進と利用者数の拡大に努めていただきたい。 また、継続して適正な施設管理及び運営の充実に努めたい。	

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市若柳野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳野球場		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 106.5㎡(管理棟) 敷地面積 18,000.0㎡	
	構造		
	施設内容	・野球場 2面(A・B対面式)、センター交差 ・観客席、管理棟、倉庫、駐車場(若柳総合体育館と兼用)	
休館日	月曜日、12月1日から翌年の2月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	92,300,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成19年 3月	直営		
平成19年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	清掃委託別
平成21年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	H24更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	200日	236日	140日	70.0%	59.3%
利用者数(延べ人数)	17,000人	16,616人	12,659人	74.5%	76.2%
利用料金収入	170,000円	168,140円	182,120円	107.1%	108.3%
主な増減要因 (前年比)	栗原市以外の利用団体が多いことで収入が伸びた。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>①経年劣化によるフェンス等のサビ、得点プレート等の劣化が見られたが、市の補助のもと修繕をしていただき快適に試合等を開催することができた。</p> <p>②天候不順により利用日数が少なかったが、毎日のグラウンドとその周りの見回りを行い、草刈りや植え込みの手入れ、グラウンドの整備を行い利用者が快適に利用できるよう努めた。</p> <p>③自主事業の展開による総収益が不足しており、今後の課題として積極的に計画を練りたい。</p> <p>④施設内全面禁煙を実施しているがマナーを守らない人が絶たないので見回り強化を図り続ける。</p>	<p>経年による施設の不具合が懸念されるため、計画的な更新を図る。</p> <p>また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
近隣住民から、野球大会出場者がフェンスの外でキャッチボールをしており、家の壁に当たるのではないかと電話連絡あり。	現場に直行し、注意喚起をする。
近隣住民から、野球応援の父兄が豚汁等の提供をする際、残りの汁をそのまま地面に捨てているので止めてほしいとの電話連絡。	現場に直行し、注意喚起をする。
野球開催者から、桜の木にカラスの巣があり、試合中の子供たちを攻撃する恐れがあるので、巣を処分してほしいとの意見あり。	カラスの雛が巣立ち状況を静観。巣の処分は見送る。
グラウンドの整備がされていて使いやすい。	毎日見回りをし、適宜草刈りやグラウンド整備を行っている。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S	協定に基づき適切に管理運営できた。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	必要な人材を確保し運営できた。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	職員間の情報の共有、毎日の申し送りや引継ぎを行い報連相を徹底した。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づく避難訓練や勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	文書取り扱い規定に基づき管理している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	特定個人情報保護取扱いに基づき適切に行った。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づき適切に管理運営できた。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に施設管理を行った。	A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	市の承認内容に基づき、遵守した。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	協定に基づき清掃・保守点検を適切に行った。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	修繕計画を立て、適切に修繕を行った。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	適宜、専門的な点検を実施し安全確認を行った。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	グラウンドゴルフやパークゴルフを行っている地域のクラブチームと情報交換を行った。	A	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	掲示板・ホームページへの情報を掲載している。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	施設利用定評の掲示、ホームページへの情報公開を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者に口頭で聞き取りを行った。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	対応可能なものについては、改善を行った。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	除草作業、グラウンド整備を的確に行った。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みの実施を要望する。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	対応可能なものについて、随時行い満足を得たと認識している。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切であると判断する。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	B	工夫・改善の余地がある。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	予定外の修繕があり経費が増加した。	A	突発的な修繕はやむを得ないため、ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	収入増加の為の計画を実施することができなかった。今後の課題とする。	B	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候不順により利用日数が前年比41ポイント減、計画に対して30ポイント減となったが、利用料収入は8.3ポイント増となり計画を達成した。 ・状況を確認しながらグラウンド整備を的確に行った。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>概ね、適正に運営していると判断する。自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。今後も、適切な管理・運営を図られたい。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市若柳総合体育館弓道場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳総合体育館弓道場		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,599.51㎡ 敷地面積 14,040.51㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	92,300,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成19年 3月	直営		
平成19年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	清掃委託別
平成21年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	H24更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	600人	581人	684人	114.0%	117.7%
利用料金収入	12,000円	11,130円	13,150円	109.6%	118.1%
主な増減要因 (前年比)	常連の利用者および弓道大会近くには利用回数が増え、利用人数利用料ともに増加となった。利用人数は計画に対して84人増(14ポイント増)、前年に対して103人増。利用料は計画に対して9.6ポイント増、前年比18.1ポイント増となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>①利用者数は事業計画14ポイント増、利用料は事業計画9.6ポイント増となった。</p> <p>②毎週1回弓道協会が教室を開いているが、競技人口が限られおり難しい点もあるが、参加人数が増えることを期待している。</p> <p>③弓道場の整備は、専門知識のある利用者が協力して行っている。</p>	<p>経年による施設の不具合が懸念されるため、計画的な更新を図る。</p> <p>また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
夏場に虫が発生する。	虫よけ用ライトを設置した。
的、砂場等の整備を利用者が自主的に行う。	意見を尊重し、専門的な知識のもと、利用者に協力を得た。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理運営をしている。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し、適切に運営した。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	毎日申し送りや問題点を話し合いサービス向上に向けて取り組んだ。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づき避難訓練、勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	毎日の報告日誌を記録し、保管している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	特定個人情報取扱規程を整備し適切に保護している。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令を遵守し、協定に反月管理運営を行った。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S	適切に管理運営を行った。	A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	承認内容に基づき、遂行した。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	清掃、保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	施設設備、備品等について、修繕計画を立て、適切に対応している。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施し安全確認を行った。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	週1回の弓道教室を推奨している。	A	競技専用施設であるため、利用者は限られるが、特色を生かした自主事業等の計画に取り組まれない。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	良好と判断する。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページへの掲載、問い合わせへの回答等、情報提供を行った。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート及び施設利用者へ口頭で聞き取りを行った。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	要望内容により対応可能なものについては改善を行った。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	問題がないので現状維持で継続した。	B	施設の目的を活かす新たな取り組みを模索されたい。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	問題なく利用者の満足が得られたと考えている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	対応、身なり等は適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	より良い施設管理・運営のため、一部改善の余地があると判断する。	B	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を上回り目標を達成した。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	経費に見合った利用料の見直しが必要である。	B	事業収益が見込める、自主事業の計画を模索されたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	老朽化に伴う費用の増加、必要最低限の光熱費の支出はやむを得ないと考える。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適正な経理処理が行われた。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> ・利用者の協力を得ながら、継続的な節電節水に努め、職員により修繕等が行われた。 ・年間を通じて、無事故で施設管理運営ができた。 ・市外からの利用者が増え、使いやすいとの評判を得た。 ・収入創出を図るため、計画を具体化したい。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適正に運営していると判断する。 自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。 今後も、適切な管理・運営を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市若柳総合体育館トレーニングルーム
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳総合体育館トレーニングルーム		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,599.51㎡ 敷地面積 14,040.51㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市体育協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	平成29年4月1日 ~ 平成34年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	92,300,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成19年 3月	直営		
平成19年 4月 ~ 平成21年 3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	清掃委託別
平成21年 4月 ~ 平成29年 3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市体育協会	H24更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	6,500人	5,965人	6,691人	102.9%	112.2%
利用料金収入	1,200,000円	1,127,300円	1,286,100円	107.2%	114.1%
主な増減要因 (前年比)	新規利用者が増え、結果的に利用人数・利用料が増加した。利用人数、事業計画比2.9ポイント増、前年比12.2ポイント増。利用料、事業計画比7.2ポイント増、前年比14.1ポイント増。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
2018.4～2019.3	トレーニングルーム講習会	月隔週4回トレーニングルーム講習会開催	中学生以上	206名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>①修繕計画に基づき、市の補助で新しい器具を設置交換していただき快適なトレーニングルームの利用が可能となった。</p> <p>②定期的な点検を実施しており、故障等の問題発生時には迅速な対応処置を行った。</p> <p>③利用者の中にマナーを守らない人がいるので、継続して見回り等を実施し注意喚起を行う必要がある。</p>	<p>経年による施設の不具合が懸念されるため、計画的な更新を図る。</p> <p>また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
音楽を鳴らしてトレーニングルームを利用しているので、注意してほしい。	直ちに職員が向かい、丁寧に注意し利用マナーについて説明をした。その後、問題なく利用して頂いている。
小学生以下の子供をトレーニングルームに入れている人がおり、自由にトレーニングができない。	直ちに職員が向かい、講習会時の内容について再度確認説明を納得して頂いた。その後、問題は発生していない。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理運営をした。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し、計画通り配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	情報の共有、毎日の申し送り引継ぎを実施し、サービス向上に取り組んでいる。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	消防計画に基づき避難訓練や勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	毎日の業務日誌の記録を適切に整備・保管している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	特定個人情報取扱規程を整備し適切に行った。	A	概ね適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令を遵守し、協定に基づき管理運営を遂行した。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	市の承認内容に基づき、実施し遵守している。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	協定に基づき、清掃・保守点検等を実施し良好な環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	事前に修繕計画を立て対応している。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施し安全確認を行った。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	毎月4回の講習会を開催し、利用者を増やしている。	A	利用者のニーズにあった自主事業等の計画により、スポーツの推進に取り組まれたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	良好と判断する。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページへの掲示、問い合わせへの回答により情報提供を行っている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート及び施設利用者にも口頭で聞き取りを行った。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望等の内容により、対応可能なものについては改善を行った。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	市の協力を得て、器具の交換等を行い、利用しやすい環境を提供した。	A	適切な取り組みを行っている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	問題なく満足が得られたと考える。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	職員の対応・身なり等について、適切であると判断する。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S	適正な施設管理・運営ができた。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	収支計画・事業計画を7.2ポイント上回り、実績が伸びた。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	修繕計画による器具の入替・修繕を行い、安全性を図った。	A	事業収益が見込める、自主事業の計画を要望する。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	光熱費等の節減を図り、管理を徹底した。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適切に処理をし、総勘定元帳等証憑等を保管管理している。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・修繕計画を立て、市の協力を得て器具の入替・修繕を行い、利用者が快適にトレーニングができるよう環境整備を行った。 ・利用ルールの徹底を図り、利用者間のトラブルがないよう注意を払った。 ・清潔かつ安全に使用できるよう清掃・保守点検を毎日行った。	S	<施設所管課の所見> 概ね、適正に運営していると判断する。 自主事業も含め、創意工夫による利用者の拡大、収入の増加を期待する。 今後も、適切な管理・運営を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市栗駒総合体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒総合体育館		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,761.75㎡ 敷地面積 45,021.00㎡ ※栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム、栗原市栗駒プールを含む	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メインアリーナ、事務室、会議室、研修室、選手控室、放送室、競技役員室、更衣室、シャワー・ロッカールーム、器具庫、倉庫	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指定の期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	301日	308日	100.0%	102.3%
利用者数(延べ人数)	32,715人	28,531人	27,932人	85.4%	97.9%
利用料金収入	825,087円	1,169,040円	920,240円	111.5%	78.7%
主な増減要因 (前年比)	大口利用(高体連ソフトテニスインドア大会等)の利用が減少しましたが、利用料金収入は確保できました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
7/1～7/12	商品販売	来館者向けのスポーツ用品のセール	来館者	68人
毎月第3土曜日	ヨガ	基本的なヨガの指導	一般	34人
毎月第3土曜日	太極拳	基本的な太極拳の指導	一般	61人
4月27日	仙台89ersバスケスクール	ジュニアのバスケットスキル向上、アカデミークラス	小中学生	29人
10月24日	硬式テニス体験会	硬式テニスの体験	一般	6人
通年	体験受講	自主事業プログラムの体験	受講対象者	35人
8月19.26日	無料体力測定体験会	体力測定を体験し運動のきっかけづくりにする	一般	20人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>栗原市様による照明制御盤の更新、事務所照明LED化も実施されました。今後も引き続き十分に協議しながらLED化の推進などに取り組んでまいります。</p>	<p>施設照明のLED化については、経年劣化に伴う修繕を優先して実施していく。 また、市内公共施設全体で同様の懸念があるため、市財産管理担当部署等と協議を行い、更新計画に基づいて対応する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
体育館の照明が暗い	一斉点検を実施し、切れている電球を交換しました。
ヨガ、太極拳の回数を増やして欲しい	貴重なご意見にお礼を申し上げますとともに、前向きに検討させていただき旨を伝えました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	必要な人員を計画どおり適切に配置している	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	研修等を通じ人材育成に努めている	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	全体ミーティングで防災訓練を実施するなど周知徹底。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	パソコンで管理・保管。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	年4回の研修で周知徹底し、レベル向上	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づき管理、運営を遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っている	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	全て遵守している	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	保守点検業者と連絡を密に対応。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	都度栗原市と協議し対応。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	スポーツ団体募集要項等の掲示及びプロバスケットボールイベント実施。	A	適切な対応を行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	スピード感、緊張感を持ち対応している。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	出来る事は即対応。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	今年度はクレームがありませんでした。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	接遇を更にスキルアップしました。	A	適切に取り組まれている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	窓口対応に高い評価をいただいております。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	概ね良好です。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体施設全体として妥当と考えます。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体施設全体として取り組みました。	A	今後も事業収益が見込める、自主事業の計画に取り組まれます。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体施設全体として図られました。	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体施設全体として適正に処理されております。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 概ね順調に推移した一年でした。今年度は主に「接遇」、「個人情報」の管理徹底に努めました。窓口対応につきまして利用者様から高い評価をいただいております。電話対応につきましてもより高いレベルを求め、その成果も実感できました。	S	<施設所管課の所見> 概ね年度事業計画どおりの実績であり、適正に管理していると判断する。 アンケート調査からも、適切な接遇と施設管理が行われていることが伺え、概ね良好である。 なお、自主事業にも積極的に取り組んでおり、今後も更なる工夫・改良により、管理運営に取り組んでいただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒野球場		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山216番地64		
設置年月	昭和60年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 252.32㎡ 敷地面積 27,400㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メイン球場1面、サブ(ソフトボール)球場1面、事務室、会議室、医務室、更衣室、役員室、収納庫、器具庫	
休館日	月曜日、12月1日から翌年の2月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指定の期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26. 10. 1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	236日	79日	90日	38.1%	113.9%
利用者数(延べ人数)	17,580人	4,295人	7,411人	42.2%	172.5%
利用料金収入	501,000円	162,970円	350,580円	70.0%	215.1%
主な増減要因 (前年比)	球場の大規模改修工事が29年12月~30年6月に実施されました。その期間の利用休止による影響がございました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>・最近の利用者様の傾向として、地元及び県外の高校、リトル系の硬式野球の団体が多く利用する様になりました。その際サイドのネットが低い為、ファールボールの打球が車道側及びテニスコート側に飛び、人・物に直撃する恐れが有る為、サイドのネットの増設を提案いたします。ご検討をお願い申し上げます。</p>	<p>テニスコートと野球場の利用重複時は、場外ファールボールに注意するよう、双方の利用者への案内を徹底されたい。 また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
管理棟も含め施設が殆んど改善されたことへのお礼の言葉をいただいております。	丁寧にお礼を申し上げ今後も利用いただきますようお願い申し上げます。
トイレを洋式にして欲しいと言う要望があります。	栗原市様と協議させていただきます。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	屋外スタッフを配置し適切に管理している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	社内研修を実施して人材育成に努めている。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	防災訓練を実施してスキルを向上した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	事務所に一括管理している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	研修にてスタッフ全員周知徹底。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	適切に管理している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	適切な施設整備や備品との修繕を行っている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	スポーツ団体募集要項等の掲示及びスポーツ少年団による施設利用。	A	適切な取り組みを行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適正なサービス提供を行っていると判断する。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速に対応している。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	出来る事は即実施。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	今年度は要望及び苦情は有りませんでした。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	芝生の整備の強化をしました。	A	適切な対応を行っている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	概ね良い評価を得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切でした。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	収入増加につながるような事業計画に取り組みされたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 野球場改修後の芝生維持管理(外野)を慎重に実施いたしました。酷暑期の(連日の猛暑)時期には、2日に1回の散水作業を行い、その他にも追肥等を行った結果、芝生のコンディション維持ができ、利用者満足度を高めることができました。昨年トラクターの更新により作業効率も上がり、より良いグラウンド整備を行う事が出来ています。利用者様より高い評価を得られています。	S	<施設所管課の所見> 球場については、各種大会、地域行事などで土曜日、日曜日、祝日などはほぼ使用される状況にあり、集客を図る自主事業の開催は難しいと思われるが、アンケートなどで利用者意見の収集に努め、効果的な事業計画の実施を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	サン・スポーツランド栗駒
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	サン・スポーツランド栗駒		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山211番地		
設置年月	平成7年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 161.00㎡ 敷地面積 40,214㎡	
	構造	管理棟:鉄筋コンクリート造	
	施設内容	陸上競技場(トラック:400m6コース・グリーンサンド舗装フィールド:クレー)、管理室・ミーティングルーム、器具庫	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指定の期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	59日	57日	18.5%	96.6%
利用者数(延べ人数)	11,201人	5,237人	8,270人	73.8%	157.9%
利用料金収入	140,000円	77,030円	15,680円	11.2%	20.4%
主な増減要因 (前年比)	消防訓練への協力も積極的に行うなど、利用人数増となりました(6月、7月、10月)				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	計画通り適切に配置しております。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	内部研修を実施し人材育成に努めた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	防災訓練、実技、研修を通じ環境を整備している。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	事務室で整理、保管。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	研修において周知徹底。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	管理棟の清掃、グラウンドの整備など環境を維持している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	スポーツ団体募集要項等の掲示及びブルテックウォーキング体験会実施	A	適切な取り組みを行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適正なサービス提供を行っている判断する。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速に対応している。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	今年度は利用者様より、アンケートのご意見がありませんでした。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	S	要望・苦情等が出た時は栗原市様と協議し対応します。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	新たな取り組みを行いました。	A	適切な取り組みを行っている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	ほぼ得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	収支計画等を適切に作成願います。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	収入増加につながるような事業計画に取り組みされたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 課題でありましたトラック内の白線について、支えている釘を除去いただきました。グラウンドの安全管理上の懸念が排除され、安全度が向上いたしました。今後も利用者様に満足いただける管理に努めてまいります。	S	<施設所管課の所見> 競技場については、各種大会、地域行事などで土曜日、日曜日、祝日などは利用される場合が多く、自主事業の開催は難しいと思われるが、平日でも利用可能な高齢者等を対象にした事業を展開するなど施設利用者の増加にも繋がる取り組みを期待する。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒テニスコート
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒テニスコート		
施設 所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山216番地64		
設 置 年 月	昭和60年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設 概 要	面 積	延床面積 0㎡ 敷地面積 1,453.17㎡	
	構 造		
	施設内容	砂入り人工芝2面	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指 定 の 期 間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	308日	13日	186日	60.4%	1430.8%
利用者数(延べ人数)	236人	77人	3,426人	1451.7%	4449.4%
利 用 料 金 収 入	28,000円	6,900円	107,400円	383.6%	1556.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	コートの新装に伴い小中高から成人まで幅広い利用がありました。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	計画通り適切に人員を配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	研修等を通じ人材育成に努めました。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	全体研修で周知徹底。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	事務室にて管理、保管。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	全体研修で周知徹底。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づいた管理、運営に遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定に基づいた管理、運営に遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	適切に管理している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	定期的に点検、清掃を行い良好な施設管理を維持している。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	スポーツ団体募集要項等の掲示及び公式テニスイベント実施。	A	適切な取り組みを行っている。	
	S				
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適正なサービス提供を行っている判断する。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速に対応している。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	利用者様の意見を把握し反映する取り組みを行いました。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	S	要望・苦情等が出た時は原市様と協議し対応します。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	新たな取り組みを行いました。	A	適切な対応を行っている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	ほぼ得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	収支計画等を適切に作成願います。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	収入増加につながるような事業計画に取り組みされたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> コートが一新されたことから予想以上に利用が増えた1年でした。今後も利用者様に満足いただけますよう維持、管理に努めてまいります。	S	<施設所管課の所見> 施設改修後の初年度でもあり、利用者は大幅に伸びており、有効に活用され適正に管理していると判断する。今後も、利用者の不便とならないような経費縮減に努めるとともに、イベント等の誘致や自主事業の展開によるスポーツ推進と利用者数の拡大に努めていただきたい。また、継続して適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市栗駒プール
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市栗駒プール		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,761.75㎡ 敷地面積 45,021.00㎡ ※栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム、栗原市栗駒プールを含む	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	25m×6コース温水プール、子ども用プール、ジャグジー、採暖室、シャワー室、更衣室、機械室	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前10時00分 ~ 午後8時30分 (12月から2月までの日曜日、祝日または振替休日を除く日は、午後1時から午後8時30分まで) ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	全日(午前10時00分~午後8時30分) 510円 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指定の期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	308日	272日	308日	100.0%	113.2%
利用者数(延べ人数)	18,877人	18,198人	20,550人	108.9%	112.9%
利用料金収入	3,140,460円	2,986,050円	3,487,890円	111.1%	116.8%
主な増減要因 (前年比)	前年につきましては、プール内の塗装替え工事があり、40日間の利用休止による影響がございました。計画を上回る利用者数を確保しております。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
毎月水曜日	流水脂肪燃焼ウォーキング	水中ウォーキングの指導	一般	152人
毎月金曜日	流水リハビリ	流水リハビリの指導	一般	185人
毎月火曜日	キッズ（幼児）水泳	幼児向け水泳指導	幼児	96人
毎月火、土曜日	ジュニア（小学生）水泳	小学生向け水泳指導	小学生	1,651人
毎月2～3回（金曜日）	成人水泳	成人向け水泳指導	一般	184人
随時	ショートプログラム	ワンポイント指導	一般	カウントなし
5月5日	子供の日プール無料開放	子供向けにプールの無料開放	一般	10人
5月9日	藤本隆宏イベント	元オリンピック選手との交流イベント	一般	10人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>男女更衣室内の壁工事が完了しました、プールフロア（赤台）も更新され劣化部分がかなり改善されました。まだ天井板が劣化しており、日々注意しながら監視しています。今後の課題につきましては、引き続き栗原市様と十分に協議しながら進めてまいります。</p>	<p>経年による施設の不具合が懸念されるため、計画的な更新を図る。 また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応するとともに、指定管理者と連絡を密にし、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
<p>ジャグジーへの階段に取り付けた「手摺り」に感謝の意見が多く寄せられました。</p>	<p>大変お褒めの言葉をいただきましたので丁寧にお礼を申し上げます。</p>
<p>プールの暖房は夜間早目に止められると寒い。</p>	<p>今後も管理を徹底することとプール監視と事務所で緊密に連携をとりキメ細かく管理をしている旨をお伝えしました。</p>

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	栗原市様との協定に基づき計画通り適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	特に新規従業員に育成に努めている。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	防災訓練、実技、研修を実施しスキルアップに努めている。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	しっかり責任を持ち整理、管理を行っている。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	研修で徹底し適正に実施されている。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	業者との連絡を密にした点検、従業員によるキメ細かい清掃を実施	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	都度栗原市様と協議し対応している。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	スポーツ少年団利用、水泳教室、ウォーキングプログラムの実施。	A	適切な対応を行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適正なサービス提供を行っている判断する。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速感のある対応が出来ている。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	その場で改善出来る事は即実施している。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	S	今年度は特に苦情は有りませんでした。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	自主事業プログラムを充実させ、多くの利用があった。 施設内の整理・整頓・清掃の強化。	S	施設の特徴を生かした自主事業の実施で、利用者の増加を達成している。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	概ね満足は得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	今後も事業収益が見込める、自主事業の計画に取り組みされたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体育施設全体として体育館にて集約	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)		市の評価(施設所管課記入)	
	評価	コメント	評価	コメント
総合評価	S	<指定管理者の所見> ・プールの監視体制の強化に努めました。お客様にも評価いただけるレベルの監視ができたものと思います。今後も更に監視のレベルを上げ、安全面、サービス面で利用者様に満足いただけるように努力してまいります。	A	<施設所管課の所見> 適正な管理・運営を行い、自主事業にも積極的に取り組んでおり、高く評価できる。 また、個人、団体ともに多くの利用があるため、双方の利用に支障とならないよう、引き続き適切な管理に努められたい。 今後も更なる工夫・改良により、管理運営に取り組んでいただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム(栗原市栗駒総合体育館内)		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,761.75㎡ 敷地面積 45,021.00㎡ ※栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム、栗原市栗駒プールを含む	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	トレーニングルーム(トレーニングマシン20種27台)	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1号		
指定の期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	209,438,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株式会社キッツウェルネスからH26. 10. 1社名変更)	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	5,057人	9,821人	12,279人	242.8%	125.0%
利 用 料 金 収 入	1,441,453円	1,890,200円	2,178,100円	151.1%	115.2%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	年々利用の伸びが著しい施設です。栗原市様のご配慮によりマシンの更新、ニューマシンも好評です。今年度は更にパーソナルトレーニングが対前年人数で+308人、料金で+1,863,730と高い伸びを示しております。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	必要な人員を計画どおり適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	内部研修を実施し人材育成に努めた。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	防災研修や訓練を実施し対応すきるを向上させた。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	事務室にて一括管理しています。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	Pマークの基準どおり適切に管理している。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切な管理を行っている判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	特にクレームも無く適切に管理している。	A	承認内容を遵守している。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	徹底した清掃を実施している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	栗原市様と協議し修繕計画を立てたくいおうしている。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	必要な専門的点検を実施した	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	講習会、パーソナルトレーニング、マシンサポートなどでスポーツに対する理解を深めています。	A	適切な対応を行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適正なサービス提供を行っている判断する。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	迅速に対応している	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	自主事業として取り組んでいます。	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	S	栗原市様と協議しマシンの更新、新設を実施。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	パーソナルトレーニングの強化。	S	利用者のニーズを的確に捉え、施設利用者及び自主事業利用者的大幅増を達成している。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	ほぼ得られている。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	S		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	S	6体施設全体として体育館にて集約	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	6体施設全体として体育館にて集約	A	今後も事業収益が見込める、自主事業の計画に取り組みされたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	6体施設全体として体育館にて集約	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	6体施設全体として体育館にて集約	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）		市の評価（施設所管課記入）	
	評価	コメント	評価	コメント
総合評価	S	<指定管理者の所見> 毎年順調に利用者が増加しております。今年度はスミスマシンの導入に伴い、安全管理の徹底を図ると同時に昨年からの力を入れて来ましたパーソナルトレーニングも積極的に実施しました。トレーナーとお客様とのコミュニケーションも促進でき、活気の有るトレーニング施設になっております。	A	<施設所管課の所見> 定期的な講習会開催及び自主事業の強化を行い、利用促進に努めており、利用者数も事業計画並びに前年実績を大幅に上回り、適正な管理運営を行っている認められる。 今後も、安全で活気ある施設管理に努め、利用者の拡大を図られたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場		
施設所在地	栗原市一迫字長崎川台53番地5		
設置年月	平成23年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 156.0㎡(管理棟) 敷地面積 33,379.4㎡(グリーン1,346.5㎡、フェアウェイ79,702.6㎡、コース外22,330.3㎡)	
	構造	管理棟:木造平屋、倉庫:プレハブ	
	施設内容	全36ホール(4コース×9ホール)、クラブハウス(管理棟)、倉庫、駐車場(75台)	
休館日	月曜日、12月1日から翌年の3月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	(業)アクアテック栗原		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆三丁目1番5号		
指定の期間	平成30年4月1日 ~ 平成35年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	5,150,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成23年 4月 ~ 平成25年 3月	直営		
平成25年 4月 ~ 平成27年 3月	管理委託	(業)アクアテック栗原	
平成27年 4月 ~ 平成30年 3月	指定管理	(業)アクアテック栗原	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	210日	219日	210日	100.0%	95.9%
利用者数(延べ人数)	22,000人	21,505人	22,094人	100.4%	102.7%
利用料金収入	6,100,000円	6,713,925円	6,910,880円	113.3%	102.9%
主な増減要因 (前年比)	利用者数の増加による増収				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年4月15日(日)	オープン大会	シーズンオープンに合わせた大会(継続開催)	対象限定なし	177人
平成30年6月2日(土)	第6回 ペア大会	ペア大会(継続開催)	対象限定なし	71組(142人)
平成30年7月12日(木)	第2回 教育長杯	教育長杯(継続開催)	対象限定なし	123人
平成30年8月5日(日)	第7回 ペア大会	ペア大会(継続開催)	対象限定なし	71組(142名)
平成30年10月11日(木)	第2回 栗原市長杯	栗原市長杯(継続開催)	対象限定なし	163人
平成30年11月25日(日)	2018さよなら大会	シーズン最終大会(継続開催)	対象限定なし	222人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>お客様からのご意見にもあったように、毎シーズン二万人を超え、コースの芝生の状況、特にグリーンが悪くなってきており、施肥、撒き砂等は実施しておりますが、計画的に盛り土転圧、植芝等の対応が今後必要になってきていると感じております。希望としてはオフシーズンに施工できればと考えておりますが、専門業者と相談しながら情報収集し、具体的内容で担当課と相談したいと考えております。</p>	<p>施設・環境整備については、今後の重要な課題となっているため、利用者及び指定管理者の意見を十分に考慮し、適切な状態の維持に努める。 また、利用者に対して事故が起きないように必要に応じて迅速に対応し、安全な施設を提供する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
食堂があると思って来たのに何もなかった、近くにコンビニなんかも無かった。	カップラーメンを販売して軽食の対応をしている。保健所の許可の必要のない範囲で軽食提供を検討中です。
夏季は結構高温になるのでエアコンのがあれば熱中症の予防にもつながるので設置してほしい。	エアコン設置の見積を徴収したが、設置費、コストを考えると難しい状況と判断し、塩、冷水器等の設置で対応している。
大会時には駐車場が狭いので広くしてほしい。	芝生のスペースを借用して対応している。
熱中症予防のためにコース途中に東屋の増設をしてほしい。	夏季には熱中症予防を目的に、コース途中にテント及びビーチパラソル等を臨時的に設営している。
グリーンの状態が全般的に良くないので整備予定はあるのか。	現在、専門業者より修繕補修の見積を徴収している状況で、金額、工期等によっては市担当部署との協議が必要と考えております。
放送が聞き取りにくいのはマイクなのか、スピーカーなのか、機材本体なのか、もう少し鮮明にならないものでしょうか。	都度調整しながら対応しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	指導員、芝草管理士等の有資格者については更新講習を受講させた	S	指導員、芝草管理士等の有資格者を配置し、日本パークゴルフ協会の公認コース認定を受けており適切である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	連絡協議会加盟のPG場に依頼して、芝刈り、施肥、消毒等の研修を実施した	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	スタッフ全員に救命救急講習を受講させ有事に備えている	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	関係書類の作成保管には管理者の決裁を得て適切に処理している	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	規定に則り適正に処理している	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S	法令順守にて管理運営している	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A		A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定内容、承認内容を遵守している	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	自主点検を徹底し施設環境を維持している	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき維持管理、修繕を実施している	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	定期メンテについては専門業者に委託し安全確認をしている	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	PG専門広報誌等の配置により情報を発信してPGの推進に取り組んでいる	S	情報発信及び、自主事業の定期開催でスポーツ推進に取り組まれている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	利用許可手続きに則り、適正に申請書の受理、許可書の発行を行っている	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	ご意見箱を設置し、その都度、可能な限り反映している	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	内容を精査し可能な限り対応した	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みの為、利用者から意見聴取をしている	A	より活性化した施設となるよう、利用者意見等を参考として取り組まれたい。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足していただいている利用者が多いという結果が得られた	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	職員への指導を徹底しました	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A		A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	ほぼ計画通りの実績となった	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	仕入価格の交渉により物販での増収が図られた	A	収入増へ取り組んでいると判断する。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	サービスの向上により消耗品費が計画よりも増額となった	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適正に管理された	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・利用者数は前年度と比較して2.9%の増加となった。 ・利用者数の割には減免使用者が増加している為、利用料金収入が伸びなかった。併せて消耗品の経費増となった。 ・継続開催の自主事業だが参加人数は維持している。 ・初心者向けの事業を計画しているが来年度は開催したい。	A	<施設所管課の所見> 事業計画及び、前年度実績を上回る利用収入であり、適正な運営であると認められる。 また、熱中症対策としての、休憩スペース増設や冷水提供を工夫され、軽食要望へはカップ麺等の準備により、利用者の要望に応えている。 なお、芝管理については、利用者の増加に比例してより、細かな管理が求められるため、適切に対応されたい。 今後も、利用者増加に繋げるため、更なるサービス向上を図るとともに、積極的な経費縮減に努めていただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市志波姫体育センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市志波姫体育センター				
施設所 在 地	栗原市志波姫沼崎南沖447番地				
設 置 年 月	昭和52年1月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例		
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る				
施設概 要	面 積	延床面積 1,123.96㎡ 敷地面積 4,292.40㎡			
	構 造	鉄骨一部鉄筋コンクリート造			
	施設内容	アリーナ、管理事務室、更衣室、便所、倉庫、会議室、卓球場			
休 館 日	毎年1月1日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ			
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	しわひめスポーツクラブ			
	事務所所在地	栗原市志波姫沼崎南沖447番地			
指 定 の 期 間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日 (5年間)				
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	28,325,000円 (5年間)		

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成20年 3月	管理委託	しわひめスポーツクラブ	
平成20年 4月 ~ 平成28年 3月	指定管理	しわひめスポーツクラブ	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	307日	354日	356日	116.0%	100.6%
利用者数(延べ人数)	10,000人	13,697人	15,479人	154.8%	113.0%
利 用 料 金 収 入	50,000円	10,500円	16,730円	33.5%	159.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新規利用者や大会等での利用が増加し、利用者及び利用料収入が増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理運営している。	A	適切に管理・運営していると判断する。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し、運営している。	S	クラブマネージャーを有する職員の配置など適切である。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	独自の研修を実施。	A	人材育成に努めている。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練の実施	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	使用日誌を配置している。	A	適切な管理を行っている。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	協定に基づき適切に行った。	A	適切な管理を行っている。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき適切に管理運営している。	A	適切な管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている。	A	適切な管理を行っていると判断する。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	利用者の要望に応え、対応している。	A	承認内容を遵守している	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	協定に基づく清掃、保守点検等を行い、適切に管理した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき適切に行った。	A	適切な対応を行っている。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に委託し点検等を行った。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	各種スポーツ教室を実施。	A	適切な取り組みを行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者のニーズ対応している。	A	今後もアンケート等への取り組みを積極的に実施していただきたい。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	その都度迅速に対応した。	A	適切な手続きを行っている。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙・回収箱を設置	A	今後もアンケート等により積極的に利用者意見の把握に努められたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望等の内容により、適切に対応した。	A	今後も要望等には適切に対応願います。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	比較的空いている時間に、スポーツ教室を開催。	A	適切な取り組みを行っている。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケートの記入に協力いただくように声掛けを行う。	A	得られていると判断する。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	概ね適正である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	節約等に努め、適切に行った。	A	適正な運営と判断する。	
①収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A	収支計画・事業計画ともに概ね計画通りに行った。	A	ほぼ計画のとおりであり適正と判断する。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	自動販売機の設置。	A	イベント誘致等、自主事業の計画に積極的に取り組んでもらいたい。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	利用者に影響を及ぼさない範囲での効果的な節電・節水に努めた	A	経費の縮減に努めていると判断する。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	専用口座で経理を行った。	A	経費は適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の要望に応え、月曜日や早朝も開館し利用者数が前年より増加した。 ・玄関ロビーの照明をLEDに交換していただき、利用者に喜んでいただきました。 ・倉庫の扉を交換し、利用者の利便性向上を果たした。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>施設利用については、活発に行われており適切であるが、事業収益に繋がる自主事業の開催など、更なる工夫・改善を実施されたい。</p> <p>今後も、利用者の不便とならないような経費縮減に努めるとともに、イベント等の誘致や自主事業の展開によるスポーツ推進と利用者数の拡大に努めていただきたい。</p> <p>また、継続して適正な施設管理及び運営の充実を図られたい。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設名称	栗原市文字郷土文化保存伝習館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要（施設所管課記入）

施設名称	栗原市文字郷土文化保存伝習館		
施設所在地	栗原市栗駒文字角ヶ崎67番地1		
設置年月	H4.3.31	設置根拠条例	栗原市郷土文化保存伝習館条例
設置目的	郷土文化に関する認識を深め、その普及、研修及び伝承を図るため		
施設概要	面積	延床面積 662.0㎡、敷地面積 5,534.0㎡	
	構造	木造（一部鉄骨）平屋建て	
	施設内容	ふれあい交流ホール、会議室、伝習室	
休館日	12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	ふれあい交流ホール 1時間につき 300円 会議室・伝習室 1時間につき 100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要（施設所管課記入）

指定管理者	事業者等名称	一和会		
	事務所所在地	栗原市栗駒文字角ヶ崎44番地		
指定の期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,650,000円（5年間）	

3 施設管理の経過（施設所管課記入）

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成19年7月	管理委託	文字迫泉会	
平成19年8月～平成19年12月	直営		
平成20年1月～平成29年3月	指定管理	一和会	H21・H24更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開館日数	150日	134日	137日	91.3%	102.2%
利用者数（延べ人数）	5,807人	3,432人	3,252人	56.0%	94.8%
利用料金収入	5,000円	14,220円	6,450円	129.0%	45.4%
主な増減要因 (前年比)	開館日数は指定管理者側の利用が若干多く、利用者数は前年選挙による利用があり利用者数は増えたが、当該年度は選挙分の人数は減ったものの、神楽の練習利用は多いと判断する。 利用料金は、前年度2回の選挙が収入減となる				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B	管理者の設置	B		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	市の情報による	B	施設管理に必要な研修を行い、適正な管理に努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	常駐ではないが、近隣に役員がいる	B		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	守秘義務の履行	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づく管理運営の履行	A	協定に基づき適正に管理している。	
(2) 施設管理の状況	A		A	適正に管理している	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	専門業者に委託	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	備品の不備対策を検討されたい	A	不具合備品については、随時交換等の対応をしている	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	暖房器具の点検をされたい	A	不具合設備については、随時修繕等の対応をしている	
⑤ 地域コミュニティと連携し活用されているか。	A	文字コミュニティ推進協議会が発足し、今後における取組み	A	地域コミュニティとの連携を期待します	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B	概ね適正なサービスを提供している。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	迅速な対応を図った	B		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	完全履行	B		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	要望等は対応	A	玄関の段差解消など自主的に取り組んでおり評価できる	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	今後の課題とする	B		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	ほぼ満足度が高い評価	B		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	マナーの徹底を図る	B		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B	概ね適正に運営している。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	収支のバランスは良好	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	極めて困難	B	新たな地域コミュニティとの連携を期待する	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	事業等は他会計で対応を図る	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正な管理の履行	A	適正に管理している	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 施設利用にあたっては、地域一丸となって鋭意努力しているところですが、地域民の高齢化により、所期の施設利用が非常に難しい状況下にある。これ以上の背伸びは到底望めないところに来ている。 次への継承のため施設全体の延命対策を図っている。	B	<施設所管課の所見> 概ね適正に施設管理、運営されている。大半は地域のコミュニティの利用であり、指定管理者の高齢化に伴い新たな事業展開は難しいようであるが、文字地区の郷土文化を継承するため、施設をどのように利用するかという視点で、今後の活用方法を検討していただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設 の 名 称	栗原市伊豆沼交流センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要（施設所管課記入）

施設 名 称	栗原市伊豆沼交流センター		
施設 所 在 地	栗原市若柳字上畑岡鶴経沢61番地1		
設 置 年 月	平成5年4月1日	設置根拠条例	栗原市伊豆沼交流センター条例
設 置 目 的	栗原市における社会教育行政の振興を図り、市民と来訪者の相互交流及び自然体験学習を通じて自然に対する認識を深めるとともに、施設を利用し人間性の形成を図ることによって市民の福祉の増進に寄与すること。		
施設 概 要	面 積	延床面積：本館999.21㎡・食堂棟236.01㎡、敷地面積：10,236.6㎡	
	構 造	本館：木造2階建て、食堂棟：木造平屋建て	
施設 概 要	施設内容	①本館（1階・2階・その他） ②食堂棟（調理場・食堂・自炊棟・トイレ） ③付帯設備（駐車場・多目的スポーツ施設・休憩室・広場・野外炊飯場・倉庫・その他）	
	休 館 日	12月29日～翌年の1月3日までの期間及び水曜日を除く日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
開 館 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	1 宿泊 一人一泊 大人3,600円、小・中学生2,360円 2 施設利用 (1) 研修室 大人300円、小・中学生200円 (2) 宿泊室 大人510円、小・中学生410円 (3) 多目的スポーツ施設 1時間につき510円 (4) 自炊棟 1時間につき510円、野外炊事場 1回510円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要（施設所管課記入）

指 定 管 理 者	事業者等名称	(業) アクアテック栗原		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆三丁目1番5号		
指 定 の 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	<input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	29,700,000円（5年間）

3 施設管理の経過（施設所管課記入）

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成23年3月	直営		
平成23年4月～平成26年3月	指定管理	(業) アクアテック栗原	
年 月～年 月			

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	334日	333日	334日	100.0%	100.3%
利用者数（延べ人数）	6,100人	6,202人	6,746人	110.6%	108.8%
利 用 料 金 収 入	7,000,000円	7,192,974円	7,904,431円	112.9%	109.9%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	宿泊者増加の為、利用料金収入が増加した。				

5 自主事業等の実績 (指定管理者記入)

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年6月1日(金)	献血の日	社会貢献の為、献血を呼びかけ実施する	職員及び一般	27人
平成30年10月6日(土)	「結市」	触れて、食して、造作を通し人と人を結ぶ	一般	300人
平成30年12月2日(日)	「リース&スワッグ」	クリスマスからお正月まで楽しめる飾り作り	一般	12人
平成30年12月21日(金)	「フライパンでローストビーフ」	地元講師による簡単調理の講習会	一般	11人
平成31年2月28日(木)	「フライパンでパエリア」	地元講師による簡単調理の講習会	一般	14人
平成31年3月21日(木)	第5回伊豆沼ウエット ランドCUPソフトテニ ス大会	市内外の中学校によるソフトテニス男女別 団体戦を通し他校生との親睦を深める	市内外中学生	250人
平成31年3月30日(土)				

6 施設の管理運営における課題 (指定管理者、施設所管課記入)

指定管理者 (指定管理者記入)	市 (施設所管課記入)
施設設備の経年劣化、老朽による不具合が部分的に出始めている状況で、中には修繕用部品の製造中止による修繕不能等があり、応急対応しているものの恒久的な対応が必要な箇所については更新等を検討しなければならない状況にあります。関係資料をもって担当課と余裕のある協議を実施したいと考えております。	経年劣化による施設修繕が多くなってきているため、優先順位をもって計画的な修繕を実施します。また、利用者の安全を確保するため、指定管理者との連携を密にし、施設環境を整えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況 (指定管理者記入)

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
部屋の引戸がゴロゴロと音がするので気になった。	経年劣化によるもので、清掃調整で若干改善したが根本的な改善には至らなかった。
施設入口の看板が分かりづらい。併せて途中の経路案内があれば大変助かります。	看板更新の為の見積徴収及び途中経路での案内板設置検討。
夜間に煙草を吸えるスペースが欲しい。	受動喫煙防止の為、屋外での喫煙スペースのみの対応です。
真冬にエアコン暖房だけでは寒いと思います。	エアコンの定期清掃により能力維持、厳冬時にはファンヒーターにて対応しています。
壁が薄く隣の部屋まで振動が伝わってなかなか眠れなかった。	館内案内にて夜間の過ごし方については協力をお願いしています。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理している	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	防火管理者、食品衛生責任者の資格を新規増員で取得させた	A		
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	職員のスキルアップの為、各種研修会へ積極的に参加させた	A	研修等を実施した場合は、事業報告等に記載願います。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	スタッフ全員に救命救急講習を受講させ有事に備えている	A	訓練等を実施した場合は、事業報告等に記載願います。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	関係書類の作成保管には管理者の決裁を得て適切に処理している	A	適正に管理している	
⑤個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	規定に則り適正に処理している	A		
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令順守にて管理運営している	A		
(2) 施設管理の状況	S		A	適正に管理している	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定内容、承認内容を遵守している	A		
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	自主点検を徹底し施設環境を維持している	A	例月の報告等で自主点検の結果を報告願います。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき維持管理、修繕を実施している	A		
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期メンテについては専門業者に委託し安全確認をしている	A		
⑤利用率向上に向けた対応をしているか。	S	SNS等を利用して情報発信を推進している	A	利用率の向上のため、SNSを活用したPRや自主事業を行っている。	
⑥					
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	適切なサービスを行っている	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	利用許可手続きに則り、適正に申請書の受理、許可書の発行を行っている	A		
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	ご意見箱を設置し、その都度、可能な限り反映している	A		
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	内容を精査し可能な限り対応した	B	早急な対応を要する場合は、随時協議願います	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	新たな取り組みの為、利用者から意見聴取をしている	A	積極的に取り組んでいる。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足していただいている利用者が多いという結果が得られた	A	引き続き高い評価が得られるよう取り組んでいただきたい。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	職員への指導を徹底しました	A	適切に対応している。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	増収したが経費も増えてしまった	B	過大・過少な積算とならないよう注意願います。	
②積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	仕入価格の交渉により物販での増収が図られた	A	利用者が不快に感じない範囲で、積極的に取り組んでいただきたい。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	経費削減に努めたが結果が伴わなかった	A	利用者が不快に感じない範囲で、積極的に取り組んでいただきたい。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に管理された	A	適正な経理が行われている。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 宿泊客の増集すべく営業活動に力を入れた結果が、宿泊者及び収入の増加という結果につながり、今後も継続的な営業活動を推進いたします。各種自主事業を開催したが直接施設利用者につながらず、施設の案内、PRにとどまっているので、今後は集客につながるような自主事業を模索し展開していくよう検討し実施して参ります。来て良かった、また行ってみたいと感じていただける施設を目指して邁進いたします。	A	<施設所管課の所見> 適正な施設管理・運営が行われていると、評価できる。 SNSを活用した情報提供など積極的な取り組みも評価できる。更なる工夫により集客を図るとともに、収入・利用者の増加に繋がる自主事業等に取り組むとともに、経費の削減にも更に励んでいただきたい。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設 の 名 称	栗原市金田公民館、栗原市一迫農村環境改善センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要（施設所管課記入）

施設 名 称	栗原市金田公民館、栗原市一迫農村環境改善センター		
施設 所 在 地	栗原市一迫字川口中野30番地		
設 置 年 月	昭和56年8月	設置根拠条例	栗原市公民館条例、栗原市農村環境改善センター条例
設 置 目 的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び農村の環境整備の組織的な推進を図る為		
施設 概 要	面 積	延床面積 1,099.0㎡、敷地面積 2,793.0㎡	
	構 造	鉄筋コンクリー造 2階建て	
	施設内容	保健室・老人室、調理実習室、多目的ホール、生活改善室 青年の室、農事研修室、試食室・子供の室	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後9時30分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	保健室・老人室、調理実習室、生活改善室、青年の室、試食室・子供の室 1時間につき 100円	
		多目的ホール 1時間につき 300円 農事研修室 1時間につき 200円	
※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 指定管理者等の概要（施設所管課記入）

指 定 管 理 者	事業者等名称	一迫地区金田コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫字川口中野30番地		
指 定 の 期 間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年間）			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	3,750,000円（1年間）	

3 施設管理の経過（施設所管課記入）

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成19年3月	直営		
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～平成30年3月	指定管理	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	H28更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	310日	308日	305日	98.4%	99.0%
利用者数(延べ人数)	10,000人	10,170人	10,587人	105.9%	104.1%
利 用 料 金 収 入	40,000円	56,650円	50,970円	127.4%	90.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	2行政区が集会所として使っていたり、社会教育団体が利用しているので利用人数の割には利用収入は少なくなる事もある。				

5 自主事業等の実績 (指定管理者記入)

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
「なし」				

6 施設の管理運営における課題 (指定管理者、施設所管課記入)

指定管理者 (指定管理者記入)	市 (施設所管課記入)
建物が古くあちこちに劣化が見られ、修繕が不可能な所もいたる所に見られる。ある程度しょうがないと諦めてはいるが、安全に関し業者から指摘のあった物件については早めに対応して欲しいと願います。	経年による施設の修繕については、指定管理者と協議しなら、計画的に進めるとともに、利用に支障をきたさぬよう対応していきたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況 (指定管理者記入)

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
畳の部屋をテーブルと椅子に変えて欲しい。	どうしても座れない人には椅子を提供しているし、執行部でどうすべきか考えている。
調理室にレンジを設置して欲しい。	修繕費で設置済み。
調理室の水道栓の蛇口を変えた方がいいのでは。	パッキンを交換すればいいと思うのだが、もう少しひどい状態になったら業者と相談しようと思っている。
外灯は点いているが暗く感じる。	木々の葉が邪魔していたので剪定を委託した。
地区のコミュニティなので Wi-Fi を繋いでほしい。	「費用が発生する事なので市と協議している」と話す。
行政区の集会所は管理費に15~20万以上は必要なのに中町と東町は何でも無料で使えるのは不公平だと思う。	「市の条例により無料となっている」と話したもののやはり不公平感を感じる。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	警備員には講習が必要と思う。	B	必要な講習は積極的に受講願いたい	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を年2回実施している。	A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A		A	適正に管理している	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市の条例に基づき運用している。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	委託等で対応。	A		
⑤ 地域コミュニティと連携し活用されているか。	A		A	地域コミュニティの拠点として活用されている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	適正なサービスを提供している	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケートをお願いしても書いてくれる人はいないので意見を聞いている	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	新たな取り組みはないが満足されていると思う	B	必須項目ではないものの、指定管理者として自主事業も検討して頂きたい	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		B	アンケート等の結果を事業報告等に記載して下さい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B	概ね適正な管理を行っている	
① 収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A	団体の印刷機の利用が多く、収入が増えた形になっている。	A	過大・過少な積算とならないよう注意していただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	残念ながら取り組んでいない。	C	コミュニティ事業と連携しながら収入増に繋がる取り組みをしていただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電、節水、燃料費の削減等には努めている。	A	更なる経費縮減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正に管理している	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>コミュニティ事業が多く開催され、若者から高齢者まで多くの参加を頂いている。</p> <p>・各団体からコピー機や印刷機の利用が多く大変重宝されている。対前年度比で9.2%の増。</p> <p>・光熱水道費が対前年度比で3.4%の経費削減となる。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>施設の管理は適正に行われており、評価できる。単なる貸し館だけに終わらないよう、コミュニティ事業と連携しながら、更なる工夫・改善に取り組んでいただきたい。</p>

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設 の 名 称	栗原市長崎公民館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要（施設所管課記入）

施設 名 称	栗原市長崎公民館		
施設 所 在 地	栗原市一迫字上中島39番地1		
設 置 年 月	昭和52年1月	設置根拠条例	栗原市公民館条例
設 置 目 的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び地域農業の発展を図るため		
施設 概 要	面 積	延床面積 527.0㎡、敷地面積 10,226.0㎡	
	構 造	軽量鉄骨造平屋建て	
	施設内容	会議室、講義室、調理実習室、軽運動場、管理棟	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	会議室・講義室・調理実習室 1時間につき 100円 軽運動場 1時間につき 300円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要（施設所管課記入）

指 定 管 理 者	事業者等名称	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫字上中島39番地1		
指 定 の 期 間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年間）			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	3,205,000円（1年間）	

3 施設管理の経過（施設所管課記入）

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成19年3月	直営		
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～平成30年3月	指定管理	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	H28更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	248日	264日	259日	104.4%	98.1%
利用者数（延べ人数）	2,200人	2,172人	2,441人	111.0%	112.4%
利 用 料 金 収 入	4,500円	4,700円	7,790円	173.1%	165.7%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	コミュニティ行事や子供会など、子供さん方が対象の利用が増え、利用者数の増加に繋がったと考えられる。小学校のクラスでの個人的利用もあり、利用料金も前年度比1.66倍となった。				

5 自主事業等の実績 (指定管理者記入)

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
平成30年11月28日	一迫縄文まつり	縄文時代の体験(火おこし体験・勾玉作り他)	市内小学生	31名
平成30年12月23日	子供てらこや塾	ミニ門松づくり・ジャンボ海苔巻づくり・DVD観賞	地区小学生	35名

6 施設の管理運営における課題 (指定管理者、施設所管課記入)

指定管理者 (指定管理者記入)	市 (施設所管課記入)
<p>施設の老朽化が進んできたことに伴い、危険な個所がないか定期的に点検をする必要がある。 施設や生垣等に蜂の巣が数か所あり、駆除はその都度しているが危険な面がある。(行事の際には皆さんに声掛けをしている。)</p>	<p>経年による修繕については、計画的に実施できるよう、指定管理者と協議しながら、対応していきます。 また、早急に対応が必要な場合は、月例以外の報告でも随時報告をお願いします。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況 (指定管理者記入)

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
公民館入口にスロープができ、車椅子の方の利用や足の弱い方の利用もしやすくなった。	
調理実習室に新たに調理器具やオーブンレンジを設置していただき利用しやすくなった。	
管理棟(別館)の屋根全体が酷く錆びていて雨漏りするの時間の問題である	屋根の葺き替えには多額の予算がかかるため、現状では目途が立たない状況であるとのことでした。
あったかトイレ事業で和式のトイレを洋式にはしていただきましたが、とても狭く頭を打ってしまう。	これ以上の修繕は難しい。
冬期間中、玄関前のタイルが雪によってとても滑り危険な状態である。	こまめに雪かきをしてはいるが、やはり滑りやすい状況なので市には改善を求めた。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	管理運営に必要な人員を確保している。	A	計画のとおり適正に管理している	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	研修等を行い、サービスの向上に努力している。	A	研修等を実施した場合は、事業報告等に記載して下さい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画に基づき、避難訓練を年に2回実施した。	A	訓練を実施した場合は事業報告等に記載して下さい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	S	適切に管理・保管を行っている。	A	適正に管理している	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	S	個人情報保護規定に基づいて行っている。	A	仕様に基づき適正に管理している	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定書に基づき管理運営を行っている。	A		
(2) 施設管理の状況	S		A	適正に管理している	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	開館及び利用時間、利用料金を遵守した。	A	利用者の実情に合わせ適切に管理している	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	ワックス清掃を年に1回、保守点検等を定期的に適切に行った。	A	良好な施設環境を保持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	施設設備等修繕しなければいけない箇所はあるが予算的に難しい。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	業者に委託し専門的点検を年に数回実施した。	A	必要な点検を実施している。	
⑤ 地域コミュニティと連携し活用されているか。	S	コミュニティと連携し除草作業なども行い、施設管理を行った。	A	地域コミュニティの拠点として活用されている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	適正なサービスを提供している	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用許可申請書と使用料免除の様式が同じ内容の記入が殆どであるため簡素的にできないものか	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	利用者様の声により、調理器具を購入し喜んで頂けた。	A	意見等は月例報告等に合わせて報告願います	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	利用許可と使用料免除の様式が同じ内容の記入が殆どであるため利用者に簡素的にできないものか相談された。	A	協議のうえ簡素化も可能であるため、積極的に取り組んでほしい	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	利用者の方の要望は役員会の際に提案し、一つ一つ取り入れた。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	利用者の方々には満足して頂いた。	A	意見等は月例報告等に合わせて報告願います	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	丁寧に対応させていただいた。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	S		A	適正に管理している	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	人件費が計画より少なかったが妥当であると考えます。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	利用者の方にコピー機を利用して頂き、収益が増えた。	A	施設利用者の増加に繋がる取り組みを期待します	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	出来るだけ節電に努め、支出が計画内に収まった。	A	更なる経費削減に努めていただきたい	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適正に経理をし、地区の総会の際も公表している。	A	適正に管理している	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 長崎コミュニティ主催の行事を始め、子供会や小学校（クラスでの個人的利用）等、小学生対象の行事で公民館を利用して頂く機会が増えた。各種コミュニティ行事の開催により、幅広い世代の方々の交流を図れば、地域の活性化に繋がると考える。今後も地域に根差した地元組織として地域の声や意見を直接取り入れ、管理運営を行っていきたい。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理されており、今後も地域コミュニティと連携した施設運営を行っていただきたい。 経年による修繕については、計画的に実施できるよう、指定管理者と協議しながら、対応していきます。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：平成30年度）

施設 の 名 称	栗原市姫松公民館、一迫農村婦人の家
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要（施設所管課記入）

施設 名 称	栗原市姫松公民館、一迫農村婦人の家		
施設 所 在 地	栗原市一迫北沢十文字62番地5		
設 置 年 月	昭和58年3月	設置根拠条例	栗原市公民館条例、栗原市農村婦人の家条例
設 置 目 的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び地域農業の発展を図るため		
施設 概 要	面 積	延床面積 662.0㎡、敷地面積 5,803.0㎡	
	構 造	軽量鉄骨造平屋建て	
	施設内容	保健室、研修室、軽運動場、加工室	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	保健室、研修室、加工室 1時間につき 100円 軽運動場 1時間につき 300円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要（施設所管課記入）

指 定 管 理 者	事業者等名称	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫北沢十文字62番地5		
指 定 の 期 間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年間）			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	3,250,000円（1年間）	

3 施設管理の経過（施設所管課記入）

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成19年3月	直営		
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～平成30年3月	指定管理	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	H28更新

4 施設の利用実績（指定管理者記入）

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	359日	359日	359日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	5,000人	6,044人	3,586人	71.7%	59.3%
利 用 料 金 収 入	250,000円	200,180円	198,790円	79.5%	99.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	姫松地区コミュニティ推進協議会主催の開催事業の減(芸能まつり)や、姫松地区軽運動場の利用回数の減により、利用者数利用料金共に減少した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理している	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	S		A	協定に基づき管理・運営を行っている。	
(2) 施設管理の状況	A		A	適正に管理している。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S		A	承認内容に基づいた管理を行っている。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	消防設備点検、農産加工機械保守点検を実施	A	必要な点検を実施している。	
⑤ 地域コミュニティと連携し活用されているか。	S	殆どのコミュニティ事業で施設を利活用している。	A	地域コミュニティの拠点として、活用されている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	適正なサービスを提供している	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	修繕等は適切に対応している。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	アンケート等の結果を実績報告等で提出して下さい	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	適正に管理している	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		A	適切に管理している。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 今後も利用者の声に耳を傾けながら、更なるサービス提供に努めていきたいと思っております。管理については、節電、節水に心掛け、光熱費削減に努力してまいります。	A	<施設所管課の所見> 施設全体の管理をコミュニティ推進協議会を中心に様々な団体が一丸となって取り組んでおり、高い評価ができる。 農産加工施設の利用は予測できない部分であるため、可能な限り利用率向上に努めていたと評価できる。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設の名 称	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡
施設所管部署名	教育委員会 文化財保護課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡		
施設所在地	栗原市花山字本沢温湯地内		
設置年月	平成3年4月	設置根拠条例	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡条例
設置目的	寒湯番所跡を保存し、公開し、もって大衆の文化の向上に資するため。		
施設概要	面積	合計延床面積 522.1㎡、敷地面積 3925.33㎡	
	構造	役宅:木造2階建 板倉:木造平屋建 ポンプ室:ブロック造平屋建	
	施設内容	ア 役宅 建床面積 479.54㎡ エ 屋外施設(表門・裏門・石垣) イ 板倉 建床面積 32.32㎡ ウ ポンプ室 建床面積 10.24㎡	
休 館 日	12月1日から翌年の3月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	観覧料(団体は20名以上) 一般(個人)200円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)100円 一般(団体)160円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(団体)80円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり		
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1		
指定の期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	10,077,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成18年3月	直営	栗原市花山教育センター	
平成18年4月～平成23年3月	管理委託	社団法人 栗原市シルバー人材センター	
平成23年4月～平成26年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (平成30年度)	前年度 (平成29年度)	評価対象年度 (平成30年度)		
開 館 日 数	244日	244日	244日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	2,390人	1,869人	1,853人	77.5%	99.1%
利 用 料 金 収 入	360,000円	325,388円	323,320円	89.8%	99.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用人数が前年比で16人減少(99.1%) 利用料金は前年比で2,068円減(99.4%)でした。 国道398号を利用する観光客数の減少が影響していると思われます。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	管理運営体制に問題なし。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理人を配置。法定点検は専門業者へ委託し対応している	A	適正に行われている。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	村史の設置、情報を共有するよう努めています	A	適正に行われている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練(年1回)実施	A	適正に行われている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理日誌の記録(毎日)	A	適正に行われている。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	条例に従った対応	A	適正に行われている。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	異常時は担当課、担当者へ報告	A	適正に行われている。	
(2) 施設管理の状況	A		A	管理状況に問題なし。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例に従った対応	A	適正に行われている。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理の実施	A	適正に行われている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	A	適正に行われている。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者へ委託し管理	A	適正に行われている。	
⑤ 指定文化財として適切な処理を行っているか。	A	担当課の指導に基づき対応	A	適正に行われている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	おおむね適正であるが、利用者満足度向上のためのさらなる取組を期待する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請時には迅速に対応	A	適正に行われている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙を設置	B	閲覧者にアンケートの記入を声がけする等、記入してもらおう工夫をお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時対応	A	適正に行われている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	施設の特徴を活かしたイベントの実施	A	適正に行われている。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケートの記入がありません	B	閲覧者にアンケートの記入を声がけする等、記入してもらおう工夫をお願いします。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	丁寧な説明で良かったとの声がある	A	適正に行われている。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	収支は計画を上回る事が出来た	B	収入を伸ばすためのさらなる取組を期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	イベントを実施しPRIに努めた	A	適正に行われている。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	支出を計画以下に抑えられた	A	適正に行われている。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	月例報告書の中で消費税額が明確になるよう工夫が必要	A	適正に行われている。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重な文化財を棄損することなく管理運営に努めました。 ・自主事業としてイベントの開催(神楽、紅葉ライトアップ)を実施し好評を得ております ・利用人数は前年比で16人減。減少人数が過去3年間で一番少ない ・管理運営スタッフの確保が難しくなっていることが課題です 	A	<p><施設所管課の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財を利用した事業を実施する等、施設の活用状況については良好。 ・国指定の史跡であり、破損や異常があった場合には関係行政府へ書類を提出する必要がある場合もあるので、当課への連絡を密に行うこと。 ・例年に比べ、人数の減少は抑えられたものの、事業計画での目標を満たせていないため、来館者増に向けてのさらなる取組を期待します。

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成30年度)

施設名称	栗原市千葉周作ゆかりの家
施設所管部署名	教育委員会 文化財保護課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市千葉周作ゆかりの家		
施設所在地	栗原市花山字草木沢箕ノ口地内		
設置年月	平成3年 7月	設置根拠条例	栗原市千葉周作ゆかりの家条例
設置目的	栗原市千葉周作ゆかりの家を保存し、古民家の遺構、民俗資料、考古資料、文書資料等の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び公開し、もって大衆の文化の向上に資する。		
施設概要	面積	合計延床面積 320.02㎡、敷地面積 4061㎡	
	構造	木造平屋建	
	施設内容	長屋門(市指定有形文化財)1棟 延床面積 65.79㎡ 住宅(市指定有形文化財)1棟 延床面積 242.23㎡ 便所 1棟 延床面積 12㎡	
休館日	4月1日から11月30日までの木曜日から日曜日(ただし、月曜日から水曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日である場合は開館)。※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	観覧料(団体は20名以上) 一般(個人)200円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)100円 一般(団体)160円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(団体)80円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	有限会社 花山産業		
	事務所所在地	栗原市花山字本沢北ノ前35番地の15		
指定の期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	6,961,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成20年 3月	直営	栗原市花山教育センター	
平成20年 4月 ~ 平成23年 3月	管理委託	社団法人 栗原市シルバー人材センター	
平成23年 4月 ~ 平成26年 3月	指定管理	有限会社 花山産業	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (30年度)	前年度 (29年度)	評価対象年度 (30年度)		
開館日数	143日	148日	143日	100.0%	96.6%
利用者数(延べ人数)	600人	413人	439人	73.2%	106.3%
利用料金収入	108,800円	79,560円	85,700円	78.8%	107.7%
主な増減要因 (前年比)					

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	B		A	適正に行われている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適正に行っている。	A	適正に行われている。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	年1回の社内研修を行った。	A	適正に行われている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	場当たりの準備であった。	B	有事の際、適切かつ迅速な行動を行える環境整備を期待します。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B	保管状況を再検討	B	保管状況の整備を期待します。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適正に行っている。	A	適正に行われている。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	B	おおむね適正。	A	適正に行われている。	
(2) 施設管理の状況	B		B	管理状況に問題なし。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	B	おおむね遵守している。	B	閉館時間間際の来館者への対応のマニュアル化を期待します。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃回数を多くしている。	A	適正に行われている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	展示品にも清掃を取り入れている。	B	展示していない品にも定期的な清掃をするよう期待します。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	再委託によりおおむね適正に行っている。	B	点検業者と連絡を密に取り合い、有事の際は適切な対応をできる環境整備を期待します。	
⑤ 指定文化財として適切な処理を行っているか。	A	適正に行っている。	A	適正に行われている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B	管理状況に問題なし。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	パンフレットの改善に努めたい	B	HP、パンフレット等を活用し、施設に関する情報の周知に努めてください。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	受付の所にアンケート用紙をおいているだけ。	B	アンケートの実施のほか、口頭での聞き取りを行う等、利用者ニーズの把握に努めてください。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	B	速やかに対応できる様な体制を組みます	B	利用者からの要望・苦情があった場合には適宜報告願います。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	過去を学んで新しい計画を行う。	C	昨年同様、自主企画が実施されていなかった。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	アンケートの積極的な記入を進める。	B	観覧後にアンケートの記入をお願いする等、記入してもらうための工夫を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	接し方の向上訓練をしていく。	B	より質の高い接客を行うための人材育成を期待します。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	おおむね適正。	B	収入を増加させるためのさらなる取組を期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	おおむね適正。	C	収入を増加させるための取組を期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	適正に行っている。	A	適正に行われている。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に行っている。	A	適正に行われている。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・利用者数は、事業計画と比較して26.8%の減ではあったが、前年度より6.3%増となった。 ・のぼり旗を作成し告知活動に努めました。 ・アンケート等の情報収集が不十分であったため次年度に対策を練って実施していきたい。 ・事業計画にそったきめ細やかな対応を取り組んでいく。	B	<施設所管課の所見> ・施設的环境整備が適正かつきれいに行われている ・破損等、異常発見時に適正かつ迅速な対応がとれている ・昨年度の指摘事項で示したホームページの改善がなされておらず、英語表記等が誤ったままである。 ・観覧者数の回復のため、自主事業が実施が望まれる。